

令和6年度視覚障害者、聴覚障害者、肢体不自由者又は病弱者である児童に対する教育を行う特別支援学校の小学部において使用する小学校用教科用図書

選 定 資 料

【案】

令和5年6月

広島県教育委員会

はじめに

広島県教育委員会は、視覚障害者、聴覚障害者、肢体不自由者又は病弱者である児童に対する教育を行う特別支援学校の小学部において使用する小学校用教科用図書を選定資料について、広島県教科用図書選定審議会に対して諮問し、このたび答申が提出されました。

この答申に基づき選定資料を作成しましたので、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第10条の規定により送付します。

各県立特別支援学校においては、この資料を参考とし、教科用図書の調査研究を十分に行い、適正かつ公正な選定を行ってください。

令和5年6月

広島県教育委員会

目 次

選定資料について	1
調査研究上の観点等	2
調査研究種目一覧	3
国語	4
書写	12
社会	20
地図	27
算数	35
理科	42
生活	62
音楽	82
図画工作	88
家庭	97
保健	106
英語	115
道徳	122

選定資料について

この資料は、「小学校用教科書目録（令和6年度使用）」に登載された教科用図書について、種目別に、2ページに示す観点に基づいて調査研究を行い、特徴を一覧表にしたものである。

なお、記載の順序は、教科書目録に登載されている発行者順とし、発行者名は次のとおり略称で表した。

番号	略称	発行者	番号	略称	発行者
2	東書	東京書籍株式会社	38	光村	光村図書出版株式会社
4	大日本	大日本図書株式会社	46	帝国	株式会社帝国書院
9	開隆堂	開隆堂出版株式会社	50	大修館	株式会社大修館書店
11	学図	学校図書株式会社	61	啓林館	株式会社新興出版社啓林館
15	三省堂	株式会社三省堂	116	日 文	日本文教出版株式会社
17	教出	教育出版株式会社	207	文教社	株式会社文教社
26	信教	一般社団法人信州教育出版社	208	光文	株式会社光文書院
27	教芸	株式会社教育芸術社	224	学研	株式会社Gakken

調査研究上の観点等

障害種別		視覚障害	聴覚障害	肢体不自由	病弱
児童の実態		<ul style="list-style-type: none"> ・視力、視野、まぶしさ等、視機能に障害があるため、細部を捉えたり、図などの全体像を捉えたりすることに困難がある。 ・大型の視覚教材の認知、器具・道具等の使用や観察、採集、実験、計測・計量等の学習が困難であるため、学習環境の整備、視覚情報の聴覚情報化、教材・教具の工夫、視覚補助具等の指導等の配慮・工夫が必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・聴覚障害のため、聴覚を通じた情報の獲得やコミュニケーションの成立に困難がある。 ・音声情報の不足のため、言語習得や言語概念の形成等に困難があり、言語の指導に配慮・工夫が必要である。 ・学習において、視覚情報による情報補完が有効である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・上肢、下肢又は体幹の運動・動作の障害のため、起立、歩行、書写、食事、衣服の着脱等、日常生活の運動・動作に困難がある。 ・随伴する障害として、言語障害、視覚障害、聴覚障害等がみられることがある。 ・移動に困難があるため、生活経験が不足している児童も多く、指導上の配慮・工夫が必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・病気が長期にわたっており、その間継続して医療又は生活規制が必要である。 ・原因となる疾患は、心身症、神経疾患、悪性新生物、呼吸器疾患等多岐にわたっている。 ・随伴する障害として、肢体不自由、言語障害等がみられることがある。 ・入院のため、生活経験が不足している児童も多く、指導上の配慮・工夫が必要である。
調査研究の観点	内容の取扱い等	<ul style="list-style-type: none"> ○情報機器の活用等に関わる内容がある。 ○触覚や聴覚等を活用した学習内容がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ○情報機器の活用等に関わる内容がある。 ○実験・観察等の手順及び用具の扱い方が写真やイラストとともに説明された内容がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ○情報機器の活用等に関わる内容がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ○情報機器の活用等に関わる内容がある。 ○健康・医療・病気に関わる内容がある。
	きこる内容等	<ul style="list-style-type: none"> ○障害のある児童が興味関心等をもって取り組むことができる内容等 	<ul style="list-style-type: none"> ●文字の色やコントラスト等により、視覚障害への配慮を要する内容がある。 ●空白の欄に記入する課題がある。 ●視覚を重視した観察や体験等の内容がある。 ●視覚以外の方法では鑑賞不可能な内容がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ●音声、音楽、音等を扱った内容がある。 ●インタビュー活動等、音声言語によるコミュニケーションを扱った内容がある。 ●学習のめあてが長文で示された内容がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ●上肢や下肢の複雑な動きを必要とする内容がある。 ●体育的活動や身体表現を含む内容がある。 ●校内や学校周辺では学習できない内容がある。 ●アレルギー等病気に対する配慮が必要な内容がある。
表記表現及び使用上の便宜		<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援教育・ユニバーサルデザインに関する配慮について ・本の大きさ ・総ページ数 ・写真・図表・グラフ・絵の掲載数 	<p style="text-align: center;">記載上の注意事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別支援教育・ユニバーサルデザインに関する配慮については、各発行者が作成した編修趣意書から該当箇所を抜粋して掲載した。 ・本の大きさ、総ページ数は、令和6年使用小学校用教科書目録に基づき掲載した。 ・写真、図表、グラフ、絵の掲載数は、ページを絞って比較を行った場合、比較箇所を明示する。 		

調査研究種目一覽

障害種別 調査研究種目	視覚障害	聴覚障害	肢体不自由	病弱
国語	/	○	○	○
書写	○	○	○	○
社会	/	○	○	○
地図	○	○	○	○
算数	/	○	○	○
理科	/	○	○	○
生活	○	○	○	○
音楽	/	○	○	○
図画工作	○	○	○	○
家庭	/	○	○	○
保健	/	○	○	○
英語	/	○	○	○
道德	/	○	○	○

国 語

表記・表現及び使用上の便宜（各障害種共通）

観点 略称	特別支援教育・ユニバーサルデザインに関する配慮について	判型 総ページ数	図・表等 の掲載数
2 東書	<ul style="list-style-type: none"> ・色覚の多様性に配慮し、カラーユニバーサルデザインの観点から、配色およびデザインについて、全ページにわたって専門家による検証を行っています。 ・学習に集中して必要な情報を捉えられるように、紙面内の文字や図版などの区別を明確にし、配置や色使いを工夫しました。 ・フォントは、文字指導にも適した独自開発の教科書体を中心とし、漢字の読みなど文字が小さい箇所には、見やすく読み間違いにくいユニバーサルデザインフォントを使用しました。 ・特別支援教育の研究者に専門的見地から監修・校閲を受け、全ての児童にとって読みやすく使いやすい教科書となるように配慮をしています。 ・漢字の読みと送り仮名は、これまでの示し方を見直して、より重要な情報である読みを強調しました。 ・物語・説明文教材では、5行ごとの行数字の間に1行ごとの点を示すことで、特定の行を見つけやすくしています。 ・ローマ字には、特別支援教育の研究者の助言の下で英語教科書用と新たに開発した、文字指導に適したユニバーサルデザイン書体を使用しています。 	B 5 ・ 1922	125
17 教出	<ul style="list-style-type: none"> ・「話すこと・聞くこと」「書くこと」の単元では、学びのステップを常に確認できるように、「学習の進め方」の欄を設け、児童が学習の見通しをもち、本時で何を学習するかがわかるように配慮しています。 ・学習の展開、学習の留意点、メモやカード、ノートなどの制作物の例示は、領域を超えて統一デザインとし、学び方が定着できるように配慮しています。 ・紙面の中の視線の移動や各要素の縦横の混在についても、学習者の混乱を生じさせないように、配慮しています。 ・色調のバランスだけでなく形の上でも区別しやすいように配慮したり、色による指示を含んだ設問や色に基づく活動を避けたりして、色覚の個人差を問わず、より多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインに配慮しています。 ・イラストや図版は、内容が区別できるよう色づかいと色彩のバランスに配慮しています。 ・紙面でもデジタル画面でも、見やすく、読みやすいユニバーサルデザインに配慮したオリジナルフォントを使用しています。 	B 5 ・ 1998	94
38 光村	<ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサルデザイン・カラーユニバーサルデザインの観点から、全ての児童に使いやすい教科書を目ざしました。教科書の全ページについて、専門家の校閲を受けています。 ・「話すこと・聞くこと」「書くこと」および「読むこと」手引きは、上段と下段の性格づけを明確にし、どこを、どう読み、何が大切なかが直感的に分かる紙面レイアウトとしました。 ・学習上、複数の情報の識別が必要な図版については、色の組み合わせや色調に配慮しました。また、色だけでなく、形でも区別できるようにするとともに、文字と写真、写真と写真との区別が明確になるように配慮しました。 ・本文には、教科書のために特にデザインした自社作成の教科書体を用いています。この書体は、読みやすいだけでなく、書き文字に近いため、子どもたちに正しい字形を意識させることができます。 ・見出しなどの着目させたい箇所や、図書紹介などの文字の小さな箇所などには、UD書体を使用しています。 ・情報のまとまりが認識しやすいように、用語解説や覚えておきたい知識などはマークを付して示す。 ・写真と写真の間を空けたり、線で囲んだりして、境界を明確に区別できるようにする。 ・色覚特性に配慮して、色による識別に頼ることなく、形で識別できるように作成する。 	B 5 ・ 1879	98

※1 特別支援教育・ユニバーサルデザインに関する配慮：各発行者の第3学年編修趣意書より抜粋。

※2 図・表等の掲載数：各発行者の第6学年教科書（100ページ分）から、内容理解を補完するための図及びグラフ・表を計上。

【国語】聴覚障害

観点	○思考の流れや注意事項について、ナンバリングや写真、イラストとともに説明された内容がある。
対象・方法	第1学年における「言語」に関わる単元、第2学年～第6学年における「書くこと」の単元のうち、共通する指導内容の学習の手順の示し方、イラストの配置、具体例、説明の文等

	学習内容・単元名	手立て・思考の手順	例示・その他
東書	【第1学年】 ○声の大きさ ○母音（あいおうえおのうた） ○濁音・半濁音 ○助詞「は」「を」「へ」 ○特殊音（長音、促音、拗音） ○カタカナ	<ul style="list-style-type: none"> ・声の大きさの使い分けを、動物の体の大きさ、実際の場面で示している。 ・口形を示している。 ・拍を手のイラストで示している。 ・「え」「へ」の使い分けがある。 ・拍を手のイラストで示している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・イラスト ・写真 ・単語、イラスト、文章 ・QRコード（実写） ・QRコード（イラスト） ・QRコード（実写） ・カタカナ語のイラスト ・QRコード（書き方）
	【第2学年】 ○「かんさつしたことを書こう」（4頁）	<ul style="list-style-type: none"> ・学習の流れの図と具体的な進め方を説明した文章がある。 ・簡単な観察メモがある。 	例：ミニトマトの観察（横書き）
	【第3学年】 ○「道具のひみつをつたえよう」（5頁）	<ul style="list-style-type: none"> ・学習の流れの図と具体的な進め方を説明した文章がある。 ・調べたことを整理する方法を具体例とイラストで示している。 	例：鉛筆のひみつ
	【第4学年】 ○「山場のある物語を書こう」（4頁）	<ul style="list-style-type: none"> ・学習の流れの図と具体的な進め方を説明した文章がある。 ・人物カードや場面ごとのイラストがある。 	例：イワシの話
	【第5学年】 ○「どう考える？もしもの技術」（6頁）	<ul style="list-style-type: none"> ・学習の流れの図と具体的な進め方を説明した文章がある。 ・フローチャートで思考の過程の例を示している。 	例：「心の声スピーカー」は必要か
	【第6学年】 ○「どう立ち向かう？もしもの世界」（6頁）	<ul style="list-style-type: none"> ・学習の流れをイラストと具体例で示している。 ・様々な立場の考えをイラストとともに紹介している。 	・例文なし

教出	<p>【第1学年】 ○声の大きさ</p> <p>○母音（声を合わせてあいうえお） ○濁音・半濁音 ○特殊音（促音、長音、拗音） ○助詞「は」「を」「へ」 ○カタカナ</p> <p>【第2学年】 ○「かんさつ発見カード」（4頁）</p> <p>【第3学年】 ○「取材したことをほうこく文に」（6頁）</p> <p>【第4学年】 ○「作ろう！「ショートショート」」（6頁）</p> <p>【第5学年】 ○「世界遺産 白神山地からの提言―意見文を書こう」（14頁）</p> <p>【第6学年】 ○「十二歳の主張」（6頁）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・声の大きさの使い分けを、動物の体の大きさ、実際の場面で示している。 ・口形を示している。 ・拍を点と線で示している。 ・助詞を色分けしている。 ・平仮名とカタカナを対比している。 ・学習の流れが文章で書いてある。 ・使用する表現の紹介がある。 ・観察メモを表で示している。 ・学習の流れの図があり、学習過程に沿って進め方を示している。 ・学習の流れの図がある。 ・主に表と文字で進め方を説明している。 ・図表で思考過程の例を提示している。 ・学習の流れの図がある。 ・資料を読んで、グループで1つのテーマを考えたあとで、自分の考えを書く形式になっている。 ・学習の流れの図と具体的な進め方を説明した文章がある。 ・説得力をもたせるための表やグラフの例がある。 ・例文に構成の説明がある。 ・使用する表現の紹介がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・イラスト ・写真 ・単語、イラスト、文章 ・単語、イラスト、文章 ・イラスト・文章 ・単語、イラスト 例：なすの花の観察（横書き） ・例文に構成の説明がある。 ・横書きの書き方 例：スーパーマーケットで見つけたひみつを教えます ・インタビューの仕方 例：ぼかたんす ・意見文の例あり 例：私たちとインターネット
----	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

光村	<p>【第1学年】 ○母音（歌に合わせてあいうえお） ○濁音・半濁音</p> <p>○助詞「が」「は」 ○特殊音（促音・長音・拗音） ○助詞「は」「を」「へ」 ○カタカナ</p> <p>【第2学年】 ○「かんさつ名人になろう」（6頁）</p> <p>【第3学年】 ○「仕事のくふう、見つけたよ」（6頁）</p> <p>【第4学年】 ○「なりきって書こう」（4頁）</p> <p>【第5学年】 ○「あなたは、どう考える」（6頁）</p> <p>【第6学年】 ○「デジタル機器と私たち」（6頁）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・口形を示している。 ・拍を点と線で示している。 ・助詞を色分けしている。 ・学習の流れの図と具体的な進め方を説明した文章がある。 ・簡単な観察メモがある。 ・学習の流れの図と具体的な進め方を説明した文章がある。 ・文章の組み立てを図で表している。 ・学習の過程が文章で簡単に示されている。 ・学習の流れの図と具体的な進め方を説明した文章がある。 ・例文に構成の説明がある。 ・学習の流れの図がある。 ・資料を読んで、グループでテーマを考え、提案する文章を書く形式になっている。 ・書き方（表現）の例がある。 ・ふせんを使って、構成を組み立てていくイラストがある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・写真 ・単語、イラスト、文章 ・QRコード（ワークシート） ・単語、イラスト ・単語、イラスト、文章 ・イラスト、文章 ・単語、イラスト、文章 ・QRコード（ワークシート） 例：ミニトマトの観察（縦書き） 例：スーパーマーケットの商品の並べ方の工夫 ・符号（句点、中点、ダッシュ、かぎ、横書き） 例：リク（犬・八歳） 例：優先席があることで、安心できる人がいる 例：スマートフォン、使うときは周りを気づかって
----	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

【国語】聴覚障害

観点	●学習のめあてや振り返りに長文で示された内容がある。
対象・方法	第2学年～第6学年の「書くこと」についての単元について、同様の内容を扱った単元のめあてと振り返りの文章表記と示し方等

	単元名	学習のめあて・導入	振り返りの提示
東書	【第2学年】 ●「かんさつしたことを書こう」	<ul style="list-style-type: none"> ・短文のめあてと、観察のポイントをイラストで提示している。 ・既習事項とのつながりを示すQRコードがある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一文で提示している。
	【第3学年】 ●「道具のひみつを伝えよう」	<ul style="list-style-type: none"> ・短文のめあてと、調べたことを整理するポイントを図で提示している。 ・既習事項とのつながりを示すQRコードがある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一文で提示している。
	【第4学年】 ●「山場のある物語を書こう」	<ul style="list-style-type: none"> ・短文のめあてと、物語を作る時のポイントを図で提示している。 ・既習事項とのつながりを示すQRコードがある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一文で提示している。
	【第5学年】 ●「どう考える？もしもの技術」	<ul style="list-style-type: none"> ・短文のめあてと、意見文を書くときの工夫のポイントを図で提示している。 ・既習事項とのつながりを示すQRコードがある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一文で提示している。
	【第6学年】 ●「どう立ち向かう？もしもの世界」	<ul style="list-style-type: none"> ・短文のめあてと、論の進め方の工夫のポイントを提示している。 ・既習事項とのつながりを示すQRコードがある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一文で提示している。

<p>教出</p>	<p>【第2学年】 ●「かんさつ発見カード」</p> <p>【第3学年】 ●「取材したことをほうこく文に」</p> <p>【第4学年】 ●「作ろう！「ショートショート」」</p> <p>【第5学年】 ●「世界遺産 白神山地からの提言一意見文を書こう」</p> <p>【第6学年】 ●「十二歳の主張」</p>	<p>・短文のめあてと、観察のポイントを提示している。</p> <p>・短文のめあてと、取材したことをまとめるポイントを提示している。</p> <p>・提示なし。</p> <p>・提示なし。</p> <p>・短文のめあてと、文章に説得力をもたせるためのポイントを提示している。</p>	<p>・一文で提示している。</p> <p>・一文で提示している。</p> <p>・一文で提示している。</p> <p>・二つの観点の振り返り文を提示している。</p> <p>・二つの観点の振り返り文を提示している。</p>
<p>光村</p>	<p>【第2学年】 ●「かんさつ名人になろう」</p> <p>【第3学年】 ●「仕事のくふう、見つけよう」</p> <p>【第4学年】 ●「なりきって書こう」</p> <p>【第5学年】 ●「あなたは、どう考える」</p> <p>【第6学年】 ●「デジタル機器と私たち」</p>	<p>・目標と見方・考え方を示す文がある。 ・観察のポイントを紹介している。</p> <p>・目標と見方・考え方を示す文がある。 ・報告文のポイントを紹介している。</p> <p>・短文のめあてと、物語文のポイントを提示している。</p> <p>・目標と見方・考え方を示す文がある。 ・主張を明確にするためのポイントを提示している。</p> <p>・目標と見方・考え方を示す文がある。 ・説得力のある文章にするためのポイントを提示している。</p>	<p>・「知る」「書く」「つなぐ」の三観点の振り返りの文がある。</p> <p>・「知る」「書く」「つなぐ」の三観点の振り返りの文がある。</p> <p>・一文で提示されている。</p> <p>・「知る」「書く」「つなぐ」の三観点の振り返りの文がある。</p> <p>・「知る」「書く」「つなぐ」の三観点の振り返りの文がある。</p>

【国語】 肢体不自由・病弱

観点	○情報機器の活用等に関わる内容がある。	
対象・方法	デジタル機器を活用した単元	
	第1学年	
	第3学年（下）（話す・聞く）	（「道具のうつりかわりを説明しよう（東書）」、「ちいきの行事（教出）」、「お気に入りの場所、教えます（光村）」）
	第6学年（書く）	（「どう立ち向かう？もしもの世界（東書）」、「十二歳の主張（教出）」、「デジタル機器と私たち（光村）」）
	における情報機器の活用等に関わる具体例	

	第1学年	第3学年	第6学年
東書	記載なし	<ul style="list-style-type: none"> ・説明する身の回りの道具をインターネットで調べる記述がある。 ・調べたことを整理するときインターネットのホームページを記載している。 ・QRコードで説明がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・SNSやウェブニュースなどいろいろな媒体を紹介している。 ・QRコードで説明がある。
教出	記載なし	<ul style="list-style-type: none"> ・オンラインでインタビューする記述がある。 ・発表計画表を作る際、動画の活用について言及がある。 ・発表の際、動画や画像の活用について言及がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネットの調べ学習について記述がある。 ・QRコードで意見文等の具体例が紹介されている。
光村	記載なし	<ul style="list-style-type: none"> ・お気に入りの場所の写真撮影の記述がある。 ・「発表のれい」がQRコードで示されている。 ・「写真や絵などのしりょうの見せ方」について記述がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタル機器の活用をテーマに、構成を考え、提案する文章を書く単元である。 ・デジタル機器を使って思うことを考える場面の設定がある。 ・デジタル機器の使い方を振り返ってグループで話し合い、取り上げたいテーマについて考える場面の設定がある。 ・「デジタル機器の活用と健康との関わり」「使用する時間や場所、効果的な機能」「情報を発信するときに気をつけること」「メールやSNSでのやり取りのしかた」等のテーマの例が記述されている。 ・インターネットを活用した調べ学習が提案されている。 ・文書作成ソフトの使用が紹介されている。 ・提案する文章の作例がQRコードで示されている。

【国語】 肢体不自由・病弱

観点	●校内や学校周辺では学習できない内容がある。
対象・方法	生活経験を深めることができる単元 第1学年（読む）、第3学年（読む）、第5学年（読む）の内容における校内や学校周辺では学習できない生活経験を補う内容の具体例

	第1学年	第3学年	第5学年
東書	<ul style="list-style-type: none"> ・どうやってみをまもるのかな ・いろいろなふね ・子どもをまもるどうぶつたち 	<ul style="list-style-type: none"> ・自然のかくし絵 ・せっちゃくざいの今と昔 ・カミツキガメは悪者か 	<ul style="list-style-type: none"> ・和の文化を受けつぐ～和菓子をさぐる ・「弱いロボット」だからできること
教出	<ul style="list-style-type: none"> ・すずめのくらし ・だれが、たべたのでしょうか ・はたらくじどう車 ・うみへのながいたび 	<ul style="list-style-type: none"> ・めだか ・くらしと絵文字 ・川をつなぐちえ 	<ul style="list-style-type: none"> ・世界遺産 白神山地からの提言 ・みすゞさがしの旅
光村	<ul style="list-style-type: none"> ・うみのかくれんぼ ・じどう車くらべ ・どうぶつのあかちゃん 	<ul style="list-style-type: none"> ・鳥になったきょうりゅうの話 ・すがたをかえる大豆 ・ありの行列 	<ul style="list-style-type: none"> ・たずねびと ・固有種が教えてくれること

書 写

表記・表現及び使用上の便宜（各障害種共通）

観点 略称	特別支援教育・ユニバーサルデザインに関する配慮について	判型 総ページ数	図・表等 の掲載数
2 東書	<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援教育の専門家の校閲を受け、全ページにわたって検証を行っています。 ・文意を理解しやすいように、文節で改行しています。 ・学習に集中し、紙面の中のだいたいな情報に着目できるように、レイアウトや色使いを工夫しました。 ・色覚の多様性に配慮し、カラーユニバーサルデザインの観点から、配色およびデザインについて、全ページにわたって専門家に検証を行っています。 	B 5 変型 ・ 320	47
17 教出	<ul style="list-style-type: none"> ・色覚等の特性をふまえた、判読しやすい配色やレイアウトを工夫しています。 ・書写的な観点から見て、手書き文字と近い形で学習できるユニバーサルデザインフォントを使用しています。 ・基本点画の名称と書き方について確認できるページが、全学年に設けられています。 	B 5 ・ 328	53
38 光村	<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援教育の専門家による全ページの校閲を受け、情報を精選し、大切なことがひと目で分かる、すっきりとしたレイアウトを実現しました。特別に支援が必要な児童にとっても、混乱が生じにくく学びやすい紙面です。 ・カラーユニバーサルデザインの専門家による厳しい校閲を受け、文字や図表などに複数の色を用いるときは、だれもが明確に識別できる色の組み合わせになるよう配慮しました。 ・読みやすさを考慮して独自に開発した、オリジナルの教科書体を使用しています。 ・単元名・教材名や、「たいせつ」には、読みやすさと見やすさを追求したユニバーサルデザイン書体を用いました。 	B 5 変型 ・ 324	78

※1 特別支援教育・ユニバーサルデザインに関する配慮：各発行者の第3学年編修趣意書より抜粋。

※2 図・表等の掲載数：各発行者の第6学年教科書から、内容理解を補完するための図及びグラフ・表を計上。

【書写】視覚障害

観点	○触覚や聴覚等を活用した学習内容がある。
対象・方法	第3学年における触覚や聴覚等を活用した学習活動を工夫できる学習課題の具体例

	イメージをつかむ活動	学習に役立つコンテンツ
東書	<ul style="list-style-type: none"> ○筆の穂先の向きを「おり紙半分」と表現して確認する活動が掲載されている。 ○筆圧の強さと線の太さの関係を「とん」の文字の大きさと表現している。 ○「点面の書き方」で、始筆、送筆、終筆の動きを「とん」「すう」「びたっ」等の擬態語で表現して書き方を確認する活動が掲載されている。 ○「左はらいと右はらい」では、違いをイメージできるよう両者を比較して、1ページに掲載している。「左はらい」では送筆、終筆で「筆圧を徐々に弱くする」、「右はらい」では、始筆は軽くおき、「送筆で筆圧をだんだん強く」、終筆で「一度止めてから筆圧をだんだん弱くする」と表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○QRコンテンツ ・毛筆教材文字の運筆動画（音声あり）9 ・関連資料16
教出	<ul style="list-style-type: none"> ○「筆圧の強さ」では、筆圧と線の太さとの関連を、細い線は少し力を入れた「ちゅん」、中くらいの線はもう少し力を入れた「とっ」、太い線は強く力を入れた「とん」の擬態語で表現している。 ○筆の穂先の向きを「左ななめ上 10時半の向き」と表現して確認する活動が掲載されている。 ○「点面の書き方」で、始筆、送筆、終筆の動きを「とん」「すう」「びたっ」等の擬態語で表現して書き方を確認する活動が掲載されている。 ○「左はらい」「右はらい」は見開き2ページに掲載し、それぞれの気を付けるところを確かめる学習活動となっており、「左はらい」は「だんだん力をぬく」、「右はらい」は「だんだん力を入れる」と表現している。「左はらい」では始筆は「とん」、送筆、終筆で「力をぬきながら、ほ先をそろえてゆっくりはらう」と記述している。「右はらい」の始筆は「ちゅん」、終筆を「すうっととび立つように、横にはらおう」と、擬音語を使ったり、筆を動かす向きを示したりしている記述がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ○QRコンテンツ ・関連資料動画（音声あり）2 ・毛筆教材文字の運筆動画（音声あり）11
光村	<ul style="list-style-type: none"> ○穂先の向きや書くときの動きをたしかめるために「空書き」を紹介しており、始筆、送筆、終筆の動きを「トン」「スー」「トン」と擬態語に合わせて手の平を「ほ」にして確認する活動が掲載されている。 ○「左はらい」「右はらい」はそれぞれ別ページに掲載し、筆運びのはやさ、筆の抜き方を記述している。具体的には「左はらい」は始筆を「強く」、送筆を「だんだん弱く」、終筆を「ほ先をまとめながらゆっくりはらう」と表現している。「右はらい」では、始筆を「弱く」、送筆を「だんだん強く」、終筆を「強く止める、ほ先をまとめながら、ゆっくりはらう」と表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○QRコンテンツ ・関連資料動画（音声あり）16（硬筆ひらがな、かたかな、毛筆ひらがな、かたかなの50音の運筆動画含む） ・関連資料4（写真、アニメーション等） ・毛筆教材文字の運筆動画（音声あり）11

【書写】視覚障害

観点	●文字の色やコントラスト等により、視覚障害への配慮を要する内容がある。
対象・方法	<ul style="list-style-type: none"> ・第1学年 「はじめの学習」「ひらがなの書き方」「かたかなの書き方」におけるレイアウトや配色、文字の大きさ等及び硬筆の練習マス ・第3学年 毛筆の手本

	第1学年 レイアウト	第3学年 毛筆の手本
東書	<ul style="list-style-type: none"> ●配色 色覚の多様性に配慮。カラーユニバーサルデザインに配慮されている。指なぞり書き文字：水色、灰色、濃い桃色、濃い水色 ●文字の大きさ 見出し文字：黒 見出し：9mm×9mm 本文：6mm×6mm ●ひらがな表 25mm×25mm 罫線の色：灰色 補助線：あり ●漢字表マス 20mm×20mm 罫線の色：黒（上下のみ） 補助線：なし ●かたかな表マス 25mm×25mm 罫線の色：灰色 補助線：あり ●フォント UDフォント使用（手書き文字に近い字形） ●硬筆用練習マス マスの大きさ：25mm×25mm 線の色：灰色 手本の配置：練習用マスの上側のマスに配置 なぞり書き用文字：濃い 	<ul style="list-style-type: none"> ●半紙手本 B5変型サイズ。半紙と同じ縦横の比率。128%に拡大すると半紙原寸大になる。手本範囲内に手本以外の情報の記載あり。（例p15） ページ見開きに半紙とほぼ同寸の見本あり。「正月」（例p30、31） ●書き初め用紙手本 「明るい心」書初め用紙（p53）は原寸大。（横幅170mm）
教出	<ul style="list-style-type: none"> ●配色 カラーユニバーサルデザインに配慮されている。見出し文字：青 指なぞり書き文字：灰色、オレンジ ●文字の大きさ 見出し：9mm×9mm 本文：6mm×6mm ●ひらがな表 25mm×25mm 罫線の色：黒 補助線：黒 ●漢字表マス 18mm×18mm 罫線の色：赤 補助線：黒 ●かたかな表マス 18mm×18mm 罫線の色：黒 補助線：黒 ●フォント UDフォント使用 ●硬筆用練習マス マスの大きさ：25mm×25mm 線の色：黒 手本の配置：練習用マスの上側のマスに配置 一部右側に配置 なぞり書き用文字：濃い 	<ul style="list-style-type: none"> ●半紙手本 B5変型サイズ。半紙と同じ縦横の比率。128%に拡大すると半紙原寸大になる。半紙原寸大の見本なし。手本範囲内に手本以外の情報の記載なし。（例p51） ●書き初め用紙手本 「友だち」書初め用紙（p53～56）はほぼ原寸大。（横幅175mm）

光 村	<ul style="list-style-type: none"> ●配色 カラーユニバーサルデザインに配慮されている。 見出し文字：緑 指なぞり書き文字：オレンジ、青、灰色 ●文字の大きさ 見出し：7mm×7mm 本文：6mm×6mm ●ひらがな表 25mm×25mm 罫線の色：黒 補助線：灰色 ●かたかな表マス 25mm×25mm 罫線の色：黒 補助線：灰色 ●漢字表マス 20mm×20mm 罫線の色：黒 補助線：なし ●フォント UDフォント使用 ●硬筆用練習マス マスの大きさ：25mm×25mm 線の色：黒、灰色 手本の配置：練習用マスの上部に配置 なぞり書き用文字：薄い 	<ul style="list-style-type: none"> ●半紙手本 B5変型サイズ。半紙と同じ縦横の比率。128%に拡大すると半紙原寸大になる。手本範囲内に手本以外の情報の記載あり。（例 p17） ページ見開きに半紙とほぼ同寸の見本あり。 「正月」（例 p46、47） ●書き初め用紙手本 「友だち」書初め用紙（p64）はほぼ原寸大。（横幅175mm）
--------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

【書写】聴覚障害

観点	○運筆のポイントや筆順及び用具の扱い方が写真やイラストとともに説明されている。
対象・方法	第1、3学年の「硬筆」、第3学年の「毛筆」の点画のポイントや筆順及び用具の扱い方等の理解を補う写真・イラストのページ数、QRコードの数

		○点画のポイント (写真・イラストのページ数) 【QRコード数】	○筆順 (写真・イラストのページ数) 【QRコード数】	○用具の扱い方 (写真・イラストのページ数) 【QRコード数】
東書	1年	なぞり、とめ、はね、まがり、おれ、むすび (11) 【8】	「かくじゅんじょ」(0) 【1】 ・一画目は赤線と赤字①、二画目は青線と青字② ・筆順を数字で示している。 「ひつじゅんのきまり」(0) 【1】 ・筆順の決まりを赤で囲っている。 ・書き込みマスが四分割されている。	鉛筆の持ち方(4) 【1】 フェルトペンのもち方(1) 【0】
	3年	筆圧、点画の名前、横画、縦画と点、おれ、左はらいと右はらい、曲がりと反り(12) 【6】	筆順の決まり(0) 【1】 ・筆順を赤数字で表示。 ・赤線と青線で縦画、横画を区別している。	筆の持ち方、小筆の持ち方、用具の準備と片付け方、鉛筆の持ち方、穂先(6) 【1】
教出	1年	なぞり、せんのおわり、まがり・おれ・おれかえし・むすび、かたかなのおれ・とめ・まがり・はね・はらい、漢字のとめ・はね、はらい、漢字のおれ・まがり・そり(10) 【5】	「かきじゅん」(0) 【1】 ・一画目を赤線で示している。 ・手の動きを点線で示している。 ・書き込みマスが四分割されている。 「かきじゅん」(0) 【0】 ・書き順の決まりを①②③とナンバリングしている。 ・一、二、三画目の色をそれぞれ変えて表示。 ・横画を赤矢印、縦画を青矢印で表示。	鉛筆の持ち方(2) 【1】 フェルトペンの持ち方(1) 【0】
	3年	筆圧、横画、たて画、はらい、おれ・はね、曲がりとはらい、曲がりとおれ、点画のしゅるい(毛筆17) 【毛筆6】 硬筆 はらい、おれとはね(硬筆2) 【硬筆0】	「筆順と字形」(0) 【0】 ・筆順と字形の決まりを①②③とナンバリングしている。 ・筆順に1、2、3と数字を書いている。	用具の名前と置き方・扱い方、筆の持ち方、力の入れ方、片付け(5) 【1】
光村	1年	なぞり、とめとはらい、はね、まがりとおれ、むすび、かたかなのとめ・はらい、漢字のとめ・はね・はらい、漢字のおれ・曲がり・反り(12) 【7】	「かきじゅん」(0) 【1】 ・一画目は赤線に赤字1、二画目は青線に青数字2、で表示。 ・「いち、に」と表示。 ・書き込みマスが四分割されている。 「かきじゅん」(0) 【0】 ・筆順の決まりを太字の赤色で示している。 ・一、二、三画目のそれぞれを、朱、青、黄線で表し、①②③と数字で示している。 ・書き込みマスが四分割されている。	鉛筆の持ち方(7) 【2】 水筆のもち方(2) 【1】 フェルトペンの持ち方(1) 【0】
	3年	点画の種類、横画、縦画、おれ、力の入れ方、左はらい、右はらい、点・はね、曲がり、平がな(19) 【6】	単元なし	筆の使い方、用具と準備、筆の持ち方、片付け、穂先の向き、力の入れ方、鉛筆の持ち方(9) 【5】

【書写】聴覚障害

観点	●学習のめあてと振り返りが長文で示された内容がある。
対象・方法	学習の「めあて」と「振り返り」の表示及び文節数

		●めあて (文節数)	●振り返り (文節数)
東書	1年	<ul style="list-style-type: none"> 「めあて」「ねらい」などの表示なし。 	<ul style="list-style-type: none"> 「ひらがなのかきかた」(2つ目から)に「ふりかえろう」あり。○で振り返る。 文節数 (4、3、6、5、3、3、3、5、7、4、7、6、4、6、5、5、4、4、3、6、4、5) 平均文節数…4.6
	3年	<ul style="list-style-type: none"> 「めあて」「ねらい」などの表示なし。 	<ul style="list-style-type: none"> 「ふり返ろう」として、「考えた」、「分かった」、「書けた」と○で振り返る活動が9箇所。「(学習内容を)どのように生かしたか話し合おう」、「つたえ合おう」と○で振り返る活動が6箇所。 文節数 (3、6、8、7、5、7、2、5、6、4、3、6、6、3、4) 平均文節数…5.0
教出	1年	<ul style="list-style-type: none"> 「②ひらがなのくしゅう」以降に「めあて(りんごのマーク)」の表示あり。 文節数 (7、3、4、7、5、7、5、6、5、5、5、7、6、6、5、3、7、6) 平均文節数…5.6 	<ul style="list-style-type: none"> 「ふりかえろう(めあてと同じりんごのマーク)」として、「よくできた」、「できた」、「もうすこし」の顔文字で表現、評価させる。 文節数 (7、4、6、3、5、7、5、6、5、3、5、3、6、6、5、3、7、6) 平均文節数…5.0
	3年	<ul style="list-style-type: none"> 「1 はじめの学習」には①～⑤のナンバリング後にめあての表示あり。 「2 横画」以降には「めあて」として、表示あり。 文節数 (5、5、5、6、7、6、7、6、6、6、6、8、6、5、7、4) 平均文節数…5.9 	<ul style="list-style-type: none"> 「ふり返ろう」として、めあてに沿った1～2つの振り返り項目があり、「よくできた◎」「できた○」「もう少し△」で評価させる。 文節数 (3、4、3、4、5、4、5、7、5、5、6、5、4、5、6、6、7、6、6、5、6、5、6、5、6) 平均文節数…5.1
光村	1年	<ul style="list-style-type: none"> 「めあて」「ねらい」などの表示なし。 	<ul style="list-style-type: none"> 「とめ」と「はらい」以降、「できたかな」として、振り返りあり。「できたらなぞろう」として、顔(1種類)をなぞらせて評価させる。 文節数 (2、2、3、4、4、5、5、3、6、6、6、3、5、5、6) 平均文節数…4.3
	3年	<ul style="list-style-type: none"> 「毛筆スタートブック」には「ねらい」の表示なし。 「横画」以降、「ねらい」の表示あり。 文節数 (5、5、5、5、5、6、5、5、5、6、6、7) 平均文節数…5.0 	<ul style="list-style-type: none"> 「ねらい」の下に「気をつけて書いた」として、チェックさせる表示あり。

【書写】 肢体不自由・病弱

観点	○情報機器の活用等に関わる内容がある。
対象・方法	第1学年、第3学年、第5学年の教科書に掲載されている情報機器の活用に関わる内容の具体例

	第1学年	第3学年	第5学年
東書	(具体例) 記載なし (QRコンテンツ) ・もじをかくしせい (他 17)	(具体例) 記載なし (QRコンテンツ) ・毛筆を使って学習しよう (他 20)	(具体例) 記載なし (QRコンテンツ) ・点画のつながり (他 17)
教出	(具体例) 記載なし (QRコンテンツ) ・じをかくしせい (他 13)	(具体例) ・パソコンとテレビモニターを通して、動画で筆順や筆使いを確かめるよう言及がある。 (QRコンテンツ) ・「横画」の筆使い (他 11)	(具体例) ・パソコンを通して、動画で筆使いを確かめるよう言及がある。 (QRコンテンツ) ・文字の組み立て方 (他 11)
光村	(具体例) ・タブレットを使うときの姿勢について示されている。 ・タブレットを使ってみようという記載がある。 (QRコンテンツ) ・じをかくしせい (他 22)	(具体例) ・自分の課題を見つけるために、タブレットを活用するよう記述がある。 (QRコンテンツ) ・書きぞめ (他 29)	(具体例) ・自分の課題を見つけるために、タブレットを活用するよう記述がある。 (QRコンテンツ) ・筆の持ち方 (他 24)

【書写】 肢体不自由・病弱

観点	●上肢や下肢の複雑な動きを必要とする内容がある。
対象・方法	姿勢や上肢の動きにかかわる単元 第3学年（「毛筆を使って学習しよう（東書）」、「はじめの学習（教出）」、「毛筆スタートブック（光村）」） 第6学年（「点画のつながり（東書）」、「文字の大きさと配列、点画のつながり（教出）」、「点画のつながりと読みやすさ（光村）」）における写真やイラストの数

	第3学年	第6学年
東書	(該当単元の8ページ) ・筆の持ち方など手の形に関わる写真・イラスト 13枚 ・姿勢に関わる写真・イラスト 3枚	(該当単元の2ページ) ・写真・イラスト 0枚 ・動画 1本
教出	(該当単元の7ページ) ・筆の持ち方など手の形に関わる写真・イラスト 17枚 ・姿勢に関わる写真・イラスト 4枚 ・腕の動かし方に関わる写真・イラスト 1枚	(該当単元の4ページ) ・写真・イラスト 0枚 ・動画 1本
光村	(該当単元の12ページ) ・筆の持ち方など手の形に関わる写真・イラスト 17枚 ・姿勢に関わる写真・イラスト 15枚 ・腕の動かし方に関わる写真・イラスト 5枚	(該当単元の4ページ) ・写真・イラスト 0枚 ・動画 2本

社 会

表記・表現及び使用上の便宜（各障害種共通）

観点 略称	特別支援教育・ユニバーサルデザインに関する配慮について	判型 総ページ数	図・表等 の掲載数
2 東書	<ul style="list-style-type: none"> ・本文と資料をはっきり区別できるようにレイアウトし、児童に注目させたい本時の「めあて」や「学習問題」が目立つようにしています。 ・図表などは、色調の違いだけでなく、模様や形などでも判別できるように配慮しています。カラーユニバーサルデザインの観点から、配色およびデザインについて、専門家に検証を行っています。 ・教科書の一部にユニバーサルデザインフォント（UDフォント）を使用し、可読性を高めています。 	A B ・ 852	276
17 教出	<ul style="list-style-type: none"> ・色覚の個人差を問わず、より多くの人に見やすい配色にしています。また図版などは色だけでなく形や模様でも判別できるようにしています。 ・本文には、ロービジョン（弱視）や読みに困難さがある学習障がいの子どもにも読みやすく配慮した「UDデジタル教科書体」を使用しました。 ・フォントやポイントの違いにより、本文と資料、こどものノート例などを見分けやすくしている。 	A B ・ 976	257
116 日文	<ul style="list-style-type: none"> ・一人一人の色覚の違いを問わず、多くの子どもに見やすいよう、グラフ・地図については、色調や色の組み合わせの区別だけではなく、斜線やドットなども使用するなど、細部まで配慮しています。グラフは、要素ごとに黒色の境界線を施し、確実に数値を読み取ることができます。 ・本文には、誰にでも見やすく読みやすい「ユニバーサルデザインフォント（UDデジタル教科書体）」を使用しています。 	A B ・ 986	273

※1 特別支援教育・ユニバーサルデザインに関する配慮：各発行者の第4学年編修趣意書より抜粋。

※2 図・表等の掲載数：各発行者の第6学年教科書（100ページ分）から、内容理解を補完するための図及びグラフ・表を計上。

【社会】聴覚障害

観点	○情報機器の活用等に関わる内容がある。
対象・方法	デジタル端末を活用した視覚情報の具体例（第3学年）

デジタル端末を活用した視覚情報の具体例（第3学年）	
東書	<p>○二次元コードの総数 39</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動画 11 (教科書のつくり、働く人と私たちの暮らし、店で働く人、くらしを守る、棒グラフの読み取り、消防士の仕事、交番の警察官の仕事、市のうつり変わり、博物館の見学の仕方、年表の作り方) ・ワークシート 27 ・クイズ 2 (方位、地図記号) ・イラスト・写真 6 (町の様子、スーパーマーケットで働く人の様子、火事が起きた時の様子、様々な消防自動車、交通事故現場で働く人たち、街並みの変化) ・ウェブサイトへのリンク 3 (NHK for School 10番組、EduTown SDGs、政府広報オンラインキッズページ)
教出	<p>○二次元コードの総数 28</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動画 15 (タブレットの使い方、方位磁針、方位、横溝屋敷、かま、昔の道具、千歯こき、かまど、昔の遊び、昔の洗濯の仕方、オンラインでインタビューする方法、インターネットで調べる方法、動画に記録する方法、地図を利用する方法、フォトマップを作る方法) ・ワークシート 1 ・クイズ 1 (地図記号) ・資料のヒント 4 (八方位を確かめる、地図から土地の使われ方を確かめる、表を作る、グラフを作って比べる、グラフを読み取る) ・イラスト 2 (タブレット端末の使い方、感染症対策) ・ウェブサイトへのリンク 15 (国土地理院キッズページ、Googleマップ、横浜市役所、一般社団法人日本スーパーマーケット協会、キッズページ、NHK for School 2、消防防災博物館、Yahoo!きっず、まなっぷZENRIN、横浜市歴史博物館、子どものコーナー、パナソニックキッズスクール、地理院地図、SDGs ずかん) ・読み物 1 (地図記号をもっと探検してみよう!)
日文	<p>○二次元コードの総数 91</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動画 6 (方位、姫路市役所職員インタビュー、れんこんづくりの仕事、れんこん作りの工夫、消防署員出動までの1分間、交番に勤める警察署の人のある日の仕事の様子) ・ワークシート 48 ・イラスト 1 (SDGsの17の目標) ・スライドショー 2 (1950年代～1960年代に使っていた道具、1970年代～1980年代に使っていた道具) ・ウェブサイトへのリンク 4 (国土地理院、NHK for School、ヤマサ蒲鉾株式会社見学用HP、キッズ外務省) ・教科書に掲載してある文章と絵や図、グラフなどの情報を関連付けるスライド 31

【社会】聴覚障害

観点	○重要語句の説明が写真やイラスト等、様々な視覚情報を用いている内容がある。
対象・方法	第5学年「米づくりのさかんな地域」及び「水産業のさかんな地域」において、重要語句の説明が写真やイラスト等を用いている事例

	米づくりのさかんな地域（米づくりの工夫）	水産業のさかんな地域（養殖業及び課題）
東書	<ul style="list-style-type: none"> ○写真 <ul style="list-style-type: none"> ・耕地整理の前後 ・農業の今昔（田おこし、田植え、稲刈り） ・JAの営農指導員と相談する様子 ・JAによる米の宣伝 ・庄内平野で行われている土地改良区による水の管理 ・県の水田農業研究所での交配作業の様子 ・水田農業研究所 ・「つや姫」「雪若丸」の写真 ・庄内の農業に貢献した阿部亀治 ・博物館 ○イラスト <ul style="list-style-type: none"> ・用水路と排水路のしくみ ・カントリーエレベーターの中 ・米袋の表示 ○グラフ <ul style="list-style-type: none"> ・（棒グラフ）米づくりの労働時間の変化 ・（円グラフ）庄内平野の米が届けられる地方別の割合 ・（円グラフ）米づくりにかかる費用 ○図表 <ul style="list-style-type: none"> ・（年表）「つや姫」ができるまで 	<ul style="list-style-type: none"> ○写真 <ul style="list-style-type: none"> ・養殖場の様子 ・養殖場 ・かんばちのブランド「海の桜勘」の成魚 ・赤潮の水面 ・垂水市にある「かごしま豊かな海づくり協会」の様子 ・はまちの養殖場 ・オリーブの葉を加えたえさ ・オリーブハマチ ・讃岐さーもん ・養殖業者、香川県水産試験場の職員の写真 ○イラスト <ul style="list-style-type: none"> ・栽培漁業の仕組み ・MSC「海のエコラベル」 ○地図 <ul style="list-style-type: none"> ・鹿児島県の主な養殖場 ・オリーブハマチの養殖が行われている場所 ・香川県 ○グラフ <ul style="list-style-type: none"> ・（円グラフ）漁業の中で養殖が占める割合 ・（棒グラフ）日本の水産物輸入量の変化 ・（折れ線グラフ）漁業別の生産量の変化 ・（棒グラフ）漁業で働く人数の変化 ・（折れ線グラフ）瀬戸内海の水温の変化 ○図表 <ul style="list-style-type: none"> ・（図表）排他的経済水域と世界の漁場別に見た日本の漁場生産量 ・（こよみ）オリーブハマチと讃岐さーもんの1年間の養殖ごよみ

<p>教出</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 写真 <ul style="list-style-type: none"> ・水田に入れる水の量を調節する ・玄米黒図をまく ・水田の管理に役立つ情報通信技術 ・米ぬかを土にまく ・水田に放たれたかもの群れ ・農家（生産者）→農業協同組合のカントリーエレベーター→インターネット注文 ・米屋やスーパーマーケットなど ・消費者 ・別の品種とのかけ合わせ ・昔の田植え→機械を使った田植え→コンバインを使った稲刈り ・整える前の水田→整えた後の水田 ・トラクター ・田植え機 ・コンバイン ・耕地整理を行った水田 ○ イラスト <ul style="list-style-type: none"> ・化学肥料に頼らない米づくり ・かもの役割 ・カントリーエレベーターのしくみ ・米の値段に含まれる費用の例 ・用水路や排水路のしくみ ○ グラフ <ul style="list-style-type: none"> ・（棒グラフ）10 a 当たりの米の生産量の変化 ・（棒グラフ）米づくりの作業時間の変化 ・（折れ線グラフ）主な農業機械の広まり ○ 図表 <ul style="list-style-type: none"> ・（図表）米を消費者に届ける流通経路 ・（系図）新しい品種ができるまで 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 写真 <ul style="list-style-type: none"> ・長島町の海と漁港 ・いけすから、ぶりを網ですくい上げる様子 ・ぶりの箱詰め ・ぶりの保冷トラックに積み込む様子 ・えさやり ・北方領土の歯舞群島（水晶島など）が見える納沙布岬 ・さんまを捕る量の制限などについて、各国の代表が話し合う国際会議 ・国際的な団体がみとめた水産物の表示 ・ひらめの稚魚の放流 ・養殖業者、加工工場の職員の写真 ○ イラスト <ul style="list-style-type: none"> ・暖流の方向 ・成長によって名前が変わるぶり ・さんま漁の様子 ・養殖の様子 ・さんまの群れのおおまかな移動経路 ・水産資源を守る工夫 ○ 地図 <ul style="list-style-type: none"> ・鹿児島県長島町の地図 ・根室市と北方領土の島々 ○ グラフ <ul style="list-style-type: none"> ・（帯グラフ）養殖ぶりの都道府県別の生産量 ・（折れ線グラフ）さんまの生産量の変化 ・（折れ線グラフ）養殖ぶりの生産量の変化 ・（折れ線グラフ）日本の漁業生産量と水産物輸入量の変化 ・（棒グラフ）世界の水産物の消費量の変化 ○ 図表 <ul style="list-style-type: none"> ・（スケジュール表）養殖で行われるぶり養殖の1日の仕事 ・（図表）200海里水域と日本と漁業の生産量 ・（図表）養殖業のさかんな地域と水産資源を守り育てる研究所の分布図
-----------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

日 文	<ul style="list-style-type: none"> ○写真 <ul style="list-style-type: none"> ・ほ場整理前と整理後 ・アイガモ農法 ・カントリーエレベーター ○イラスト <ul style="list-style-type: none"> ・ほ場整備の説明 ・米が消費者に届くまで ○グラフ <ul style="list-style-type: none"> ・（棒グラフ）山形県の 10 a 当たりの米の生産量の移り変わり ・（棒グラフ）山形県の 10 a 当たりの年間耕作時間の移り変わり ・（円グラフ）10 a の水田にかかる 1 年間の費用の内訳 ・（帯グラフ）庄内平野の主な稲の品種別作付面積の割合の移り変わり ・（棒グラフ）化学肥料の使用量のうつり変わり ○図表 <ul style="list-style-type: none"> ・（図表）庄内米の地方別出荷量 ・（表）化学肥料とたい肥の違い ・（フローチャート）「つや姫」「雪若丸」ができるまで 	<ul style="list-style-type: none"> ○写真 <ul style="list-style-type: none"> ・のりの漁場の様子 ・干潮時と満潮時ののりの網の様子 ・のりの胞子を育てる ・網に取り付けた袋へ、のりの胞子がついたカキの殻を入れる。 ・網を支柱に取り付けてはる。 ・のりをかり取る。 ・枠に流し込み、乾燥させる。 ・のりの検査をする。 ・のりの胞子を育てる時の温度管理 ・製品「佐賀海苔有明海一番」 ・赤潮 ○地図 <ul style="list-style-type: none"> ・佐賀県 ・のりの漁場がある場所 ○グラフ <ul style="list-style-type: none"> ・（円グラフ）のりの収穫量の内訳 ・（円グラフ）養殖の占める割合 ○図表 <ul style="list-style-type: none"> ・（こよみ）のりの養殖のこよみ ・（図表）養殖業のさかんな地域
--------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

【社会】 肢体不自由・病弱

観点	○情報機器の活用等に関わる内容がある。
対象・方法	第6学年の内容で障害による困難さを軽減するためのデジタル端末を活用した動画・アニメーション教材の具体例

	具体例（いずれも2次元バーコードからのリンク）
東書	<ul style="list-style-type: none"> ○学習のはじめに見てみよう（わたしたちのくらしと日本国憲法） ○学習の進め方をたしかめよう ○学習のはじめに見てみよう（国の政治のしくみと選挙） ○あいばれっとの人にインタビュー ○気仙沼市役所の人にインタビュー ○世界の小学生の学校生活 ○学習のはじめに見てみよう（縄文のむらから古墳のくにへ） ○学習の進め方をたしかめよう ○学習のはじめに見てみよう（天皇中心の国づくり） ○学習のはじめに見てみよう（貴族のくらし） ○学習のはじめに見てみよう（武士の世の中へ） ○学習のはじめに見てみよう（今に伝わる室町文化） ○学習のはじめに見てみよう（戦国の世から天下統一へ） ○学習のはじめに見てみよう（江戸幕府と政治の安定） ○学習のはじめに見てみよう（町人の文化と新しい学問） ○学習のはじめに見てみよう（明治の国づくりを進めた人々） ○学習のはじめに見てみよう（世界に歩み出した日本） ○学習のはじめに見てみよう（長く続いた戦争と人々のくらし） ○学習のはじめに見てみよう（新しい日本、平和な日本へ）
教出	<ul style="list-style-type: none"> ○タブレット型コンピューターを生かして社会科を学ぼう ○持続可能な開発目標（SDGs） ○古墳づくりの様子 ○能の舞台 ○狂言の舞台 ○町人の暮らし ○現在の歌舞伎の舞台 ○現在の人形浄瑠璃の舞台
日 文	<ul style="list-style-type: none"> ○JOY倶楽部 ○大昔のくらしとくにの統一 ○三内丸山遺跡の復元模型 ○お身拭い ○今の祇園祭山鉾巡行の様子 ○能 ○狂言 ○富岡製糸場のようす ○日本軍の攻撃を受け、燃え上がるアメリカ軍の軍艦 ○小学生の軍事訓練の様子 ○出陣する大学生たち ○集団疎開先での食事 ○空襲の様子 ○戦場となった沖縄 ○原爆が落とされた直後の広島の様子 ○日本の降伏をラジオで聞く人たち ○列車に乗って農村に買い出しに行く人たち ○第7回全日本自動車ショーの様子 ○高度経済成長 ○オリンピック東京大会

【社会】 肢体不自由・病弱

観点	●上肢の複雑な動きを必要とする内容がある。
対象・方法	第4学年「わたしたちの県（東書）（日文）」「県の地図を広げて（教出）」、第5学年において「わたしたちの国土（東書）」「日本の国土とわたしたちの暮らし（教出）」「日本の国土と人々の暮らし（日文）」の単元において、地図や地球儀を活用する内容の具体例、折り込みページ数

	第4学年	第5学年	折り込みページ数
東書	<ul style="list-style-type: none"> ●ものさしを使って長さを測る ●空欄に県名を記入する ●県庁所在地とまちの距離を調べる 	<ul style="list-style-type: none"> ●地球儀にひもをはり距離を調べる ●地球儀から紙テープを使って方位を調べる ●空欄に国名を記入する ●空欄に川や平野、山地の名称を記入する 	第4学年：4 第5学年：2
教出	<ul style="list-style-type: none"> ●等高線の間の色を塗る 	<ul style="list-style-type: none"> ●地球儀に紙テープを使って方位を調べる ●地球儀に紙テープを使って距離を調べる 	第4学年：6 第5学年：2
日文	<ul style="list-style-type: none"> ●空欄に県名を記入する 	<ul style="list-style-type: none"> ●地球儀に紙テープを使って方位を調べる ●地球儀に紙テープを使って距離を調べる 	第4学年：3 第5学年：0

地 図

表記・表現及び使用上の便宜（各障害種共通）

観点 略称	特別支援教育・ユニバーサルデザインに関する配慮について	判型 総ページ数	図・表等 の掲載数
2 東書	<ul style="list-style-type: none"> ・ A 4サイズの判型を生かして地図を大きく提示しています。小学校段階で必要な地図情報を厳選するとともに、文字や記号を大きく示し、はっきりと見やすい地図にしています。 ・ 文字はできる限り大きく示し、ゴシック系のユニバーサルデザイン（UD）書体を採用して、地名などを読み取りやすくしています。 ・ 説明文などは意味の切れ目で改行して、読みやすくなるように配慮しています。 ・ 色のみによる文字や図形の判別を避け、形を変えて区別するようにしています。 ・ 色覚の多様性に配慮して、カラーユニバーサルデザインの観点から、配色およびデザインについて専門家による検証を行うとともに、見やすくわかりやすいレイアウトになるようにしています。 	A 4 ・ 102	42
46 帝国	<ul style="list-style-type: none"> ・ ユニバーサルデザイン（UD）を全編にわたって取り入れ、レイアウトの統一、文字やフォントの大きさ、文節改行にも配慮しています。 ・ 色覚特性のある子どもも見やすいように、色づかいや紋様（地紋）などの表現を工夫しています。 ・ 誰もが読みやすいUDフォントを地図中に使用し、特に都道府県名と都道府県庁所在地名には、「とめ・はね・はらい」が正確なUD学参フォントを使用しています。 	A 4 ・ 132	45

※1 特別支援教育・ユニバーサルデザインに関する配慮：各発行者編修趣意書より抜粋。

※2 図・表等の掲載数：各発行者の教科書から、内容理解を補完するための図及びグラフ・表を計上。

【地図】 視覚障害

観点	○情報機器の活用に関わる内容がある。
対象・方法	情報機器の活用等に関わる内容の具体例

		具体例
		<p>○二次元コードを付したページが、37 ページある。〈下表参照〉</p> <p>○QRコードを読み込むと、クイズや地図、白地図、動画（6つ）等のコンテンツを活用できる。</p> <p>○47 都道府県の地図は、地図と白地図の2通りある。</p> <p>○クイズ、地図、白地図は、拡大して鮮明に読み取ることができる。動画は、拡大することはできない。</p>
東書	<p>4</p> <p>6</p> <p>9、11</p> <p>13</p> <p>15</p> <p>18</p> <p>20</p> <p>22</p> <p>25</p> <p>28</p> <p>29</p> <p>33</p> <p>35</p> <p>37</p> <p>38</p> <p>42</p> <p>45</p> <p>48</p> <p>51</p> <p>55</p> <p>57</p> <p>59</p> <p>62</p> <p>64</p> <p>66</p> <p>69</p> <p>71</p> <p>73</p> <p>75</p> <p>77、79</p> <p>81</p> <p>83</p> <p>85</p> <p>98</p> <p>100</p>	<p>日本の47 都道府県</p> <p>デジタルコンテンツの利用について</p> <p>地図のきまり（動画 2）</p> <p>地図帳の使い方</p> <p>日本とそのまわり</p> <p>日本列島</p> <p>沖縄島</p> <p>九州地方</p> <p>中国地方</p> <p>四国地方</p> <p>近畿地方</p> <p>京都市中心部</p> <p>中部地方（海津市 動画）</p> <p>福井県、石川県、富山県</p> <p>新潟県</p> <p>関東地方（嬬恋村 動画）</p> <p>首都東京</p> <p>東北地方（庄内平野 動画）</p> <p>北海道地方（十勝平野 動画）</p> <p>ユーラシア、北極（地図、白地図）</p> <p>アジア（地図、白地図）</p> <p>アフリカ（地図、白地図）</p> <p>ヨーロッパ（地図、白地図）</p> <p>北アメリカ、南アメリカ（地図、白地図）</p> <p>オセアニア（地図、白地図）</p> <p>日本の自然（クイズの答え）</p> <p>日本の産業（農業）（クイズの答え）</p> <p>日本の産業（工業）（クイズの答え）</p> <p>日本の貿易（輸入）（クイズの答え）</p> <p>日本の歴史（世界とのかかわり）①②（クイズの答え）</p> <p>日本の伝統文化（クイズの答え）</p> <p>日本の都道府県の統計（クイズの答え）</p> <p>世界のおもな国の統計（クイズの答え）</p> <p>日本の自然災害（クイズの答え）</p> <p>世界の国々</p>

	<p>○二次元コードを付したページが、50 ページある。(下表参照)</p> <p>○QRコードを読み込むと、クイズ、地図、図表、動画(5つ)、音声(世界のあいさつ)、アニメーションによる解説等のコンテンツを活用できる。</p> <p>○NHK for School 動画へのリンクがある。</p> <p>○広く見渡す地図とくわしく見る地図の両方がある。</p> <p>○47 都道府県地図では、それぞれ、県のようす、地形のようす、土地利用のようす、県の市・町・村、交通、おもな農林水産物、おもな工業、おもな伝統文化・先人の8つのテーマで見ることができる。</p> <p>○クイズ、地図、図表、動画を拡大して鮮明に読み取ることができる。</p>
帝国	<p>1 地図で世界発見!</p> <p>4 地図で日本発見!(イラスト、地勢、動画)</p> <p>4 QRコードのコンテンツメニュー</p> <p>7 地図の世界へようこそ</p> <p>9 地図ってなんだろう(ドローン 映像)</p> <p>11 地図のやくそく(方位)</p> <p>13 地図のやくそく(地図記号)</p> <p>15 地図のやくそく(色(土地利用))</p> <p>17 地図帳の使い方(記号と色(凡例))</p> <p>19 地図帳の使い方(さくいん・縮尺・きょり)</p> <p>22 広く見わたす地図(九州地方)</p> <p>23 広く見わたす地図(中国・四国・近畿地方)</p> <p>25 広く見わたす地図(中部・関東地方)</p> <p>27 広く見わたす地図(東北地方)</p> <p>29 広く見わたす地図(北海道地方)</p> <p>33 南西諸島</p> <p>35 九州地方</p> <p>37 九州地方北部</p> <p>39 中国地方</p> <p>41 四国地方</p> <p>43 瀬戸内海周辺</p> <p>45 近畿地方</p> <p>47 近畿地方中部</p> <p>51 大阪市中心部(江戸時代の大阪)</p> <p>55 江戸時代の結びつき(歴史)(関ヶ原の戦い)</p> <p>57 中部地方</p> <p>59 中部地方南部</p> <p>62 新潟県</p> <p>63 関東地方</p> <p>66 関東地方南部</p> <p>74 東北地方</p> <p>77 北海道地方</p> <p>79 北海道地方南部</p> <p>81 世界と地球儀(動画 3(距離、方位、面積の調べ方))</p> <p>85 アジア(外国語の地図)</p> <p>89 ヨーロッパ(外国語の地図)</p> <p>93 アメリカ合衆国(外国語の地図)</p> <p>97 日本の自然のようす(気候)(日本各地の気温と降水量の表)</p> <p>99、101 日本の自然災害と防災</p> <p>103 日本の産業のようす(農水産業)</p> <p>105 日本の産業のようす(工業・エネルギー)</p> <p>109 日本の歴史(歴史地図)</p> <p>111 日本の統計</p> <p>113 世界の統計</p> <p>115 さくいん(さくいんの引き方)</p> <p>124 地図マスターへの道 問題答え</p> <p>125 持続可能な開発目標(SDGs)、SDGsリンク集</p> <p>127 日本の世界遺産</p> <p>128 都道府県の名前と位置(クイズ)</p> <p>130 世界の国々(クイズ)</p>

【地図】 視覚障害

観点	●文字の色やコントラスト、情報量等により、視覚障害への配慮を要する内容がある。
対象・方法	「世界全図と地球儀（東書）」、「世界と地球儀（帝国）」における文字の大きさ、フォント、コントラスト、色

	「世界全図と地球儀」（東書） 「世界と地球儀」（帝国）
東書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 1文字の大きさ 見出し 4mm、説明本文 2mm、地図 4mm ○ フォント ユニバーサルデザイン（UD）書体、丸ゴシック系 ○ 文字の色 見出し・・・紺色の地に白色の文字、明るめの青色の地に白色の文字 説明本文・・・薄水色の地に黒い文字、薄黄色の地に黒い文字 ふきだし・・・白色の地に黒い文字 地図・・・州の名称は、赤い文字（地の色は、薄オレンジ、黄緑、桃色、紫色、青緑色、青紫色） 大陸の名称は、黒い文字（地の色は、地の色は、薄オレンジ、黄緑、桃色、紫色、青緑色、青紫色） 海洋の名称は、水色（地の色は、薄水色） ○ 大陸、海洋とも、濃い色と薄い色の2色が使用されている。
帝国	<ul style="list-style-type: none"> ○ 1文字の大きさ 見出し 5mm、4mm、説明本文 2mm、地図 4mm ○ フォント ユニバーサルデザイン（UD）書体、丸ゴシック系、太文字 ○ 文字の色 見出し・・・薄黄色の地に黒色の文字、黄色の地に黒色の文字、青い地に黄色い文字 説明本文・・・白色の地に黒い文字、薄黄色の地に黒い文字 ふきだし・・・薄黄色の地に黒い文字 地図・・・州の名称は、黒い文字（地の色は、薄黄色、黄色、黄緑、薄桃色、薄紫、薄オレンジ） 大陸の名称は、赤文字（地の色は、薄黄色、黄色、黄緑、薄桃色、薄紫、薄オレンジ） 海洋の名称は、青色の文字（地の色は、薄水色） ○ 大陸、海洋とも、1色のみ使用されている。

【地図】聴覚障害

観点	○情報機器の活用等に関わる内容がある。
対象・方法	デジタル端末を活用した視覚情報の具体例

デジタル端末を活用した視覚情報の具体例（スライドの内容及びスライド数）	
東書	<二次元コードの総数> 36
	○地図・イラスト
	・日本全図 2（地図、白地図）
	・日本各地方図 5
	・都道府県地図 94（地図、白地図）
	・世界全図 1（白地図）
	・世界各地方 7（白地図）
	○動画 6（縮尺、等高線、海津市、嬉恋村、庄内平野、十勝平野）
	○ウェブサイトへのリンク 5（NHK for School 10 番組、EduTown SDGs、キッズ外務省、農林水産省こどもページ、重ねるハザードマップ）
	○スライド
・クイズ 3（方位、地図記号、地図帳の使い方）	
・地図クイズ 329 問（47 都道府県×7 種類）	
・クイズの答え 15	
帝国	<二次元コードの総数> 49
	○地図・イラスト
	・日本全図 4（特産物、地勢、地図②）
	・日本各地方図 5（5つの地方図）
	・様々な日本地図 9（高知平野、沖縄の農業、北九州市、境界、鎌倉、関ヶ原の戦い、大阪、平安京、世界遺産）
	・都道府県図 376（8テーマ×都道府県分） 8テーマ…地図、地形、土地利用、市町村、交通、農林水産物、工業、伝統文化・先人）
	・世界全図 3（特産物、地図②）
	・世界各地方図 3（3つの地方図）
	・世界各地図（英語版） 3
	・その他 3（SDGs、世界のあいさつ（11ヶ国）、防災）
	○写真 1（町の様子）
	○動画 8（校舎、学校の周り、町の様子、地球儀の使い方③、等高線、日本の四季）
	○アニメーション 8（方位、地図記号、距離、防災②、さくいん③）
	○統計資料 169（面積、人口、農業、林業、水産業、鉱工業、分布率、円グラフ、統計地図、気候、降水量等）
	○ウェブサイトへのリンク 2（NHK for School 30テーマ、SDGs⑥）
	○スライド
	・クイズ 2（方位、地図記号）
	・地図クイズ 184 問（9種類）
	・児童が操作して内容を確認できるスライド 3
・クイズの答え 6	

【地図】聴覚障害

観点	○地図資料の写真、グラフ、イラスト、簡単な説明文等の視覚的教材がある。
対象・方法	「中国地方」「ヨーロッパ」の地図的資料における視覚的教材の具体例

	中国地方	ヨーロッパ
東書	<ul style="list-style-type: none"> ○中国地方の地形図① <ul style="list-style-type: none"> ・中国地方全体の地形図（1 / 1,000,000）（竹島の地図を別枠で含む） ○イラスト⑪ <ul style="list-style-type: none"> ・名物（5枚）・伝統文化（2枚）・日本の主な港・高速道路・鉄道・自然災害 ○写真④ <ul style="list-style-type: none"> ・名物・世界遺産・竹島・自然災害 ○図表⑫ <ul style="list-style-type: none"> ・地形図（日本全図の中に含む） ・気候1月と7月の気温と降水量の比較（4枚） ・人口の多いおもな都市（広島市） ・瀬戸内工業地域の工業生産額分布、自動車工場の分布、製鉄所の分布 ・農業の土地利用図 ・大山の標高、江の川の長さ ○主な工業地域の工業生産の内訳の棒グラフ① ○県別統計資料① ○説明文② <ul style="list-style-type: none"> ・竹島・自然災害 ○中国地方に関するクイズ④ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ヨーロッパの地形図② <ul style="list-style-type: none"> ・ヨーロッパ全体の地形図（1 / 14,000,000） ・ユーラシア・北極の地形図（1 / 40,000,000） ○イラスト⑬ <ul style="list-style-type: none"> ・名物（8枚）・人物（3枚）あいさつ（4枚）・国旗 ○写真⑦ <ul style="list-style-type: none"> ・ヨーロッパの料理（6枚）・本初子午線 ○図表⑧ <ul style="list-style-type: none"> ・日本の輸出入品分布図 ・日本との歴史的関わり（3枚） ・オリンピックとワールドカップの開催地 ・世界の州の広さの比較図、カスピ海の広さと深さの比較図、モンブラン山の標高 ○グラフ② <ul style="list-style-type: none"> ・日本の輸出入額の割合を表す棒グラフ ・日本の輸出入国の割合を表す帯グラフ ○ヨーロッパの国別統計的資料① ○説明文⑦ <ul style="list-style-type: none"> ・ヨーロッパの料理（6枚）・本初子午線 ○ヨーロッパに関するクイズ③
帝国	<ul style="list-style-type: none"> ○中国地方の地形図③ <ul style="list-style-type: none"> ・中国・四国・近畿地方全体の地形図（1 / 1,600,000） ・中国地方全体の地形図（1 / 1,600,000）（竹島の地図を別枠で含む） ・瀬戸内海周辺の地形図（1 / 500,000）（原爆投下による被害状況を示した広島市中心部の地図を別枠で含む） ○イラスト⑥ <ul style="list-style-type: none"> ・名物（5枚）・自然災害 ○写真③ <ul style="list-style-type: none"> ・竹島・世界遺産（2枚） ○図表⑩ <ul style="list-style-type: none"> ・地形図（日本全図の中に含む） ・1月と8月の気温と降水量の比較（4枚） ・瀬戸内工業地域の工業品分布図 ・おもな漁港の水あげ量 ・発電所の分布・農業の土地利用図・大山の標高 ○おもな工業地域の工業生産額の棒グラフ① ○県別統計資料① ○竹島の説明文① ○ピックアップして表や地図に記述⑥ <ul style="list-style-type: none"> ・芸予地震、壇ノ浦の戦い、竹島など ○中国地方に関するクイズ⑤ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ヨーロッパの地形図② <ul style="list-style-type: none"> ・ヨーロッパ全体の地形図（1 / 15,000,000） ・ヨーロッパ・アフリカの地形図（1 / 40,000,000） ○イラスト⑩ <ul style="list-style-type: none"> ・名物（5枚）・人物（1枚）・あいさつ（2枚）・境界線・国旗 ○写真③ <ul style="list-style-type: none"> ・フィンランド（首都・言語・言葉・豆知識など）・ドイツ（SDGs）・オランダ（SDGs） ○図表③ <ul style="list-style-type: none"> ・世界の陸地の面積を比べる図 ・日本の輸出入品、輸出入額分布図 ・世界の食料問題を表すハンガーマップ ○グラフ① <ul style="list-style-type: none"> ・農水産物や資源の輸入先を表す帯グラフ ○ヨーロッパの国別統計的資料① ○説明文③ <ul style="list-style-type: none"> ・上記の写真の下に説明文を掲載 ○ヨーロッパに関するクイズ⑥

【地図】 肢体不自由・病弱

観点	○情報機器の活用等に関わる内容がある。
対象・方法	障害による困難さを軽減するためのデジタル端末を活用した動画・アニメーション教材の具体例

	具体例（いずれも2次元バーコードからのリンク）
東書	<ul style="list-style-type: none"> ○きよりははかってみよう（縮尺） ○等高線についてたしかめよう ○空から見てみよう！海津市 ○空から見てみよう！ 孺恋村 ○空から見てみよう！ 庄内平野 ○空から見てみよう！ 十勝平野
帝国	<ul style="list-style-type: none"> ○地図の世界へようこそ ○地図ってなんだろう ○方位 ○地図記号 ○色に着目しよう ○さくいんの引き方 ○きより ○陸の高さと地図のしくみ ○地図で日本発見！（四季の動画） ○地球儀の使い方

【地図】 肢体不自由・病弱

観点	●上肢の複雑な動きを必要とするとする内容がある。
対象・方法	上肢の細かい動きを必要とする活動、折り込みページ数

	上肢の複雑な動きを必要とする内容	折り込みページ数
東 書	<ul style="list-style-type: none"> ●空欄に地図記号を書き込む活動 ●方位磁石を手のひらにのせ、方位を読み取る方法が示されている ●ものさしで距離を測る活動 ●該当の箇所が地図上にあるか調べ、表に丸を書き込む活動 ●地球儀を使って方位、距離、面積及び形を調べる ●空欄に伝統文化について書き込む活動 	6
帝 国	<ul style="list-style-type: none"> ●空欄に県名と有名なものを書き込む活動 ●空欄に方位を書き込む活動 ●空欄に地図記号を書き込む活動 ●ものさしで距離を測る活動 ●地球儀を使って方位、距離、面積及び形を調べる活動 	6

算 数

表記・表現及び使用上の便宜（各障害種共通）

観点 略称	特別支援教育・ユニバーサルデザインに関する配慮について	判型 総ページ数	図・表等 の掲載数
2 東書	<ul style="list-style-type: none"> すべての文章において文節改行（読みやすい位置での改行）を徹底したり、問題やまとめなど重要事項を枠で囲んだりしました。また、独自に開発した視認性の高いUD教科書体を採用しました。さらに、イラスト、写真、図などを、カラーユニバーサルデザインに取り組むボランティア団体の協力を得て点検しました。 軽量の紙を使用し軽量化に努め、また、堅牢で開きやすいPURあじろ綴じとしました。 	A 4 または B 5 ・ 1580	57
4 大日本	<ul style="list-style-type: none"> 本文や吹き出し、ページ番号など、全面的に、見やすく読みやすいユニバーサルデザインフォントを使用しました。 単語の途中で改行せず、読みやすい位置で改行をしています。 ページ番号は枠で囲むとともに太い書体を採用し、判別しやすくしました。 色覚の特性によらず情報が読み取れるよう、配色に配慮しました。インデックスでは、デザイン上の工夫を施し、より判別しやすくしました。 問題解決の段階を示したタグは、特別な配慮を必要とする児童を含め、全ての児童にとって今何をしているかが把握しやすく、安心して学習に取り組めるようになります。 	A 4 または B 5 ・ 1565	43
11 学図	<ul style="list-style-type: none"> 全面的にUDフォントを使用することで、これまで以上に読みやすく、すべての児童が理解しやすい文字になるように配慮しました。 すべての文章を分節改行することで、誰もが読み取りやすく、問題解決をすることや、それらを考察することに重点をおけるように配慮しました。 カラーユニバーサルデザインの観点を取り入れ、目に優しく判別のしやすい色使いをすることで、見やすく使いやすい紙面づくりに配慮しました。また、写真やグラフなどは、色の名前を入れたり形を変えるなど、明確に区別できるように配慮しました。 	A B ・ 1890	38
17 教出	<ul style="list-style-type: none"> 専門家の監修のもと、カラーユニバーサルデザインに配慮しました。 ロービジョン（弱視）やディスレクシア（読み書き障がい）に配慮した「UDデジタル教科書体」を採用しました。 読みやすい改行や、余白を生かしたレイアウトなど、落ち着いた学べる紙面づくりに配慮しました。 	B 5 ・ 1750	50
61 啓林館	<ul style="list-style-type: none"> デザインにおいては、個人差を問わず、必要な情報が正確に伝わるように配慮しています。 書体は識別がしやすいUDフォントを採用し、配色は色覚の特性によらず学びやすいものとなるようにMUD協会の検証を受けています。 文章の改行をすべて文節で行うことで、読みやすくしています。 特別支援教育の専門家の監修のもと、すべての子どもたちが支障なく学習できる環境づくりを目指し、共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育（共育）に配慮しています。 	A 4 または B 5 ・ 1610	45
116 日文	<ul style="list-style-type: none"> 図形に使う色数を抑える、グラフの色は見分けやすい色にするなど誰にとってもわかりやすい図版、目にやさしい色づかいになるように配慮しました。 視認性の高いUDフォントを教科書体にもゴシック体にも採用しました。また、極力色文字を使わないようにしています。 文節で改行しているので、文意がとりやすくなっています。 当該学年以上の漢字にページ初出ごとにルビを振りしました。 	B 5 ・ 1806	33

※1 特別支援教育・ユニバーサルデザインに関する配慮：各発行者の第3学年編修趣意書より抜粋。

※2 図・表等の掲載数：各発行者の第6学年教科書（100ページ分）から、内容理解を補完するための図及びグラフ・表を計上。

【算数】聴覚障害

観点	○導入や活用問題の中に、図やイラスト、写真とともに説明された内容がある。
対象・方法	第3学年「ぼうグラフと表」と第6学年の「データの活用に関する単元」における導入や活用問題の中にある図やイラスト、写真とともに説明された事例

	第3学年「ぼうグラフと表」	第6学年「データの活用に関する単元」
東書	<p>○ぼうグラフと表の導入 「けがをした時間とそれぞれの人数を、正確に記録して表に整理する。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吹き出し・・・0 ・表・・・1 ・イラストや写真・・・1 <p>○ぼうグラフと表の利用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吹き出し・・・2 ・表・・・4 ・イラストや写真・・・3 	<p>○データの活用に関する単元の導入 「クラス対抗で長縄の8の字飛び大会を実施し、練習で1組の飛んだ回数から1組が優勝できるかどうか予想する。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吹き出し・・・10 ・表・・・2 ・イラストや写真・・・1 <p>○データの活用に関する単元の活用問題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吹き出し・・・2 ・表・・・2 ・イラストや写真・・・0
大日本	<p>○ぼうグラフと表の導入 「アンケートの結果を見て、どのようにまとめて報告するとよいか考える。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吹き出し・・・7 ・表・・・0 ・イラストや写真・・・6 <p>○ぼうグラフと表の利用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吹き出し・・・2 ・表・・・5 ・イラストや写真・・・4 	<p>○データの活用に関する単元の導入 「自分たちの学校で読書の量が減っているかどうかを、どのように調べたらよいか考える。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吹き出し・・・6 ・表・・・0 ・イラストや写真・・・3 <p>○データの活用に関する単元の活用問題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吹き出し・・・3 ・表・・・6 ・イラストや写真・・・1
学図	<p>○ぼうグラフと表の導入 「9時から9時5分までに学校の前を通った自動車の記録について考える。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吹き出し・・・2 ・表・・・1 ・イラストや写真・・・10 <p>○ぼうグラフと表の利用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吹き出し・・・5 ・表・・・5 ・イラストや写真・・・7 	<p>○データの活用に関する単元の導入 「昔の子供と比べ、現在の子供の体力が落ちているか、どのように比べるとよいか考える。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吹き出し・・・6 ・表・・・0 ・イラストや写真・・・3 <p>○データの活用に関する単元の活用問題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吹き出し・・・0 ・表・・・2 ・イラストや写真・・・1
教出	<p>○ぼうグラフと表の導入 「乗り物の種類や数をすばやく記録できる方法を考える。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吹き出し・・・2 ・表・・・0 ・イラストや写真・・・36 <p>○ぼうグラフと表の利用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吹き出し・・・4 ・表・・・5 ・イラストや写真・・・10 	<p>○データの活用に関する単元の導入 「6年1組と2組で、夏休みに多く本を読んだ組はどちらかを決めるために、どのような比べ方があるか考える。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吹き出し・・・7 ・表・・・2 ・イラストや写真・・・4 <p>○データの活用に関する単元の活用問題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吹き出し・・・12 ・表・・・2 ・イラストや写真・・・3

啓林館	<p>○ぼうグラフと表の導入 「好きな遊びを調べ、その人数を表に整理する。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吹き出し . . . 5 ・表 . . . 2 ・イラストや写真 . . . 6 <p>○ぼうグラフと表の利用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吹き出し . . . 9 ・表 . . . 3 ・イラストや写真 . . . 7 	<p>○データの活用に関する単元の導入 「大縄跳び大会に出場する1チームを決めるために、3チームのデータをどのように比べればよいか考える。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吹き出し . . . 2 ・表 . . . 1 ・イラストや写真 . . . 1 <p>○データの活用に関する単元の活用問題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吹き出し . . . 2 ・表 . . . 1 ・イラストや写真 . . . 0
日文	<p>○ぼうグラフと表の導入 「3年1組の好きなスポーツを調べ、スポーツごとに、好きな人の数を整理する。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吹き出し . . . 0 ・表 . . . 1 ・イラストや写真 . . . 1 <p>○ぼうグラフと表の利用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吹き出し . . . 5 ・表 . . . 4 ・イラストや写真 . . . 7 	<p>○データの活用に関する単元の導入 「陸上大会の400mリレーの代表チームを決めるために、2つのチームのデータをどのように比べればよいか考える。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吹き出し . . . 3 ・表 . . . 2 ・イラストや写真 . . . 1 <p>○データの活用に関する単元の活用問題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吹き出し . . . 5 ・表 . . . 3 ・イラストや写真 . . . 21

【算数】聴覚障害

観点	○問題解決のプロセスや重要事項の説明の中に、思考を整理しやすいような視覚的な情報がある。
対象・方法	第1学年「たしざんとひきざんの文章問題を読んで、立式する単元」及び第3学年「倍の計算」における問題解決のプロセスや重要事項が視覚的に整理されている内容の事例

	第1学年 「たしざんとひきざんの文章問題を読んで、立式する単元」	第3学年 「倍の計算」
東書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 算数的活動 (QUESTION) の提示方法 <ul style="list-style-type: none"> ・ 枠囲み ……あり ・ 提示されている数 …… 9 ○ 思考を整理しやすい視覚的な内容 <ul style="list-style-type: none"> ・ 吹き出し ……21 ・ 思考する図と枠囲み ……14 ・ まとめの枠 …… 0 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 算数的活動 (QUESTION) の提示方法 <ul style="list-style-type: none"> ・ 枠囲み ……あり ・ 提示されている数 …… 3 ○ 思考を整理しやすい視覚的な内容 <ul style="list-style-type: none"> ・ 吹き出し …… 4 ・ 思考する図 …… 3 ・ まとめの枠 …… 3
大日本	<ul style="list-style-type: none"> ○ 算数的活動 (QUESTION) の提示方法 <ul style="list-style-type: none"> ・ 枠囲み ……あり ・ 提示されている数 ……13 ○ 思考を整理しやすい視覚的な内容 <ul style="list-style-type: none"> ・ 吹き出し ……10 ・ 思考する図と枠囲み ……13 ・ まとめの枠 …… 1 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 算数的活動 (QUESTION) の提示方法 <ul style="list-style-type: none"> ・ 枠囲み ……あり ・ 提示されている数 …… 3 ○ 思考を整理しやすい視覚的な内容 <ul style="list-style-type: none"> ・ 吹き出し …… 3 ・ 思考する図と枠囲み …… 5 ・ まとめの枠 …… 2
学図	<ul style="list-style-type: none"> ○ 算数的活動 (QUESTION) の提示方法 <ul style="list-style-type: none"> ・ 枠囲み ……あり ・ 提示されている数 ……10 ○ 思考を整理しやすい視覚的な内容 <ul style="list-style-type: none"> ・ 吹き出し …… 8 ・ 思考する図と枠囲み ……11 ・ まとめの枠 …… 0 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 算数的活動 (QUESTION) の提示方法 <ul style="list-style-type: none"> ・ 枠囲み ……あり ・ 提示されている数 …… 1 ○ 思考を整理しやすい視覚的な内容 <ul style="list-style-type: none"> ・ 吹き出し …… 4 ・ 思考する図 …… 5 ・ まとめの枠 …… 1
教出	<ul style="list-style-type: none"> ○ 算数的活動 (QUESTION) の提示方法 <ul style="list-style-type: none"> ・ 枠囲み ……あり ・ 提示されている数 …… 9 ○ 思考を整理しやすい視覚的な内容 <ul style="list-style-type: none"> ・ 吹き出し …… 4 ・ 思考する図と枠囲み …… 7 ・ まとめの枠 …… 0 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 算数的活動 (QUESTION) の提示方法 <ul style="list-style-type: none"> ・ 枠囲み ……あり ・ 提示されている数 …… 3 ○ 思考を整理しやすい視覚的な内容 <ul style="list-style-type: none"> ・ 吹き出し …… 2 ・ 思考する図 …… 6 ・ まとめの枠 …… 1
啓林館	<ul style="list-style-type: none"> ○ 算数的活動 (QUESTION) の提示方法 <ul style="list-style-type: none"> ・ 枠囲み ……なし ・ 提示されている数 …… 9 ○ 思考を整理しやすい視覚的な内容 <ul style="list-style-type: none"> ・ 吹き出し …… 7 ・ 思考する図と枠囲み …… 6 ・ まとめの枠 …… 0 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 算数的活動 (QUESTION) の提示方法 <ul style="list-style-type: none"> ・ 枠囲み ……あり ・ 提示されている数 …… 4 ○ 思考を整理しやすい視覚的な内容 <ul style="list-style-type: none"> ・ 吹き出し ……11 ・ 思考する図と枠囲み ……11 ・ まとめの枠 …… 0
日文	<ul style="list-style-type: none"> ○ 算数的活動 (QUESTION) の提示方法 <ul style="list-style-type: none"> ・ 枠囲み ……あり ・ 提示されている数 ……10 ○ 思考を整理しやすい視覚的な内容 <ul style="list-style-type: none"> ・ 吹き出し ……18 ・ 思考する図と枠囲み ……12 ・ まとめの枠 …… 1 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 算数的活動 (QUESTION) の提示方法 <ul style="list-style-type: none"> ・ 枠囲み ……あり ・ 提示されている数 …… 3 ○ 思考を整理しやすい視覚的な内容 <ul style="list-style-type: none"> ・ 吹き出し …… 8 ・ 思考する図 …… 8 ・ まとめの枠 …… 3

【算数】 肢体不自由・病弱

観点	○作業的・体験的な活動に関わる内容がある。
対象・方法	第2学年「かさ」、第5学年「体積」における作業的・体験的な活動に関わる学習課題の数とその具体例

	第2学年「かさ」	第5学年「体積」
東書	<p>〈対象課題の数〉 2</p> <p>〈内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○1 d Lのますで、いろいろな入れ物に入る水のかさを調べる。 ○Lやm Lの単位が使われている入れ物を探す。 	<p>〈対象課題の数〉 1</p> <p>〈内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○1 m³の立方体を作成し、大きさを確かめる。
大日本	<p>〈対象課題の数〉 2</p> <p>〈内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○いろいろな入れ物に1 Lと思うかさだけ水を入れる。 ○Lやm Lの単位が使われている入れ物を探す。 	<p>〈対象課題の数〉 2</p> <p>〈内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○1 cm³の立方体を使っていろいろな形を作る。 ○1 m³の立方体を作成し、大きさを確かめる。
学図	<p>〈対象課題の数〉 3</p> <p>〈内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○1 d Lのますを作る。 ○缶に入っている飲み物を1 d Lますを使って計る。 ○m Lの単位が使われている入れ物を探す。 	<p>〈対象課題の数〉 3</p> <p>〈内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○展開図を使って箱を複数作り、実際に大きさ比べを行う。 ○1 m³の立方体を作成し、大きさを確かめる。 ○形が様々なものの体積を求める。
教出	<p>〈対象課題の数〉 2</p> <p>〈内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○1 Lの水をいろいろな入れ物に入れる。 ○いろいろな入れ物に入る水のかさを調べ、水のかさの図鑑を作る。 	<p>〈対象課題の数〉 4</p> <p>〈内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○展開図を使って箱を複数作り、実際に大きさ比べを行う。 ○1 cm³の立方体を使っていろいろな形を作る。 ○1 m³の立方体を作成し、大きさを確かめる。 ○形が様々なものの体積を求める。
啓林館	<p>〈対象課題の数〉 5</p> <p>〈内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○1 Lますで、いろいろな入れ物のかさを調べる。 ○ペットボトルに入る水のかさを1 Lますで計る。 ○いろいろな入れ物に1 Lと思うかさだけ水を入れる。 ○1 Lの水をいろいろな入れ物に入れたり、1 Lくらい入るものを見つけたりする。 ○Lやm Lの単位が使われている入れ物を探す。 	<p>〈対象課題の数〉 4</p> <p>〈内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○1 cm³の立方体を使っていろいろな形を作る。 ○工作用紙を使って、容積が1 Lの入れ物を複数作って比べる。 ○1 m³の立方体を作成し、大きさを確かめる。 ○身の回りにあるいろいろな物の体積や容積を調べる。
日文	<p>〈対象課題の数〉 3</p> <p>〈内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○身の回りの入れ物に入る水のかさを調べる。 ○1000m Lの液体を1 Lますに移し替えてどうなるかを調べる。 ○1 d Lますとペットボトルを使って1 Lますを作る。 	<p>〈対象課題の数〉 4</p> <p>〈内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○展開図を使って箱を複数作り、実際に大きさ比べを行う。 ○1 m³の立方体を作成し、大きさを確かめる。 ○身の回りにあるいろいろなものの体積や容積を調べる。 ○工作用紙を使って、容積が1 Lの入れ物を複数作って比べる。

【算数】 肢体不自由・病弱

観点	● 上肢や下肢の複雑な動きを必要とする内容がある。
対象・方法	第3学年「三角形」、第4学年「四角形」における上肢や下肢の複雑な動きを必要とする学習課題の数とその具体例

	第3学年「三角形」	第4学年「四角形」
東書	<p>〈対象課題の数〉 9 〈具体例〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 定規を使って、点と点を直線で結ぶ。 ● コンパスを使って三角形の辺の長さを調べる。 ● コンパス、定規を使って三角形を書く。 ● 折り紙とはさみを使って正三角形を作る。 ● 三角定規の角を紙に写しとる。 ● 作図した三角形を重ねたり折ったりして角の大きさを比べる。 ● 三角形を隙間なく並べ模様を作る。 	<p>〈対象課題の数〉 14 〈具体例〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 2枚の三角定規を使って、垂直な直線や平行な直線を引く。 ● コンパスや分度器を使って、平行四辺形の辺の長さや角の大きさを調べる。 ● コンパスや分度器、定規を使って平行四辺形やひし形を書く。
大日本	<p>〈対象課題の数〉 9 〈具体例〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ストローを使って三角形を作る。 ● コンパスを使って三角形の辺の長さを調べる。 ● コンパスと定規を使って三角形を書く。 ● 折り紙、定規、はさみを使って三角形を作る。 ● 作図した三角形を重ねたり折ったりして角の大きさを比べる。 ● 三角形を隙間なく並べ模様を作る。 	<p>〈対象課題の数〉 16 〈具体例〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 2枚の三角定規を使って、垂直な直線や平行な直線を引く。 ● 三角定規等を使って垂直な直線や平行な直線を調べる。 ● 定規を使って、点と点を直線で結んだり四角形の対角線を引いたりする。 ● 定規で2本の直線を書き加えて台形や平行四辺形を書く。
学図	<p>〈対象課題の数〉 12 〈具体例〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ストローを使って三角形を作る。 ● 三角形のカードを切り取り、表に貼って仲間分けをする。 ● コンパスを使って三角形の辺の長さを調べる。 ● コンパスと定規を使って、三角形を書く。 ● 折り紙、はさみ、定規を使って二等辺三角形を作る。 ● 三角形を隙間なく並べ模様を作る。 	<p>〈対象課題の数〉 13 〈具体例〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 紙を折って、垂直に交わる2本の直線を作る。 ● 定規や分度器を使って垂直な直線や平行の直線を書く。 ● 三角定規やコンパス、分度器を使って平行四辺形を書く。 ● 定規を使って、四角形の対角線を引く。
教出	<p>〈対象課題の数〉 10 〈具体例〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ストローにモールを入れてつなぎ三角形を作る。 ● コンパスを使って三角形の辺の長さを調べる。 ● コンパスと定規を使って三角形を書く。 ● 折り紙とはさみ、定規を使って三角形を作る。 ● 三角定規の角を紙に写しとり、折ったり重ねたりして角の大きさを比べる。 ● 三角形を隙間なく並べ模様を作る。 	<p>〈対象課題の数〉 11 〈具体例〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 定規を使って、垂直な直線や平行な直線を書く。 ● 定規を使って、平行な2本の直線に交わる直線を書き、台形や平行四辺形を作る。 ● 四つ折りにした紙で、指定された部分をハサミで切り四角形を作る。 ● 定規でひし形の向かい合う頂点を線で結び、対角線を作る。

啓林館	<p>〈対象課題の数〉 11 〈具体例〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ●色ぼうを使って三角形を作る。 ●コンパスを使って三角形の辺の長さを調べる。 ●コンパスと定規を使って三角形を書く。 ●色紙、定規、はさみを使って三角形を作る。 ●三角形の紙を折ったり重ねたりして角の大きさを比べる。 	<p>〈対象課題の数〉 8 〈具体例〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ●三角定規を使って、垂直な直線や平行な直線を書く。 ●定規を使って点と点を結び四角形を作る。 ●定規やコンパスを使って平行四辺形を書く。 ●ハサミでひし形の対角線を切り、切り取った図形を調べる。
日文	<p>〈対象課題の数〉 11 〈具体例〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ストローにモールを入れてつなぎ三角形を作る。 ●コンパスを使って三角形の辺の長さを調べる。 ●コンパスと定規を使って三角形を書く。 ●折り紙と定規を使って正三角形を作る。 ●三角定規の角を紙に写しとる。 ●三角形の紙を折ったり重ねたりして角の大きさを比べる。 ●三角形を隙間なく並べ模様を作る。 	<p>〈対象課題の数〉 13 〈具体例〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ●2枚の三角定規を使って、垂直や平行を調べたり書いたりする。 ●コンパスや定規を使って、平行四辺形の辺の長さや角の大きさを調べたり、平行四辺形やひし形を書いたりする。 ●定規を使って、いろいろな四角形の向かい合った頂点を結び対角線を書く。

理 科

表記・表現及び使用上の便宜（各障害種共通）

観点 略称	特別支援教育・ユニバーサルデザインに関する配慮について	判型 総ページ数	図・表等 の掲載数
2 東書	<ul style="list-style-type: none"> 特別支援教育の研究者に専門的見地からの校閲を受け、できるだけ多くの児童にとって読みやすく使いやすい教科書となるよう、配慮をしています。 色覚の多様性に配慮し、カラーユニバーサルデザインの観点から、配色及びデザインについて、全ページにわたって専門家による検証を行い、全ての児童に見やすく、分かりやすい紙面となりようにしました。 すべての文字にユニバーサルデザイン書体を採用しました。 読みに困難がある児童のために、単元導入のページと節末の「まとめ」では、すべての漢字に振り仮名を付けました。 	A 4 ・ 752	232
4 大日本	<ul style="list-style-type: none"> カラーユニバーサルデザイン、UDフォントの使用、読みやすい位置での改行など、特別支援教育での教科書の使用に配慮しています。 教科書のデザインやレイアウトについては、特別支援の観点から、専門家による監修を行っています。 	A 4 ・ 864	185
11 学図	<ul style="list-style-type: none"> 特別支援教育をベースとして内容を構成しています。スモールステップで、写真と文を対応させ器具の使い方などの内容を示しています。また、ユニバーサルフォントや配色、図版の使用をはじめ、どの子供にもわかる紙面の構成を目指しました。 	A B ・ 828	204
17 教出	<ul style="list-style-type: none"> 紙面でもパソコン画面でも見やすく、読みやすいユニバーサルデザインフォントを使用しています。 紙面のデザインやイラスト、図版などは、色覚の個人差を問わずより多くの人が見やすいカラーユニバーサルデザインにしています。 専門家による校閲を受け、すべての子どもの学びを保障する「ユニバーサルデザイン」の観点に立って編修しています。 	A 4 変型 ・ 860	191
26 信教	<ul style="list-style-type: none"> 色覚特性に対応し、より多くの人に必要な情報が伝わるよう、ユニバーサルデザインに配慮した。 	A B ・ 700	201
61 啓林館	<ul style="list-style-type: none"> 問題解決の各過程を「学びのライン」に沿って示したり、本文などのテキストを意味改行したりするなど、特別支援教育の専門家の監修の下、全ての児童が支障なく、落ち着いて学べるよう配慮しています。 基本的な文字のフォントにUDフォントを採用し、視認性と可読性を高めています。また、色覚の個人差を問わず、紙面の内容が判別しやすい配色・デザインを用い、メディア・ユニバーサル・デザイン協会（MUD）による認証を申請中です。 	A B ・ 804	219

※1 特別支援教育・ユニバーサルデザインに関する配慮：各発行者の第4学年編修趣意書より抜粋。

※2 図・表等の掲載数：各発行者の第6学年教科書（100ページ分）から、内容理解を補完するための図及びグラフ・表を計上。

【理科】聴覚障害

観点	○実験・観察等の手順及び用具の扱い方が写真やイラストとともに説明された内容があり、安全面の管理についての記載がある（巻末資料は除く）。
対象・方法	第3学年「太陽とかげ」の「太陽の位置と影の関係」及び第6学年「水溶液の性質」の「水溶液の区別」における、実験・観察等の手順及び用具の扱い方の説明、実験や問題解決の手順の示し方の事例

	第3学年「太陽の位置と影の関係」	第6学年「水溶液の区別」
東書	<p>○観察の見通しのもたせ方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題→活動→まとめの項目に区分している。 ・流れは上から下へ向かって示している。 ・項目間に下向きの矢印がある。 <p>○観察の手順</p> <ul style="list-style-type: none"> ・項目番号を付けて、文章と写真で示している。 ①太陽の向きと影の向きを、それぞれ指で指して、関係を調べる。 ②校舎などの高い所から、いろいろな物の影を見る。 ・写真 2箇所 <p>○観察に必要な準備物</p> <ul style="list-style-type: none"> 文字で示している。 <p>○安全に関わる内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・危険を示すマーク 1箇所 ・写真 1箇所 ・朱色の文章 1項目 ①太陽を直接見ると目をいためる。太陽を見るときは、必ず、遮光プレートを使う。 <p>○QRコード 1箇所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デジタルワークシート（書き込み可） ・動画（字幕付き） ・外部リンク 	<p>○実験の見通しのもたせ方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題→計画→実験→結果→考察→まとめの項目に区分している。 ・流れは上から下へ向かって示している。 ・項目間に下向きの矢印がある。 <p>○実験の手順</p> <ul style="list-style-type: none"> ・項目番号を付けて、文章とイラストと写真で示している。 ①水溶液を観察する。 ②水溶液のにおいを調べる。 ③それぞれの水溶液を蒸発皿に少量ずつとり、熱して、水を蒸発させる。 ・イラスト 3箇所 ・写真 1箇所 <p>○実験に必要な準備物</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文字で示している。 <p>○実験に使う水溶液</p> <ol style="list-style-type: none"> ①食塩水 ②重曹水 ③薄いアンモニア水 ④薄い塩酸 ⑤炭酸水 <p>○安全に関わる内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・危険を示すマーク 3箇所 ・イラスト 2箇所 ・写真 1箇所 ・朱色の文章 6項目 ①必ず換気をして、実験を行う。 ②保護眼鏡をつけて、実験を行う。 ③気体を直に吸いこまないように、手で仰ぐようにしてにおいをかぐ。 ④塩酸がつくと、目や皮膚などをいためるので、十分に注意して扱う。 ⑤蒸発皿に顔を近づけて、においをかいだり、出てきた気体を直に吸い込んだりしない。 ⑥火傷をしないように、熱した物に触るときには、よく冷めてからにする。 <p>○QRコード 1箇所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デジタルワークシート（書き込み可） ・画像 ・動画（字幕付き）

大 日 本	<p>○観察の見通しのもたせ方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・項目は区分されていない。 ・流れは上から下へ向かって示している。 <p>○観察の手順</p> <ul style="list-style-type: none"> ・項目番号を付けて、文章と写真で示している。 <ol style="list-style-type: none"> ①校庭で影ができている物を探す。 ②影の向きを調べて、写真のように太陽の位置と比べる。 ・写真 1箇所 <p>○観察に必要な準備物</p> <ul style="list-style-type: none"> ・QRコードを読み取ると、チェックリストが表示される。 ・文字のみで示している。 <p>○安全に関わる内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・注意を示すマーク 1箇所 ・写真 1箇所 ・朱色の文章 1項目 ・朱色の枠で囲まれている。 <ol style="list-style-type: none"> ①目をいためるので、太陽を直接見てはいけない。必ず、遮光板を使う。 <p>○QRコード 1箇所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・準備物チェックシート ・動画（字幕なし） 	<p>○実験の見通しのもたせ方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・項目は区分されていない。 ・流れは上から下へ向かって示している。 <p>○実験の手順</p> <ul style="list-style-type: none"> ・項目番号を付けて、文章と写真で示している。 <ol style="list-style-type: none"> ①それぞれの水溶液の見た目を調べる。 ②それぞれの水溶液のにおいを調べる。 ③水溶液を蒸発皿に少量とって熱し、何が残るか調べる。 ・写真 2箇所 <p>○実験に必要な準備物</p> <ul style="list-style-type: none"> ・QRコードを読み取ると、チェックリストが表示される。 ・文字のみで示している。 <p>○実験に使う水溶液</p> <ol style="list-style-type: none"> ①食塩水 ②炭酸水 ③アンモニア水 ④塩酸 ⑤石灰水 <p>○安全に関わる内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・注意を示すマーク 1箇所 ・写真 1箇所 ・朱色の文章 8項目 ・朱色の枠で囲まれている。 <ol style="list-style-type: none"> ①薬品が目に入らないように、保護眼鏡をかける。 ②薬品が手などについたら、水でよく洗う。 ③換気をする。 ④においを調べるときは、直接かがず手で仰いでかぐ。 ⑤蒸発した気体を吸い込まないようにする。 ⑥熱しているときは、薬品がとんでくることがあるので、上からのぞいたり、顔を近づけたりしない。 ⑦液体が残っているうちに熱するのをやめる。 ⑧熱したものや使った器具は熱くなっているので、冷めるまで触ってはいけない。 <p>○QRコード 2箇所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・準備物チェックシート ・動画（字幕なし）
-------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

- 観察の見通しのもたせ方
 - ・問題→予想→観察→結果→考察→分かったことの項目に区分している。
 - ・流れは上から下へ向かって示している。
 - ・項目間に下向きの矢印がある。
- 観察の手順
 - ・項目番号を付けて、文章と写真で示している。
 - ①日向で、影の向きを調べる。
 - ②太陽の方向を調べ、影の向きと比べる。
 - ・写真 2箇所
- 観察に必要な準備物
 - ・文字で示している。
- 安全に関わる内容
 - ・注意を示すマーク 1箇所
 - ・イラスト 1箇所
 - ・朱色の文章 2項目
 - ①目をいためるので、太陽を直接見ません。
 - ②太陽を見るときには、必ず遮光版を使う。
- QRコード なし

- 実験の見通しのもたせ方
 - ・問題→予想・計画→実験→結果→考察→分かったことの項目に区分している。
 - ・流れは上から下へ向かって示している。
 - ・項目間に下向きの矢印がある。
- 実験の手順
 - ・項目番号を付けて、文章とイラストと写真で示している。
 - ①4種類の水溶液を、それぞれ試験管に少量入れ、見た様子を調べる。
 - ②4種類の水溶液のにおいをかぐ。
 - ③4種類の水溶液を、それぞれ蒸発皿に少量入れ、加熱する。
 - ・イラスト 1箇所
 - ・写真 2箇所
- 実験に必要な準備物
 - ・文字で示している。
- 実験に使う水溶液
 - ①食塩水
 - ②薄い塩酸
 - ③薄いアンモニア水
 - ④炭酸水
- 安全に関わる内容
 - ・注意を示すマーク 4箇所
 - ・イラスト 9箇所
 - ・朱色の文章 7項目
 - ①においをかぐときは、直接吸い込まないように、手で仰ぐようにしてかぐ。
 - ②液が飛び散ることがあるので、安全眼鏡をかける。
 - ③気体が発生することがあるので、換気をすすめる。
 - ④蒸発した気体は、直接吸い込まないようにする。
 - ⑤火傷をするので、加熱したものに触るときは、十分冷えてからにする。
 - ⑥薬品には、危険なものもある。実験を行うときは、次のことに十分注意する。
 - ・①と同じ。
 - ・②と同じ。
 - ・水溶液を直接触ったり、舐めたりしない。
 - ・水溶液をむやみに混ぜ合わせない。
 - ⑦下のようなときは、まず先生を呼び、慌てずに行動する。(塩酸や石灰水、アンモニア水には、特に注意する。)
 - ・目に水溶液が入ったら、すぐに大量の水で洗い流す。
 - ・水溶液が付いたら、すぐに大量の水で洗い流す。
- ※「薬品をあつかうときの注意」159ページを含む。
- QRコード 2箇所
 - ・動画(字幕なし)

- 観察の見通しのもとせ方
 - ・問題→予想・計画→観察→結果→考察→結論の項目に区分している。
 - ・流れは上から下へ向かって示している。
 - ・項目間に下向きの矢印がある。
- 観察の手順
 - ・項目番号を付けて、文章と写真で示している。
 - ①鉄棒や校舎などの影をなぞって、影の向きを調べる。
 - ②鉄棒の影の先の方や、校舎の影の端から太陽を見て、太陽の反対側の向きに影ができていないかを調べる。
 - ・写真 4箇所
- 観察に必要な準備物
 - ・文字で示している。
 - ・枠で囲まれている。
- 安全に関わる内容
 - ・危険を示すマーク 1箇所
 - ・写真 1箇所
 - ・朱色の文章 1項目
 - ①太陽を見るときは、必ず遮光版を使う。直に太陽を見ると、目をいためてしまう。
- QRコード なし

- 実験の見通しのもとせ方
 - ・問題→予想・計画→実験→結果→考察→結論の項目に区分している。
 - ・流れは上から下へ向かって示している。
 - ・項目間に下向きの矢印がある。
- 実験の手順
 - ・項目番号を付けて、文章とイラストと写真で示している。
 - ①調べたい水溶液を白い紙にかざして色を見たり、黒い紙にかざして濁り具合を見たりする。
 - ②調べたい水溶液の入った試験管を持ち、手で手前に仰ぐようにしておいをかぐ。
 - ③調べたい水溶液をスライドガラスに1滴とり、窓際などに置いて自然に水を蒸発させる。
 - ④調べたい水溶液の入った試験管に二酸化炭素を送り込み、試験管を振って、色の変化を見る。
 - ・イラスト 2箇所
 - ・写真 2箇所
- 実験に必要な準備物
 - ・文字で示している。
 - ・枠で囲まれている。
- 実験に使う水溶液
 - ①薄い塩酸
 - ②炭酸水
 - ③食塩水
 - ④石灰水
 - ⑤薄いアンモニア水
- 安全に関わる内容
 - ・危険を示すマーク 10箇所
 - ・注意を示すマーク 1箇所
 - ・イラスト 13箇所
 - ・写真 3箇所
 - ・朱色の文章 7項目
 - ①水溶液を直接触ったり、舐めたりしてはいけない。
 - ②水溶液から水を蒸発させるとき、覗き込んではいけない。
 - ③割れたガラス器具を触ってはいけない。
 - ④ピーカーや試験管の底を強く押すと割れることがあるので注意する。
 - ⑤液が飛び散ると危ないので、保護眼鏡をかける。
 - ⑥鼻を近づけて直接においをかいはいけない。
 - ⑦ガラス棒は調べる水溶液ごとによく洗い、乾いた布で拭いてから使う。
 - ⑧試験管の口を指で塞いだり、上下を逆さまにしたりしてはいけない。
 - ⑨ボンベから出した気体を直接吸い込んではいけない。
 - ⑩水溶液が飛び散って危ないので、二酸化炭素ボンベのノズルを水溶液に入れてはいけない。
 - ⑪二酸化炭素を勢よく入れてはいけない。
- ※「水溶液の安全な取りあつかい方」152、153ページを含む。
- QRコード 1箇所
 - ・動画（字幕付き）

信 教	<p>○実験の見通しのもたせ方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題→観察→分かったことの項目に区分している。 ・流れは上から下へ向かって示している。 <p>○実験の手順</p> <ul style="list-style-type: none"> ・項目番号を付けて、文章と写真で示している。 <p>【観察1】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①いろいろな影を作ってみる。 ②いろいろな物の、影の形や影の向きを見る。 <p>【観察2】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①影の向きを調べる。 ②遮光版を使って、太陽の位置を調べる。 <ul style="list-style-type: none"> ・写真 5箇所 <p>○実験に必要な準備物</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文字で示している。 ・枠で囲まれている。 <p>○安全に関わる内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・注意を示すマーク 1箇所 ・写真 2箇所 ・文章 1項目 ・朱色の枠で囲まれている。 ①太陽を直接見ると目をいためるので、必ず遮光版を使う。 <p>○QRコード なし</p>	<p>○実験の見通しのもたせ方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題→実験→結果→分かったことの項目に区分している。 ・流れは上から下へ向かって示している。 <p>○実験の手順</p> <ul style="list-style-type: none"> ・項目番号を付けて、文章とイラストと写真で示している。 <p>【実験1】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①水溶液を、それぞれ白い紙にかざして色を見る。 ②水溶液を、それぞれ手で仰いで、においをかぐ。 <p>【実験2】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①5種類の水溶液をそれぞれ蒸発皿に少量入れ、実験用ガスコンロで、弱火にして加熱する。 ②水が蒸発した後の蒸発皿の中の様子を見る。 <ul style="list-style-type: none"> ・イラスト 1箇所 ・写真 1箇所 <p>○実験に必要な準備物</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文字で示している。 ・枠で囲まれている。 <p>○実験に使う水溶液</p> <ol style="list-style-type: none"> ①石灰水 ②薄めた酢 ③薄い塩酸 ④食塩水 ⑤炭酸水 <p>○安全に関わる内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・注意を示すマーク 2箇所 ・イラスト 1箇所 ・写真 1箇所 ・文章 7項目 ・朱色の枠で囲まれている。 <p>【実験1】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①水溶液を舐めない。 ②においをかぐときは、液に鼻を近づけない。 ③安全眼鏡を着用する。 <p>【実験2】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①安全眼鏡を着用する。 ②水溶液を熱したときに出てくる気体には、危険なものがあるので、吸わないようにする。 ③時々窓を開けて、教室の空気を入れ替える。 ④蒸発皿は熱いので、素手で触らない。 <p>○QRコード 1箇所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動画 (外部リンク)
--------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

啓 林 館	<p>○観察の見通しのもたせ方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題→予想・計画→観察→結果→まとめの項目に区分している。 ・流れは上から下へ向かって示している。 ・項目間に下向きの矢印がある。 <p>○観察の手順</p> <ul style="list-style-type: none"> ・項目番号を付けて、文章とイラストで示している。 <ol style="list-style-type: none"> ①影の向きを調べる。 ②遮光版を使って、太陽の位置を調べる。 ・イラスト 3箇所 <p>○観察に必要な準備物</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文字で示している。 ・枠で囲まれている。 <p>○安全に関わる内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・注意を示すマーク 2箇所 ・写真 2箇所 ・朱色の文章 2項目 <ol style="list-style-type: none"> ①太陽を直接見ると、目をいためるので、遮光版を使う。 ②遮光版を使っても、長い時間、太陽を見てはいけない。 <p>○QRコード 1箇所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動画（字幕ありを選択できる） 	<p>○実験の見通しのもたせ方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題→予想・計画→実験→結果→考察→まとめの項目に区分している。 ・流れは上から下へ向かって示している。 ・項目間に下向きの矢印がある。 <p>○実験の手順</p> <ul style="list-style-type: none"> ・項目番号を付けて、文章と写真で示している。 <ol style="list-style-type: none"> ①試験管立てに、5種類の水溶液が入った試験管を並べ、見た目の様子を調べる。 ②試験管を1本ずつ手に取り、それぞれのおいを調べる。 ③試験管から水溶液を約1 mL、蒸発皿に取り、弱火で加熱する。 ④液体が少し残っているうちに火を止め、しばらくたってから、残った物の様子を調べる。 ・写真 4箇所 <p>○実験に必要な準備物</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文字で示している。 ・枠で囲まれている。 <p>○実験に使う水溶液</p> <ol style="list-style-type: none"> ①食塩水 ②炭酸水 ③薄い塩酸 ④重曹水 ⑤薄いアンモニア水 <p>○安全に関わる内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・注意を示すマーク 3箇所 ・写真 3箇所 ・朱色の文章 9項目 <ol style="list-style-type: none"> ①薬品を使うときは、保護眼鏡をかけて、換気を行う。 ②こまごめピペットの先は割れやすいので注意する。 ③ゴム球に水溶液が入るとゴム球をいためるので、こまごめピペットは逆さまにしない。 ④保護眼鏡をかけて、換気をしながら実験をする。 ⑤水溶液同士を混ぜ合わせてはいけない。 ⑥においは、鼻を直接近づけず、手で仰いで確かめる。 ⑦液体が飛び跳ねることがあるので、加熱中は、蒸発皿を覗き込まない。また、出てきた気体を直接吸い込まない。 ⑧熱したものや使った器具は熱くなるので、冷めるまで触らない。 ⑨実験が終わったら、残った水溶液をそれぞれ決められた容器に集める。 <p>○QRコード 2箇所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動画（字幕ありを選択できる）
-------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

【理科】聴覚障害

観点	●音声、音楽、音等を扱った内容がある（実験・観察中の活動及びオノマトペは含まない）。
対象・方法	第3学年「光と音の性質」の「音の性質」における実験・観察等の手順の説明、実験や問題解決の手順の示し方の事例

第3学年 音の性質	
東書	<p>●学習の流れ （1）音が出るとき 【実験1】手順 ①付箋を貼ったトライアングルを叩き、付箋の様子を調べる。 ②音が出ているときにトライアングルを手で握り、音を止めたときの付箋の様子を調べる。 ③トライアングルを弱く叩き、小さい音を出したときの付箋の様子を調べる。 ④トライアングルを強く叩き、大きい音を出したときの付箋の様子を調べる。 ※他の方法 ビーズを入れて蓋をした透明な容器をシンバルや小太鼓に乗せて、ビーズの動き方を見る。 ・イラスト 1箇所 ・写真 5箇所 （2）音のつたわり 【実験2】手順 ①トライアングルと紙コップを糸で繋ぐ。 ②紙コップを耳に当て、トライアングルをそっと叩いて、音が聞こえるか調べる。 ③紙コップを耳から離し、トライアングルを叩いて、糸が震えているか調べる。 ・イラスト 1箇所 ・写真 1箇所 （3）学習のまとめ ・イラスト 5箇所 （4）問題 ・イラスト 4箇所 ・写真 1箇所 ●QRコード 9箇所 ・デジタルワークシート（書き込み可） ・画像 ・動画（字幕ありを選択できる）</p>
大日本	<p>●学習の流れ （1）音の出方 【実験1】手順 ①右の写真のようにして、音の大きさを変えたときのビーズの動き方を調べる。 （たいこ、シンバル） ②右の写真のようにして、音の大きさを変えたときの輪ゴムの震え方を調べる。 （入れ物に輪ゴムを1本かけた物） ・イラスト 1箇所 ・写真 6箇所 （2）音の伝わり方 【実験2】手順 糸にスパンコールを通した糸電話で、声を出したり、出さなかったりしたときのスパンコールの様子を調べる。また、糸を指で触る。 ・イラスト 1箇所 ・写真 2箇所 （3）音のおもちゃ作り 「4人で話ができる糸電話」 「くるくる」 ・イラスト 6箇所 （4）問題 ・イラスト 3箇所 ●QRコード 11箇所 ・準備物チェックシート ・動画（字幕 不明） ・画像</p>

学 図	<p>●学習の流れ (1) 音が出ているときの物の様子 【1実験】手順 ①音が出ているときと出していないときの、物の様子を比べる。(たいこ、トライアングル) ②音が小さいときと大きいときの、物の様子を比べる。 ・イラスト 1箇所 ・写真 2箇所 (2) 音を伝えよう 【2実験】 ①声を出しているときの、紙コップや糸に触れて、震えを確かめる。 ②声を出しているときの糸を指で摘んだり、糸を弛ませたりして、震えや音の伝わり方を調べる。 ・イラスト 3箇所 ・写真 3箇所 (3) 問題 ・写真 3箇所 (4) 振り返り ・イラスト 6箇所 ・写真 2箇所 ●QRコード 6箇所 ・動画(字幕なし)</p>
教 出	<p>●学習の流れ (1) 音が出ているとき 【実験1】 ①バットの上に缶の底が上になるように缶を置いて、缶の上にビーズをのせる。 ②木の棒で缶を弱く叩いて小さい音を出し、ビーズの動きを見て缶の震えを調べる。 ③木の棒で缶を強く叩いて大きい音を出し、ビーズの動きを見て缶の震えを調べる。 ・写真 5箇所 (2) 音が伝わる時 【実験2】 ①糸電話で声が聞こえるときに、糸にそっと触れて、糸が震えているかを調べる。 ・イラスト 1箇所 (3) 学習のまとめ ・イラスト 3箇所 ・写真 2箇所 (4) 問題 ・イラスト 4箇所 ・写真 1箇所 ●QRコード なし</p>

<p>信 教</p>	<p>●学習の流れ (1) 音が出ているときの物の様子 【実験1】 ①太鼓やグロッケンを叩いて、音が出ているところを触ってみる。 ②輪ゴムギターを指で弾いて音を出し、輪ゴムの様子を見る。 ③②の後、輪ゴムを指でそっとさわってみる。 ・写真 1箇所 【実験2】 ①蓋付きの透明な容器にビーズを入れた物を用意する。 ②大太鼓を横に寝かせ、叩くところの上に①で用意した容器を置く。 ③容器を手で押さえながら、大太鼓を弱く叩いたときと、強く叩いたときのビーズの動き方を比べる。 ・イラスト 1箇所 ・写真 1箇所 (2) 音の伝わり方 【実験】 ①糸をぴんと張ったときと緩めたときの、話をする声の大きさや聞こえ方を調べる。 糸電話の途中の糸を摘んだり、紙コップの底を触ったりして、声の聞こえ方を調べる。 ・イラスト 1箇所 (3) 学習のまとめ ・イラスト 3箇所 (4) おもちゃ作り 「ダンシングスネーク」 ・イラスト 1箇所 ・写真 1箇所 ●QRコード 1箇所 ・問題</p>
<p>啓 林 館</p>	<p>●学習の流れ (1) 音が出ているとき 【実験1】 ①トライアングルを叩いて音を出し、指先でそっと触れる。 ②トライアングルを強く叩いて大きい音を出し、指先でそっと触れる。 ③トライアングルを弱く叩いて小さい音を出し、指先でそっと触れる。 ※他の方法 シンバルや大太鼓で調べる。 ・写真 3箇所 (2) 音が伝わる時 【実験2】 ①糸電話を作り、話す。 ②話している時に、糸にそっと触れたり、糸を摘んだりする。 ・イラスト 1箇所 ・写真 1箇所 (3) 学習のまとめ ・イラスト 4箇所 (4) 問題 ・イラスト 2箇所 ・写真 1箇所 ●QRコード 4箇所 ・動画 (字幕付きを選択できる) ・問題</p>

【理科】 肢体不自由・病弱

観点	●上肢の複雑な動きを必要とする内容がある。
対象・方法	第4学年「電流のはたらき」における電流の向き及び直列つなぎや並列つなぎにおける電流の大きさについての実験の手順の説明

	電流の向き	電流の大きさ
東書	<ul style="list-style-type: none"> ●手順 <ul style="list-style-type: none"> ・実験 1 <ol style="list-style-type: none"> ①回路をつくって、モーターの回る向きと、検流計の針の振れる向きを調べる。 ②乾電池の向きを変えて、①と同じように調べる。 ●回路の繋ぎ方 <ul style="list-style-type: none"> ・写真 3 枚 ・検流計とモーターの拡大写真各 2 枚 	<ul style="list-style-type: none"> ●手順 <ul style="list-style-type: none"> ・実験 2 <ol style="list-style-type: none"> ①乾電池 2 個の繋ぎ方を考えて、回路の図を書く。 ②自分の考えた回路を作って電流を流し、モーターの回る速さを、乾電池 1 個の回路と比べる。 ・実験 3 <ol style="list-style-type: none"> ①乾電池 1 個で回路を作り、モーターの回る速さと電流の大きさを調べる。 ②乾電池 2 個を直列つなぎ、並列つなぎにして、①と同じようにそれぞれ調べる。 ●回路の繋ぎ方 <ul style="list-style-type: none"> ・直列つなぎ 写真 2 枚、イラスト 6 箇所 ・並列つなぎ 写真 1 枚、イラスト 6 箇所
大日本	<ul style="list-style-type: none"> ●手順 <ul style="list-style-type: none"> ・実験 1 <ol style="list-style-type: none"> ①モーター、簡易検流計、スイッチ、乾電池を繋いで回路を作る。 ②検流計の針の向きで電流の向きを調べる。 ●回路の繋ぎ方 <ul style="list-style-type: none"> ・写真 7 枚、乾電池の拡大写真 4 枚 ・イラスト 2 箇所 ・簡易検流計と針の拡大写真 5 枚 	<ul style="list-style-type: none"> ●手順 <ul style="list-style-type: none"> ・問題を見付けよう <ol style="list-style-type: none"> ① 1 個の乾電池をモーターや豆電球に繋いだ時の様子を調べる。 ② 2 個の乾電池をモーターや豆電球に繋いだ時の様子を調べる。 その時の様子を、1 個の乾電池のときと比べる。 ・実験 2 <ol style="list-style-type: none"> ① 1 個の乾電池を繋いだ時の電流の大きさをはかる。また、モーターの回る速さを調べる。 ② 2 個の乾電池を直列つなぎにしたときの電流の大きさをはかる。また、モーターの回る速さを調べる。 ③ 2 個の乾電池を並列つなぎにしたときの電流の大きさをはかる。また、モーターの回る速さを調べる。 ●回路の繋ぎ方 <ul style="list-style-type: none"> ・直列つなぎ 写真 2 枚、イラスト 7 箇所、回路図 1 枚 ・並列つなぎ 写真 1 枚、イラスト 7 箇所、回路図 1 枚

<p>学 図</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●手順 <ul style="list-style-type: none"> ・実験 1 <ul style="list-style-type: none"> ①モーター、検流計、スイッチ、乾電池を繋いで回路を作り、モーターの回る向きや電流の向きを調べる。 ②乾電池の＋極と－極を入れ替えて、モーターの回る向きや電流の向きを調べる。 ●回路の繋ぎ方 <ul style="list-style-type: none"> ・写真 3 枚 ・イラスト 5 箇所 ・検流計の拡大写真 9 枚 	<ul style="list-style-type: none"> ●手順 <ul style="list-style-type: none"> ・実験 2 <ul style="list-style-type: none"> 自分の考えた繋ぎ方で、2 個の乾電池を繋ぎ、モーターを回す。 ①モーターは回るか。 ②乾電池 1 個のときと比べて、速さは変わったか。 ・実験 3 <ul style="list-style-type: none"> 乾電池の直列つなぎと並列つなぎで、回路を流れる電流の大きさを調べる。 ●回路の繋ぎ方 <ul style="list-style-type: none"> ・直列つなぎ 写真 2 枚、イラスト 7 箇所 ・並列つなぎ 写真 2 枚、イラスト 6 箇所
<p>教 出</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●手順 <ul style="list-style-type: none"> ・実験 1 <ul style="list-style-type: none"> ①モーター、検流計、乾電池を繋いで、回路に流れる電流の向きと、モーターの回る向きを調べる。 ②乾電池を反対向きにして電流の向きとモーターの回る向きを調べる。 ●回路の繋ぎ方 <ul style="list-style-type: none"> ・写真 2 枚 ・イラスト 5 箇所 ・簡易検流計と針の拡大写真 2 枚 	<ul style="list-style-type: none"> ●手順 <ul style="list-style-type: none"> ・実験 2 <ul style="list-style-type: none"> ①乾電池 1 個とモーターを検流計に繋いで、電流の大きさを測る。 ②乾電池 2 個の直列つなぎと並列つなぎのときの電流の大きさ比べる。 ●回路の繋ぎ方 <ul style="list-style-type: none"> ・直列つなぎ 写真 1 枚、イラスト 3 箇所 回路図 1 箇所 ・並列つなぎ 写真 1 枚、イラスト 2 箇所

<p>信教</p>	<p>●手順</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実験 <ol style="list-style-type: none"> ①モーターと電池をつなぎ、モーターの回る向きを見る。 ②乾電池の+極と-極を入れ替えて、モーターの回る向きを見る。 ・実験 <ol style="list-style-type: none"> ①検流計をつないで、モーターの回る向きと、針の振れる向きを見る。 ②乾電池の+極と-極を入れ替えて、①のときと比べる。 <p>●回路の繋ぎ方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・写真 6 枚 ・回路図 6 箇所 ・電流系のイラスト 3 箇所 ・検流計の使い方に関するイラスト 3 箇所 	<p>●手順</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実験 <ol style="list-style-type: none"> ①乾電池 1 個でモーターを回してみる。 ②乾電池①の回路に 1 個増やして、色々な繋ぎ方でモーターにつないでみる。 ③モーターの回る速さを乾電池 1 個のときと比べる。 ・実験 <ol style="list-style-type: none"> ①乾電池 2 個を直列つなぎにしたときと並列つなぎにしたときの豆電球の明るさを比べる。 ②①のときの明るさを、乾電池 1 個のときの明るさと比べる。 ・実験 <ol style="list-style-type: none"> ①乾電池 1 個と豆電球、スイッチを検流計に繋ぎ、検流計の針の振れの大きさを調べる。 ②乾電池 2 個を直列つなぎにし、検流計の針の振れの大きさを調べる。 ③並列つなぎにし、検流計の針の振れの大きさを調べる。 ・実験 <ol style="list-style-type: none"> ①乾電池 2 個を直列つなぎにする。 ②乾電池と発光ダイオードをつなげてみる。 ③乾電池の+極と-極を入れ替えてみる。 <p>●回路の繋ぎ方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・直列つなぎ 写真 3 枚、イラスト 7 箇所 回路図 1 箇所 ・並列つなぎ 写真 3 枚、イラスト 8 箇所 回路図 1 箇所
<p>啓林館</p>	<p>●手順</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実験 1 <ol style="list-style-type: none"> ①乾電池 1 個とモーター、計流計を銅線で繋ぎ計流計の針の振れる向きと、モーターの回る向きを調べる。 ②乾電池を繋ぐ向きを変えて、①と同じように調べる。 <p>●回路の繋ぎ方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・写真 3 枚 ・イラスト 3 箇所 ・計流計の拡大写真 3 枚 	<p>●手順</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実験 2 <ol style="list-style-type: none"> ①乾電池 1 個とモーターを銅線で繋ぎ、モーターの回る速さを調べる。 ②考えた繋ぎ方を使って、乾電池 2 個を繋ぎ、①と同様に調べる。 ・実験 3 <ol style="list-style-type: none"> ①乾電池 1 個とモーター、計流計を銅線で繋ぎ、電流の大きさを調べる。 ②乾電池 2 個で、直列つなぎと並列つなぎにし、①と同じように調べる。 <p>●回路の繋ぎ方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・直列つなぎ 写真 2 枚 イラスト 4 箇所 ・並列つなぎ 写真 2 枚 イラスト 4 箇所

【理科】 肢体不自由・病弱

観点	●校内や学校周辺では学習できない内容がある。
対象・方法	第5学年「流れる水のはたらき」及び第6学年「大地のつくり」における屋外での活動が必要な学習活動

	流れる水のはたらき	大地のつくり
東書	<p>●川原の石</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題 流れる場所によって、川と川原のようすには、どのような違いがあるか。 ①山の中の写真 10 枚 ②平地へ流れ出た写真 8 枚 ③平地の写真 10 枚 <p>●流れる水のはたらき</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題 流れる水には、どのようなはたらきがあるか。 ①実験写真 4 枚、水の流し方の拡大写真 1 枚、イラスト 1 箇所 ②土地の写真 2 枚 <p>●流れる水のはたらきの大きさ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題 流れる水のはたらきが大きくなるのは、どのような時か。 ①川の写真 9 枚 ②実験写真 6 枚、イラスト 3 箇所 <p>●わたしたちのくらしと災害</p> <ul style="list-style-type: none"> ・考えよう ①大雨によって、どのような災害が起きるか。 写真 8 枚、イラスト 2 箇所 ②川の水による災害から生命を守るために、わたしたちにできること。 写真 6 枚、イラスト 2 箇所、資料 3 枚 	<p>●大地をつくっている物</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題（校外での観察が必要） 崖がしま模様に見えるのは、なぜか。 ①地層の写真 5 枚、地層の拡大写真 8 枚 ②地層調べに関する写真 3 枚、イラスト 5 箇所 ③地層の博物館の写真 1 枚 <p>●地層のでき方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題 地層はどのようにしてできるか。 ①地層の写真 8 枚、地層の拡大写真 2 枚 ②実験の写真 5 枚、イラスト 2 箇所 ③地層のでき方のイラスト 2 箇所 ④岩石の写真 4 枚、岩石の拡大写真 4 枚 ⑤化石の写真 5 枚、化石のでき方のイラスト 2 箇所 ⑥火山に関する写真 5 枚、イラスト 1 箇所 <p>●地震や火山の噴火と大地の変化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題 地震や火山の噴火によって、大地の様子はどのように変化するか。 ①火山と地震の地図 2 枚 ②地震に関する写真 9 枚、拡大写真 1 枚 ③火山に関する写真 7 枚 ④大地ができる写真 4 枚 <p>●私たちのくらしと災害</p> <ul style="list-style-type: none"> ・考えよう ①地震や火山の噴火によって、どのような災害が起きるか。 写真 6 枚、拡大写真 1 枚、イラスト 1 箇所 ②地震や火山の噴火による災害から生命を守るために、私たちにできること。 写真 4 枚、イラスト 2 箇所、資料 3 枚

- 流れる水のはたらき
 - ・ 問題
流れる水には、どのようなはたらきがあり、量によって違いがあるのか。
 - ① 川の写真 4 枚
 - ② 実験写真 5 枚、イラスト 2 箇所
- 川の様子
 - ・ 問題
流れる場所によって、川の様子にどのような違いがあるか。
 - ① 山の中の写真 11 枚
 - ② 平地に流れ出た写真 11 枚
 - ③ 平地を流れる写真 12 枚
 - ④ イラスト 2 箇所
- 流れる水と変化する土地
 - ・ 問題
大雨などによって川を流れる水の量が増えると、土地の様子はどのように変化するか。
 - ① 写真 9 枚
- 洪水への備え
 - ・ 洪水への備えについて調べる。
 - ① 写真 5 枚
 - ② イラスト 1 箇所
 - ③ 資料 2 枚
- 姿を変える土地
 - ① 土地のでき方のイラスト 9 箇所
 - ② 土の写真 2 枚
- 実際に川へ行って調べよう（校外での観察が必要）
 - ① 写真 5 枚
 - ② イラスト 1 箇所

- 土地を作っているもの
 - ・ 問題（校外での観察が必要）
土地は、どのようなものからできているのか。
 - ① 地層の写真 10 枚、地層の拡大写真 10 枚
 - ② 地層調べに関するイラスト 8 箇所、写真 7 枚
 - ③ 縞模様のない崖の写真 3 枚、拡大写真 2 枚
 - ④ 化石の写真 6 枚
 - ⑤ 博物館の写真 6 枚
- 地層のでき方
 - ・ 問題
地層は、どのようにできるのか。
 - ① 地層の写真 5 枚、拡大写真 2 枚
 - ② れきの層のでき方の写真 2 枚
 - ③ 実験の写真 3 枚、拡大写真 2 枚
 - ④ 岩石の写真 5 枚、拡大写真 3 枚
 - ⑤ 観察の写真 3 枚、縞模様のない崖の写真 1 枚
 - ⑥ 火山の写真 1 枚、イラスト 1 箇所
 - ⑦ 地層のでき方のイラスト 6 箇所、拡大写真 1 枚、粒の様子の写真 5 枚、層の写真 2 枚、エベレスト山の写真 1 枚、化石の写真 4 枚
- 火山活動や地震による土地の変化
 - ・ 問題
火山活動や地震によって、土地はどのように変化するのか。
 - ① 火山の写真 6 枚、拡大写真 1 枚
 - ② 地震の写真 1 枚、地震による土地の変化の写真 6 枚、拡大写真 1 枚
- 火山活動や地震による被害とその防災
 - ① 火山災害に関連した写真 6 枚
 - ② 地震災害に関連した写真 4 枚
 - ③ 温泉の写真 1 枚
- 火山活動や地震の被害への備え
 - ① 写真 6 枚
 - ② 資料 2 枚

学 図	<p>●流れる水のはたらき</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題（屋外での観察が必要） 川や川岸の様子は、土地の傾きが大きい山の中と、土地の傾きが小さい平地とでは、どのように違うか。 ①山の中の写真9枚 ②平地の写真9枚 ③海に流れ出る写真1枚 ④石の写真3枚 ⑤インターネットでの調べ方の例 写真7枚 ・問題 流れる水にはどのような働きがあるか。 ①山の中の写真1枚 ②平地の写真2枚 ③実験写真8枚 ④台風接近時の川の変化を表す写真3枚 <p>●川原の石の様子</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題（校外での観察が必要） 流れる水には、川原の石の様子をどのように変えるはたらきがあるか。 ①川の写真12枚 ②石の写真15枚、イラスト2箇所 ③実験写真4枚 <p>●川と災害</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調べる1 川の水が増えると、どのような災害が起こるか。 ・調べる2 災害を防ぐために、川にはどのような工夫がされているか。 ・調べる3 自分たちの住んでいる地域で過去に災害が起こったか。自分たちの住んでいる地域で、川の水による災害について、取り組んでいることがあるか。 ①写真17枚 ②資料例4枚 ③天気図1枚 	<p>●縞模様に見えるわけ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題 崖は、なぜ縞模様に見えるのか。また、縞模様はどこまで広がっているのか。 ①地層の写真7枚、拡大写真6枚 ②地層の広がり調べ写真5枚、イラスト3箇所 ・問題 化石には、どのようなものがあるのか。 ①地層の写真1枚 ②化石に関する写真13枚 ③博物館の写真1枚 <p>●地層のでき方（校外での観察が必要）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題 水の働きでできた地層は、どのようにしてできたのか。 ①地層の写真4枚 ②川の写真2枚 ③実験の写真2枚、イラスト1箇所 ④地層のでき方のイラスト3箇所 ⑤化石の写真2枚 ⑥岩石の写真3枚、拡大写真3枚 ⑦火山に関する写真3枚 ・問題 火山の働きでできた地層は、どのようにしてできたのか。 ①地層の写真14枚、拡大写真6枚 ②石の写真2枚 ③火山灰の写真2枚、拡大写真3枚 ④観察の写真1枚、イラスト5箇所 ⑤化石の写真1枚 <p>●火山の噴火や地震と大地の変化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題 火山の噴火や地震によって、大地はどのように変化するのか。 ①火山に関する写真9枚、イラスト1箇所、地図2枚 ②地震による大地の変化の写真9枚 ③調べるイラスト2箇所 <p>●火山の噴火や地震と私たちの暮らし</p> <ul style="list-style-type: none"> ①火山災害に関連した写真4枚、地図2枚、資料1枚 ②地震災害に関連した写真9枚、資料5枚 ③避難準備イラスト1箇所 ④火山のめぐみの写真2枚
--------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

教 出	<p>●川の上流と下流</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題 川の上流と下流ではどのような違いがあるのだろうか。（校外での観察が必要） ①山の中の写真 10 枚 ②平地の写真 10 枚 ③海に流れ出る写真 1 枚 ④川に関するウェブ地図の写真 3 枚 ⑤川を観察するイラスト 2 箇所 ⑥川にある石の写真 3 枚 ⑦川にある石のイラスト 3 箇所 ⑧上空からの写真 1 枚 <p>●流れる水のはたらき</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題 流れる水には、どのようなはたらきがあるのだろうか。 ①川の写真 3 枚 ②グラウンドの雨水が流れる写真 1 枚 ③実験写真 1 枚 ④実験イラスト 4 箇所 ⑤実験の様子を拡大した写真 2 枚 <p>●流れる水の量が増えるとき</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題 水量が増えると、流れる水のはたらきは、どのように変わるのだろうか。 ①川の写真 3 枚 ②実験イラスト 2 箇所、実験の拡大写真 4 枚 ③雨量に関するデータ 4 箇所 ④地形の写真 4 枚 <p>●川と災害</p> <ul style="list-style-type: none"> ・考えよう 川による災害を防ぐ工夫や災害の被害を小さくする工夫を調べよう。 ①川に関する災害の写真 5 枚 ②災害を防ぐための工夫の写真 9 枚 ③地形の写真 1 枚、地形の地図 1 箇所 	<p>●地層のつくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題 地層は、一つ一つの層がどのようなものでできているのだろうか。（校外での観察が必要） ①地層の写真 12 枚、地層の拡大写真 7 枚 ②地層を観察するときのイラスト 1 箇所 ③地層調査に関する写真 2 枚、地層調査に関するイラスト 1 箇所 <p>●地層のでき方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題 地層は、流れる水の働きによってできるのだろうか。 ①地層の写真 6 枚 ②地形の写真 1 枚 ③地形のイラスト 3 箇所 ④川原の石の写真 1 枚 ⑤実験写真 1 枚、実験イラスト 1 箇所、実験拡大イラスト 1 箇所、実験拡大写真 2 枚 ⑥火山のイラスト 1 箇所 ⑦化石の写真 11 枚 <p>●火山や地震と土地の変化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題 火山の活動によって、土地は、どのように変化するのだろうか。 ①調べ学習のイラスト 2 箇所 ②火山に関する資料館の写真 2 枚 ③地形の写真 2 枚 ④火山の写真 10 枚、火山の資料 1 箇所 <p>・問題 地震によって、土地は、どのように変化するのだろうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①調べ学習のイラスト 2 箇所 ②地震に関する資料館の写真 1 枚 ③地震の写真 10 枚、断層の写真 2 枚 <p>●地震や火山と災害</p> <ul style="list-style-type: none"> ・考えよう 地震による被害や被害に対する備えについて考えよう。 ①地震に関する写真 8 枚 ②地震に対する工夫の写真 5 枚 ・考えよう 火山の活動による被害や被害に対する備えについて考えよう。 ①火山の被害に関する写真 5 枚 ②火山の噴火に関する写真 4 枚、火山に関する写真 1 枚
--------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

- 水の流れと地面の様子
問題（屋外での観察が必要）
・流れる水は地面をどのように変えるのだろうか。
①川の写真2枚
②雨水が流れている写真2枚
③実験写真4枚、実験拡大イラスト1箇所
- 川原の様子と水のはたらき
問題
・川の水も浸食、運搬、堆積の働きをしているのだろうか。（校外での観察が必要）
①川の写真1枚、川原の拡大写真2枚
②観察の写真1枚、川底の拡大写真2枚
③実験の写真5枚
④川原のイラスト2箇所
問題
・上流、中流、下流では川の様子はどのように変わるのだろうか。
①山の中の写真2枚
②平地の写真2枚
③海に流れ出る写真2枚
④川の石の拡大写真6枚
- 川の水かさが増えたときの土地の変化
問題
・流れる水の量が増えると、流れる水の働きはどうなるのだろうか。
①実験写真3枚
②川の写真3枚、川原に関する写真3枚
問題
・川の水かさが増えると、川の様子はどうか
問題
・大雨や長雨により川の水が増え続けると、土地の様子はどのように変わるのだろうか。
①川による被害の写真5枚
②川の被害を防ぐための工夫の写真5枚
③川のイラスト2箇所

- 縞模様に見える土地のつくり
問題
・縞模様に見える土地は、どのようなつくりになっているのだろうか。（校外での観察が必要）
①地層の写真5枚
②地層を調べるイラスト1箇所、地層を調べる写真2枚
③地面を調査することに関する写真2枚
④地層のイラスト2箇所
⑤地層の拡大写真6枚
⑥岩石の写真3枚
問題
・地層はどのように広がっているのだろうか。
①地層の写真4枚
②化石の写真1枚
問題
・化石にはどのようなものがあるのだろうか。
①化石の写真3枚
- 地層のでき方
問題
・水に流されてきたれき、砂、どろなどが、どのように水の中で積み重なるのだろうか。
①川の写真2枚
②川原の写真1枚
③川原の拡大写真2枚
④実験写真2枚
⑤地層に関するイラスト5枚
⑥化石の写真7枚
問題
・穴の多く見られる石をふくんだ地層はどのようにしてできたのだろうか。
①地層の写真2枚、地層の石の拡大写真1枚
②火山の写真2枚
問題
・火山の噴火でできた地層には、どんなものが含まれているのだろうか。
①実験写真1枚、実験イラスト1箇所
②地層の写真1枚、地層の拡大写真1枚
③火山の写真1枚、火山のイラスト1箇所
- 土地の変化と災害
問題
・火山の噴火によって、土地はどのように変化するのだろうか。
①火山に関する写真（図）5枚
問題
・地震によって、土地はどのように変化するのだろうか。

		<p>①地震に関する写真（図） 6 枚 問題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・火山の噴火や地震が起こると、私たちが生活していく上でどのような被害が生じるのだろうか。 <p>①火山の被害に関する写真 1 枚 ②地震の被害に関する写真 2 枚</p> <p>問題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・火山の噴火や地震による被害を減らすために、どのような工夫がされているのだろうか。 <p>①火山の被害を防ぐための工夫の写真 4 枚 ②地震に関する資料 2 箇所、地震に関するイラスト 10 箇所 ③地層のイラスト 2 枚 ④火山のイラスト 1 箇所</p>
--	--	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

啓 林 館	<p>●地面を流れる水</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題 流れる水には、どんな働きがあるか。 ①実験写真8枚、実験イラスト3箇所 ②雨水が流れる写真1枚 <p>●川の流れとその働き</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題（校外での観察が必要） 実際の川でも、流れる場所によって川の様子に違いがあるか。 ①山の中の写真8枚 ②平地の写真7枚 ③海に流れ出る写真7枚 ④地形の写真4枚、地形のイラスト1箇所 ⑤川の石の拡大写真23枚 <p>●流れる水の量が変化するとき</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題 水の量が増えると、流れる水の働きには、どのような変化があるか。 ①川の写真9枚 ②実験写真5枚、実験拡大写真2枚、実験イラスト3箇所 <p>●with the Earth～川の防災～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・私たちにできる取り組み ①川の写真1枚 ②水害に関連した写真7枚 ③自然を大切にしたい写真3枚 	<p>●大地のつくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題（校外での観察が必要） 地層が縞模様に見えるのはなぜか。 ①地層の写真6枚、地層の拡大写真5枚、地層のイラスト1箇所 ②地層を調べることにするイラスト2箇所 ③地層の博物館の写真1枚 ④化石に関する写真9枚 ・問題 火山灰にはどのような特徴があるか。 ①火山灰の観察に関するイラスト1箇所、火山灰の観察の写真3枚 ②地層の写真2枚 ③火山灰の降った範囲の図1箇所 <p>●地層のでき方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題 れき・砂・どろが積み重なった地層は、どのようにしてできるか。 ①地層の写真4枚、地層のイラスト1箇所、地層の拡大写真1枚、川原の石の拡大写真1枚 ②地形の写真1枚 ③実験の写真6枚、実験のイラスト3箇所、実験の拡大写真2枚 ④岩石の写真3枚、岩石の拡大写真3枚 <p>●火山や地震と大地の変化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題 火山活動や地震によって、どんな大地の変化や災害が起こるか。 ①火山に関する写真12枚 ②火山に関するイラスト1箇所 ③火山に関する地図2箇所 ④地震に関する写真12枚 <p>●with the Earth～火山と地震の防災～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・私たちにできる取り組み ①防災を考えるためのイラスト5箇所 ②防災マップ1枚 ③防災を考えるための写真3枚 ・火山災害に備えた取り組み 火山防災について知る。 ①火山災害に関連した写真2枚、資料2枚 ・地震災害に備えた取り組み ①地震災害に備えた写真6枚 ・大地の活動とくらし ①大地の活動に関連した写真12枚、大地の活動に関連した図1箇所
-------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

生 活

表記・表現及び使用上の便宜（各障害種共通）

観点 略称	特別支援教育・ユニバーサルデザインに関する配慮について	判型 総ページ数	図・表等 の掲載数
2 東書	<ul style="list-style-type: none"> すべての児童が落ち着いて学習に取り組めるよう、紙面は落ち着いた淡い色調で統一されている。 児童向けのすべての文章は、文節で分かち書きされており、すべての児童の読みやすさに配慮されている。 黒板の端に、その時間の学習の流れを示したボードが掲示されているなど、授業のユニバーサルデザインに配慮した指導方法の工夫が随所に例示されている。 特別支援教育の研究者に専門的見地からの校閲を受け、多くの児童にとって読みやすく使いやすい教科書となるよう配慮されている。 書き方の方向や点、はらいの形状を保ちながらも、太さの強弱を抑えた、教科書・教材専用のユニバーサルデザインフォントが使用されており、すべての児童の読みやすさに配慮されている。 色覚の多様性に配慮し、カラーユニバーサルデザインの観点から、配色およびデザインについて、全ページにわたって専門家による検証が行われている。 小単元名、本文、手洗いマーク、やくそくなどを同じ位置に配するなど、特別な支援が必要な児童も含め、すべての児童が分かりやすいよう、レイアウトが工夫されている。 多くの児童の読みやすさに配慮し、すべての漢字にふりがなが付され、文節で改行されている。 	A 4 ・ 252	289
4 大日本	<ul style="list-style-type: none"> 専門家監修のもと、特別支援教育やユニバーサルデザインに配慮しました。 見やすく読みやすいユニバーサルデザインフォントを使用しました。 色覚の特性によらず情報が読み取れるよう、配色に配慮しています。 文章の分かち書きや、読みやすい位置での改行をしています。 	A 4 ・ 268	392
11 学図	<ul style="list-style-type: none"> 全面的にUDフォントを使用することで、これまで以上に読みやすく、全ての児童が理解しやすい文字になるよう配慮しました。 カラーユニバーサルデザインの観点を取り入れ、目に優しく判別しやすい色使いをすることで、見やすく使いやすい紙面づくりに配慮しました。 	A 4 変型 ・ 272	348
17 教出	<ul style="list-style-type: none"> 色覚の特性をふまえ、判読しやすい配色やレイアウト、表現方法を工夫しています。 ユニバーサルフォントが使用され、児童が読みやすい正しい字形や文字の大きさに配慮されています。 	A 4 ・ 260	250
26 信教	<ul style="list-style-type: none"> 記載なし 	A B ・ 232	267
38 光村	<ul style="list-style-type: none"> 特別支援の観点とカラーユニバーサルデザイン（色覚特性）の観点から、教科書のすべてのページについて、専門家の校閲を受けています。 紙面のデザインは、児童の学習のしにくさにつながらないように、特に配色や色調に注意をはらったり、文字と写真、写真と写真との区別が明確になるように、罫線を入れたりしています。 本文書体には、読みやすさを強調して作られたUD（ユニバーサルデザイン）書体を使用しています。また、教科書内で使用する書体は、筆順・画数・とめ・はね・はらいに配慮しています。 	A 4 ・ 264	302
61 啓林館	<ul style="list-style-type: none"> 特別支援教育の専門家の監修のもと、すべての児童が支障なく、落ち着いて学習できるように、配色・デザインを工夫しています。 すべての児童にわかりやすい紙面になるように、小単元名、本文、マーク、カードなどは定位置に固定しています。 上巻「気持ちをつたえよう（p.126）」では、自分の気持ちを伝えたり、相手の気持ちを考えたりするためのソーシャルスキルトレーニングに関連する資料を掲載しています。 本文などの基本的な文字のフォントは、UDフォントを採用し、視認性と可読性を高めています。また、色覚の個人差を問わず、紙面の内容が判別しやすい配色・デザインを用い、メディア・ユニバーサル・デザイン協会（MUD）による認証を申請中です。 	A B ・ 286	321

※1 特別支援教育・ユニバーサルデザインに関する配慮：各発行者の編修趣意書より抜粋。

※2 図・表等の掲載数：各発行者の第1・2学年（上）教科書から、内容理解を補完するための図及びグラフ・表を計上。

【生活】視覚障害

観点	○視覚障害児が自分で活動できる題材がある。
対象・方法	おもちゃ作りの単元において、学習の流れや扱われているおもちゃの種類、作り方、使用する用具等

生活科 下 (おもちゃづくり)	
東書	<ul style="list-style-type: none"> ○身近な材料を用いてつくることができる。 ○紹介されているおもちゃが6種類ある。 ○めいろ等がある。 ○便利手帳に道具の使い方が示されている。 ○もっとよく動くための工夫、みんなで遊ぶための工夫が紹介されている。
大日本	<ul style="list-style-type: none"> ○身近な材料を用いてつくることができる。 ○紹介されているおもちゃが8種類ある。 ○割りばしの先を切るという作業がある。 ○作り方の動画を見ることができる。 ○作りたいおもちゃを選ぶ→工夫→遊び方の工夫という学習の流れが示されている。
学園	<ul style="list-style-type: none"> ○身近な材料を用いてつくることができる。 ○紹介されているおもちゃが12種類あり、「ゴムで」「風で」など分類されている。 ○作り方が動画で紹介されている。 ○金槌や針金、ボンドなど、様々な用具や材料を活用する経験ができる。 ○仕組みを探る→材料を選ぶ→工夫→交流→遊び方の工夫→大会という学習の流れが示されている。
教出	<ul style="list-style-type: none"> ○身近な材料を用いてつくることができる。 ○紹介されているおもちゃが9種類ある。 ○遊びランドの様子を見開きで紹介してある。 ○学びのポケットに道具の使い方が写真付きで示されており、動画もある。
信教	<ul style="list-style-type: none"> ○作り方の説明はない。 ○動く車に絞って、どのようにすれば作れるのかなど、絵で紹介されている。
光村	<ul style="list-style-type: none"> ○身近な材料を用いてつくることができる。 ○紹介されているおもちゃが6種類あり、「すすむ」「ころがる」の動き方で分類されている。 ○道具の使い方が動画で紹介されている。 ○仕組みを探る→材料を選ぶ→工夫→交流→遊び方の工夫という学習の流れが示されている。
啓林館	<ul style="list-style-type: none"> ○身近な材料を用いてつくることができる。 ○紹介されているおもちゃが5種類あり、「ゴムで」「風で」など分類されている。 ○動画では10種類紹介してあり、2分程度の動画でまとめてある。 ○おもちゃランドの様子が絵で示されてある。

【生活】視覚障害

観点	●文字の色やコントラスト等により、視覚障害への配慮を要する内容がある。
対象・方法	上巻で掲載されている「種まき」の種及び記録カードの書き方の示し方

	種	記録カードの書き方
東書	<ul style="list-style-type: none"> ●種の写真は7種類（ほぼ実寸大）あり。 ●背景と種とのコントラストが明瞭である。 ●種の名称の文字サイズは約12ポイント。 	<ul style="list-style-type: none"> ●同じ単元の中に説明のページあり。 ●カード見本は約16.5cm×11.5cmの大きさ。見開きページ内に小さいもの（約7.5cm×5.5cm）も3種類あり。 ●説明の文字サイズは最小で約10ポイント。
大日本	<ul style="list-style-type: none"> ●種の写真なし。 	<ul style="list-style-type: none"> ●同じ単元の中に説明のページあり。 ●カードの見本は約8cm×5.5cmの大きさ。 ●説明の文字サイズは最小で約10ポイント。
学図	<ul style="list-style-type: none"> ●種の写真が3種類（ほぼ実寸大）あり。 ●背景と種とのコントラストが明瞭である。 ●種の名称の文字サイズは約10ポイント、太字。 	<ul style="list-style-type: none"> ●巻末に説明のページあり。 ●カード見本は約10cm×7cmの大きさと、1ページに3種類。 ●説明の文字サイズは最小で約10ポイント、太字。
教出	<ul style="list-style-type: none"> ●あさがおの種の拡大写真（1個の横幅約1cm）あり。他の種の写真7種類（ほぼ実寸大）あり。 ●背景と種とのコントラストが明瞭である。 ●種の名称の文字サイズは約10ポイント。 	<ul style="list-style-type: none"> ●巻末に説明のページあり。 ●カードの見本は約11.5cm×8.5cmの大きさと、2種類。 ●説明の文字サイズは最小で約10ポイント。
信教	<ul style="list-style-type: none"> ●あさがおの種の拡大写真（1個の横幅約1cm）あり。 ●種の名称の記載なし。 	<ul style="list-style-type: none"> ●説明のページなし。 ●たねまきのカード見本は約7.5cm×5.5cmの大きさ。
光村	<ul style="list-style-type: none"> ●あさがおの種（1個の横幅約4mm）を観察している様子の写真あり。 ●種の重なりあり。 ●種の名称の文字サイズは約10ポイント。 	<ul style="list-style-type: none"> ●巻末に説明のページあり。 ●カードの見本は約10.5cm×7.5cmの大きさ。 ●説明の文字サイズは最小で約10ポイント。
啓林館	<ul style="list-style-type: none"> ●あさがおの種の拡大写真（1個の横幅約5.5cm）あり。 ●背景と種とのコントラストが明瞭である。 ●種の名前の記載なし。 	<ul style="list-style-type: none"> ●巻末に説明のページあり。 ●カード見本は最小で約7cm×5cmの大きさと、見開き2ページに6種類。 ●説明の文字サイズは最小で約10ポイント。

【生活】聴覚障害

観点	○事物の名称や観察等の手順及び用具等の扱い方が、写真やイラストと言葉で説明された内容がある。
対象・方法	上巻における植物の栽培に関わる単元で、写真やイラストとともに説明文が添えられている具体例

植物（あさがお等）の栽培に関わる単元（上巻）	
東書	<p>○主要な植物7種類の種・花・つぼみ・実の写真 p 28、30、32、36</p> <p>○その他4種類の花の写真 p 29</p> <p>○やってみよう p 33 世話や観察、記録等日々すべきこと</p> <p>○かんさつずかん p 34～35</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「かあどのかきかた」 観察カードの書き方 ・「かんさつのしかた」 観察の視点4点（じっくりみる、さわる、きく、においをかぐ） ・「だいじなこと」 気づきの書き方のポイント3点（みつける、くらべる、たとえる） ・「こんびゅうたあをつかおう」 タブレットを用いた観察の仕方 <p>○はなのことをつたえよう p 37</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伝え方の例3点（どうさ、しゃしん、えやもじ）
大日本	<p>○7種類の植物の写真 p 34、55（p 55は5種類）</p> <p>○2種類の野菜の苗 p 54</p> <p>○つちをつくる p 35</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土づくりに必要な土の種類 ・作り方 <p>○たねをまく p 35</p> <ul style="list-style-type: none"> ・種の蒔き方の手順（3工程） あなをあける（説明文あり） たねをいれる つちをかける（説明文あり） 水をやる（かける）（説明文なし） ・サツマイモの苗の例 <p>○間引きをした芽の活用方法 p 37</p> <p>○はっぱであそんでみよう p 38</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こすりだし、おしば、しおり等の遊び（遊び方の手順はなし） <p>○観察日記の書き方の例。p 37、38、39、41、52、55、75、78</p> <p>○がくしゅうどうぐばこ② まなびかためいじん かんさつめいじん p 40、41</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観察の仕方 みるばしょをえらぼう→はなれてみる、ちかくでみる てみみはなをつかおう→きく、かぐ、さわる くらべてみよう →ならべて、おもてとうら、じぶんのでやからだと、まえといま ことばでつたえよう →くらべる（～とくらべて、～より、～くらい） たとえる（～ににている、～みたい） <p>○花をきれいに残す方法3点 p 62、63</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いろみず、おしばな、たたきぞめ <p>○アサガオ以外で色水を作ることができる花4種類 p 62</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オシロイバナ、マリーゴールド、キバナコスモス、ツユクサ

学 図	<ul style="list-style-type: none"> ○ 3種類の植物の種、芽、花、実の写真 p 29、33、37、39、43 ○ ものしりのうと p 30 <ul style="list-style-type: none"> ・ 種の蒔き方の手順（4工程） つちをいれる、ゆびさきであなをあける、たねをいれてつちをかける、みずをたっぷりかける ○ 芽の出方について p 32 <ul style="list-style-type: none"> めがでない、いっぱいであな、きゅうくつそう ○ ものしりのうと p 34 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「たくさんみつけよう」 観察の視点4点（さわる、よくみる、たとえる、くらべる） ・ 「みつけたことをかあどにかこう」 観察カードの書き方 ○ ものしりのうと p 36 <ul style="list-style-type: none"> ・ 肥料の撒き方 ○ 観察日記の書き方の例 p 31、33、37、38、43 ○ ものしりのうと p 41 <ul style="list-style-type: none"> ・ 色水の作り方の手順 ○ もっとそだてたいな <ul style="list-style-type: none"> ・ 秋から育てる花の球根4種類 ○ ものしりノート p 47 <ul style="list-style-type: none"> ・ あさがおの蔓を使ったリースの作り方の手順 ・ 種を入れる袋の作り方の手順
教 出	<ul style="list-style-type: none"> ○ 8種類の植物の種、芽、つぼみ、花、実の写真 p 26、28、30、32、34 ※あさがおは、種と花のみ写真とその名称が書かれている。 ○ 種の蒔き方の手順（5工程） <ol style="list-style-type: none"> ① ふくろをしっかりとってつちをいれる。 ② ゆびの「だいいちかんせつ」のふかさにあなをあける。 ③ たねをひとつずつまく。 ④ ぜんたいにひりょうをまく。 ⑤ そっとみずやりをする。 ○ ひんと p 27、29、31、33、35 <ul style="list-style-type: none"> ・ 種、芽、花、実の各段階における「ひんと」のコーナー 観察の視点（さわる、つなげる、くらべる、むすびつける、みかたをかえる、よそうする、かぞえる、わける） ○ あさがおの花を使った遊び p 33 <ul style="list-style-type: none"> おしばな、いろみず ○ もっとそだてたいね p 38 <ul style="list-style-type: none"> ・ 4種類の植物の球根、芽、花の写真 ・ 栽培の方法3種類（みずさいばい、はちにうえる、かだんにうえる） ○ 観察日記の書き方の例 p 27、29、31、33、35
信 教	<ul style="list-style-type: none"> ○ めをだしてね p 38、39 <ul style="list-style-type: none"> ・ 種蒔きの工程名 はちえらび、つちづくり、たねまき、みずやり ・ 土づくりに必要な土の種類 ふようど（かれは）、すな、たまつち、はたけのつち、ひりょう ○ きれいだな p 70 <ul style="list-style-type: none"> ・ あさがおの花を使った工作 p 70、71 たたきぞめ、そめがみ、とうろうづくり

<p style="text-align: center;">光 村</p>	<p>○「みて！10ペえじ はるからそだてるはな」のマークがあり、巻末資料に春に植える植物8種類と秋に植える植物4種類の種、芽、つぼみ、花、実の写真とその名称が書かれている。</p> <p>○どんなことにきをつければいだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・種蒔き後の世話について考える視点 みずのやりかた、そだてるばしょ <p>○どうすれば、ようすがわかるだろう。 p 34、38</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観察の仕方 ともだちとくらべる、まいにちみる (p 34) よくみる、まえとくらべる (p 38) <p>○こまったり、わからなかつたりするときは、どうすればいだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・困ったときの解決方法 しらべる、そうだんする <p>○たねをとったあとは、どうしようかな。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・種を収穫した後の活用について つるでこうさくする、たねをふれぜんとする
<p style="text-align: center;">啓 林 館</p>	<p>○6種類の植物の種、芽、つぼみ、花、実の写真 p 24、26、28、30</p> <p>○まなびのひんと たねのまきかた</p> <ul style="list-style-type: none"> ・種の蒔き方の手順 <ol style="list-style-type: none"> ①あなのふかさは、たねのおおきさ3つぶん ②土をかける (説明なし) ③水をかける (説明なし) <p>○まなびのひんと かんさつめいじん</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観察の視点3点 (みつける、くらべる、たとえる) <p>○たねのふしぎ</p>

【生活】聴覚障害

観点	○物事の背景や理由を考えたり、解決策等を考えたりするなど、考えを広げたり、深めたりするような問いや、登場人物の発言が示されている。
対象・方法	下巻における動くおもちゃづくりの単元で、考えを広げたり、深めたりするための導入、問い、吹き出し、視点やヒントが示されているコーナー等の事例

下巻におけるおもちゃづくりの単元	
東書	<p>○導入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おもちゃの見本で遊ぶ。 おもちゃの見本で遊び、どのような仕組みで動いているのか考える内容。 <p>○問い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どうやってうごいているのかな。 ・どうすればもっとよくうごくようになるかな。 ・どうしたらみんなと楽しくあそべるのかな。 <p>○発言（吹き出し）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どうしてうごくのかな。 ・どうやったの。教えて。 ・どうしてとび方がちがうのかな。 ・ここまで来たら100点にしよう。 ・ルールをくふうしたら楽しかったね。 <p>○コーナー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・解決方法を考えるプロセスの例がある。 車をまっすぐ走らせる方法について意見を出し合っている様子が示されている。 ・「学をふかめる」コーナーがある。 高くとばす方法を考える過程で、気づきの質が高まる姿を具体化している。 ・「あそび名人になろう」コーナーがある。 あそんでみて思ったことを話す。 もっと楽しくなるようにルールをかえる。 かえたルールであそんでみる。 ・ワークシートの例が掲載されており、児童の考えや工夫した点が書かれている。（2例） <p>○他教科との関連</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どちらがながいのかな（つながる算数） テープで長さをくらべる。 いくつ分の長さかしらべる。
大日本	<p>○導入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おもちゃの見本で遊ぶ。 おもちゃの見本で遊び、どのような仕組みで動いているのか考える内容。 <p>○問い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・もっと高く、もっと遠くへ、もっとはやくするにはどうするといいかな。 ・どこをかえるといいのかな。 ・みんなで楽しくあそぶにはどうしたらいいかな。 <p>○発言（吹き出し）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・もっとたかくとぶかな。 ・もっといきおいよくしたいな。 ・もっと遠くへすすむかな。 ・そうたさんのやり方がいいね。教えて。 ・つぎはゴムの太さをかえてみようかな。 ・友だちのくふうを聞いてみよう。 もっとようきを大きくしたらどうかな。 はっしゃ台を長くすると遠くまでとんだよ。 ・わゴムをふやしてみようかな。 ・切りこみをかえてみようかな。 ・しんばんやくをきめるといいね。 わたしがどれだけとぶか見ているね。 どこまですすんだかな。 <p>○コーナー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートの例が掲載されており、児童の考えや工夫した点が書かれている。（2例） <p>○他教科との関連</p>

学 図	<p>○導入</p> <ul style="list-style-type: none"> 素材遊びをする。(かさぶくろ、ガムテープのしん、トイレトペーパーのしん、ペットボトルのふた、わゴム) どんな動きで遊べるか考えさせる内容。 <p>○問い</p> <ul style="list-style-type: none"> どうしたらうごかせるかな。 <p>○発言(吹き出し)</p> <ul style="list-style-type: none"> ゴムの力で何かうごかせないかな。 なんだかまっすぐすすまないよ。タイヤのむきをそろえたよ。 もっとすすむ車にしたいな。 もっと高くとばしたい。ゴムをふやしてみたよ。 もっと遠くに走らせたい。(ゴムの数を増やしている写真あり) もっとはやく走らせたい。おさらをかえてみようかな。大きいおさらにしたら…。 あそび方をくふうするよ。 まとあてを作ったよ。 <p>○コーナー</p> <ul style="list-style-type: none"> 「まめちしき」のコーナー 「ほかのものでもできるかな」とあり、他の材料を使った例(2例)が紹介されている。 各小単元で、おもちゃカード(ワークシート)の例が掲載されており、児童の気づきや工夫、コツ等が書かれている。(4例) <p>○他教科等との関連</p> <ul style="list-style-type: none"> みんなであそびたい。 <p>○作ったおもちゃであそぼう</p> <ul style="list-style-type: none"> あそび方をくふうするよ。 <p>○おもちゃ大会をしよう</p>
教 出	<p>○導入</p> <ul style="list-style-type: none"> 素材遊びをする。(わゴム、ビニールぶくろ、ひも、じ石、ガムテープ) どんな動きで遊べるか考えさせる内容。 <p>○問い</p> <ul style="list-style-type: none"> どんなうごきであそべるかな。 ざいりょうをどう組み合わせるとうごくのかな。 ねらいどおりにうごくかな。 力とうごきのかんけいはわかるかな。 みんなで楽しくあそべるかな。 <p>○発言(吹き出し)</p> <ul style="list-style-type: none"> 切れちゃった。こわれちゃった。○○してみたら? ゴムがパワーアップのひけつかな。 どうすれば思いどおりに走るかな。 もっとおもしろいうごきにしたい。 こわれないようにしたい。 どうすればアリサさんみたいによくころがるのかな。 もっと楽しくなるルールをつくってみようよ。 あおぐ回数でしようぶしようよ。 3回しようぶにしようよ。 遠くまでころがったおもちゃがかちだよ。 <p>○コーナー</p> <ul style="list-style-type: none"> 「かんがえまとめいろ」コーナー 解決方法を考える思考のプロセス例がある。 「ヒント」コーナーがある。 工夫の視点として①じょうぶ ②はやい ③高い ④遠い ⑤おもしろい が挙げられている。 「わたしがパワーアップでくふうしたこと」を書く欄がある。 ワークシートの例が掲載されており、児童の考えや工夫した点が書かれている。(5例:びゅんびゅんカー3例、ゴロンゴロンねこちゃん2例となっており、作り始めからの変容が見られる。)

	<p>○他教科等との関連</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「理科へのまど」中学年以降の学びとつないでいる。 じ石にくっつくものは何でできているかな。 ・巻末資料「学びのポケット①②⑥⑦⑩」を参照することで、他教科との学習とつないでいる。 ①見よう 考えよう（国語・算数） いろいろな見方や考え方の例、記録の仕方等が載っている。 ②つたえ合って考えよう（国語・道とく・とくべつ活どう） 伝え方や話し合い方、考え方の例が載っている。 ⑥道ぐをつかおう（図画工作） ⑦地きゅうとなかよし（道とく） 環境を守るための取り組みの例やSDGsについて載っている。 ⑩コンピュータをつかうとき 情報機器の種類や使い方について載っている。
<p>信教</p>	<p><u>すすめすいすい号</u></p> <p>○導入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふねを浮かせて遊ぶ。 <p>○発言（吹き出し）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みんなでのれるふねをつくりたいね。 ・まがってしまうよ。 <p>○コーナー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・材料を集める方法として、地域の人へのお願いのお手紙の例 <p>○他教科等との関連</p> <p><u>はしれはしれ</u></p> <p>○発言（吹き出し）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まっすぐに走らないな。 ・ここでいいかな。 ・もっと遠くまで走らせないな。 <p>○コーナー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートの例が掲載されており、児童の工夫した点や感想が書かれている。 <p>○他教科等との関連</p>
<p>光村</p>	<p>○導入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・素材遊びをする。 素材を用いてどんな遊びができるか考えさせる内容。（ころがす、はじく、つむ、ならべる、とばす、回す） <p>○問い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どんなあそびができるかな。 ・もっとよくうごくようにするにはどうすればいいかな。 <p>○発言（吹き出し）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・だれのものがいちばん遠くまでころがるかな。 ・みきさんのきろくはここだね。 ・それはどうやってすすむの。 ・わゴムを通すのがむずかしいな。 ・あれ。前にすすまない。 ・もっと高くとばすにはどうしたらいいかな。 ・これをはずしてみようかな。 <p>○コーナー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学び方のヒントのコーナー（3箇所） どうすればおもしろくなるだろう。 →点数をつける、ルールを作る、友だちといっしょにあそぶ こまったときはどうしよう。 →しらべる、そうなんする あそびながらもっと楽しいおもちゃにしよう。 →あそび方をくふうする、うまくいったりゆうをかながえる、何回もためす ・ワークシートの例が掲載されており、児童の考えや工夫した点が書かれている。 ・「こんなのいいかもよ」コーナー 人それぞれ見方や感じ方、考え方が違うことに触れている。 <p>○他教科等との関連</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みの周りのものを大切につかおう 材料や道具を大切に作る視点、リサイクルマークについて触れている。

- 導入
 - ・素材遊びをする。
素材を用いてどんな遊びができるか考えさせる内容。（ころがす、くっつける、つむ、たたく、回す、とばす、あおぐ）
- 問い
 - ・どんなあそびができるかな。
 - ・どことなくふうをすればいいかな。
 - ・どうしたらみんなと楽しくあそべるかな。
- 発言（吹き出し）
 - ・どうやって切ったの？
 - ・どうしたらもっとはやくなるかな？
 - ・遊んでみて出てきた課題について、掲示板を用いて他者と意見を交流している場面の絵がある。
友だちからいろいろなアイデアがもらえたね。山田さんのアイデアをためてみたいな。
 - ・ためす、くふうする、くらべるといったキーワードごとに登場人物の気付きや活動例が示されている。
ためす →もっとはやくすすむようにしたいな。風うけを大きくしてみよう。
くふうする→（ゴムの本数を変えた写真とともに）前よりも高くとんだよ。
くらべる →どれがはやいかくらべてみよう。
 - ・みんなで楽しく遊ぶ工夫について、児童の思考を可視化・構造化した板書の例がある。
 - ・どんなじゅんぴがひつようかな？
 - ・ルールをくふうするとおもしろくなりそうだね。
 - ・作り方をかみに書いてプレゼントするのはどうかな。
 - ・1年生が楽しめるルールにしよう。
 - ・つたえたいことに番ごうをつけるとわかりやすいね。
 - ・高くとんだら点数を高くしよう。
 - ・ほかのグループからアドバイスをもらおうといいね。
- コーナー
 - ・もっと○○なおもちゃにしたい！を書くスペースがある。
○○部分の例として、高く、はやく、遠く、じょうぶ、なめらかが挙げられている。
 - ・「学びのヒント」コーナー
こまったときはどうしよう
→本でしらべる、友だちに聞く、どう画を見る
しゃしんやどう画で記ろくしよう
 - ・ワークシートの例が掲載されており、児童の考えや工夫した点が書かれている。
- 他教科等との関連
 - ・せつめい文（国語）
 - ・しょうたいじょう（書写）

【生活】 肢体不自由・病弱

観点	○情報機器の活用等に関わる内容がある。
対象・方法	第1学年植物の栽培単元、第2学年地域の人々を知る単元における、情報機器の活用に関する表記

	上巻（第1学年） 植物の栽培単元	下巻（第2学年） 地域の人々を知る単元
東書	<ul style="list-style-type: none"> ○タブレット端末でアサガオの花の写真を撮っている様子が掲載されている。 ○花の様子を伝えるために、タブレット端末の写真を見て、「まいにちせわをしたよ。」と、友だちに話をしている。 ○観察する時に「こんびゅうたあをつかおう」として、「しゃしんをとる」「おおきくしてみる」「まえとくらべる」の3つを示している。 ○花のことを伝える活動で、大きなテレビ画面に、アサガオの花の写真を映して発表している。 ○2次元コードが5個ある。 	<ul style="list-style-type: none"> ○春の探検で、和菓子屋さんで売っている商品を、タブレット端末で写真撮影している様子が掲載されている。 ○春の探検で見つけたことを発表する際に、タブレット端末で撮影した写真を、大型テレビに映している様子が掲載されている。 ○秋の探検に向けて、春の探検で、タブレット端末で撮影した、和菓子屋さんの写真を見ながら、和菓子のお店で調べたいことについて、グループで話し合いをしている様子が掲載されている。 ○秋の探検で、タブレット端末で撮影した和菓子の写真を、大型テレビに映して発表している様子が掲載されている。 ○「見つけたことから考えよう」の具体例で「ちがうところをさがす」ために、タブレット端末の写真を見ながら、前回の時と比較して、友だちと話をしている様子が掲載されている。 ○「分かったことをつたえ合おう」という活動で、タブレット端末を持って発表している様子が掲載されている。 ○町のすてきを伝える活動に向けて、タブレット端末で撮影した、図書館の司書の人の写真を見ながら、誰に何を伝えるのかについて、グループで話し合いをしている。 ○「つたえ方を考えよう」の具体例で「しょうかいどう画」のために、タブレット端末で撮影した動画を、大型テレビに映している様子が掲載されている。 ○もっと詳しく調べるために、ノートパソコンを使ったビデオ通話で、町の人に質問をしている。 ○伝え方を決めて準備をする活動で、タブレット端末で撮影した写真や動画を見ながら、グループで話し合いをしている様子が掲載されている。 ○伝え方を決めて準備をする活動で、警察官が交通整理をしている様子を紹介する動画を大型テレビに映している様子が掲載されている。 ○町の人を招待して、まちのすてきを伝える活動で、タブレット端末を手にとって、大型テレビに映した写真について発表している様子が掲載されている。
大日本	<ul style="list-style-type: none"> ○タブレット端末でアサガオを、写真撮影している様子が掲載されている。 ○「くらべてみよう」「まえといま」として、タブレット端末で撮影した、芽が出たところの写真と、大きくなって葉が茂り、つるが巻いている実物を比べている様子が掲載されている。 ○「つるが のびてきて こまっていたから ぼうで ささえてあげたね」とタブレット端末の写真を見て、アサガオの栽培について振り返っている。 ○収穫したサツマイモをどうやって食べるか、タブレット端末で調べている様子が掲載されている。 ○2次元コードが11個ある。 	<ul style="list-style-type: none"> ○春の探検で、「おもしろいかたちだね。」と言って、タブレット端末で写真撮影している様子が掲載されている。 ○秋の探検の計画を立てる際に、タブレット端末に地図を映して、「この道をつかえばあんぜんだよ」と話をしている様子が掲載されている。 ○町の人にインタビューをしている様子を、タブレット端末で撮影している様子が掲載されている。 ○学校に戻って、探検で見つけたキラリをまとめる活動で、タブレット端末を見ながら、グループで話し合っている様子が掲載されている。 ○グループごとに見つけたキラリを教え合う活動で、タブレット端末で撮影した町の人々の写真を、タブレット端末で見せたり、大型テレビに映し出したりして、発表している様子が掲載されている。 ○町で見つけたキラリを伝えるために町の人を招待した発表会に向けて、タブレット端末の動画を使う準備をしている様子が掲載されている。 ○町の人を招待して行う発表会に、オンラインで参加した町の人と、タブレット端末を使ってビデオ通話をしている様子が掲載されている。

<p>学 図</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○アサガオの芽を、タブレット端末で写真撮影している様子を掲載している。 ○「みつけたことを つたえよう」として、グループでタブレット端末の写真を見せて、見つけたことや考えたことを伝え合う活動に取り組んでいる様子が掲載されている。 ○タブレット端末の写真を見ながら、観察日記の絵を描いている様子が掲載されている。 ○「こまったな。」として、アサガオのつるがからんだ写真をタブレット端末で見せて、どうすればよいか、グループで話し合いをしている様子が掲載されている。 ○「おもいだしてみよう」として、タブレット端末の、アサガオの写真を見て思い出しながら、「あさがおにつき」をまとめている様子が掲載されている。 ○二次元コードが12個ある。 	<ul style="list-style-type: none"> ○春の探検に出かける前の約束として、「しゃしんや どうがをとるときは かならず とってよいか 聞こう。」として、「しゃしんをとっても いいですか。」と言って、タブレット端末で写真を撮っている様子が掲載されている。 ○春の探検で見つけたことを伝える活動で、タブレット端末で撮影した写真を机の上に置いて見ながら、「たんけんカード」を記入している様子が掲載されている。 ○春の探検で見つけたことについて、写真を大型テレビに映しながら発表している。 ○秋の探検でインタビューをする際に「聞いたことを、記ろくしておこう。」とあり、約束として「しゃしんや どうがをとるときは、 かならず その 人にとって よいか聞こう。」という記述がある。 ○調べたことを伝える発表会で、大型テレビの前で写真を見せながら発表をしている様子が掲載されている。
<p>教 出</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○アサガオの芽を、タブレット端末で写真撮影している様子が掲載されている。 ○タブレット端末で撮影した、アサガオのつるの写真を、指で拡大して見ている様子が掲載されている。 ○「たねをまいてからを、ふりかえってみよう」として、タブレット端末の画面を見ながら、記録を書いている様子が掲載されている。 ○「のこしたいな。つたえたいな。」の例として、手書きした観察日記を、タブレット端末で写真撮影している様子が掲載されている。 ○二次元コードが6個ある。 	<ul style="list-style-type: none"> ○秋の探検で、図書館の人にインタビューしながら、タブレット端末で撮影している様子が掲載されている。 ○体験を伝え合う活動で、大型スクリーンに映された写真を指さしながら、発表している様子が掲載されている。 ○町の人に伝えるための発表会で、消防署の人の写真をパソコンから大型テレビに映して発表している様子が掲載されている。 ○町の人に伝えるための発表会で、ビデオ通話で、図書館の人に対してお礼を言っている様子が掲載されている。 ○発表会に来てくれたお礼を伝える方法として、ビデオ通話を行い、大型テレビに映った、町のくつやさんと手を振り合っている様子が掲載されている。
<p>信 教</p>	<p>記載なし</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○おみせやさんで、デジタルカメラでケーキを写真撮影している様子が掲載されている。 ○学校で、デジタルカメラの画像を大型テレビに映しながら、発表している様子が掲載されている。 ○図書館に行くために、どうやったら行けるかを調べる活動で、大人と一緒に、パソコンを使って調べている。

<p>光村</p>	<p>○アサガオの葉が増えた様子を、タブレット端末で写真撮影している様子を掲載している。</p> <p>○「どうすれば ようすが わかるだろう。」の具体例で「まえとくらべる」として、タブレット端末のアサガオのつぼみの写真と、実物のアサガオの花を比べている様子を掲載している。</p> <p>○「これまでしたことを おもいだそう」として、タブレット端末を抱きかかえ、吹き出しでアサガオの花の写真がある。</p> <p>○二次元コードが1個ある。</p>	<p>○春の探検で、農家の人にインタビューをする際に、「しゃしんをとっていいですか。」と確認している様子が掲載されている。</p> <p>○春の探検で発見したことを伝える活動で、タブレット端末を持ち、パンの写真を大型テレビに映して発表している様子が掲載されている。</p> <p>○秋の探検で発見したことを伝え合う活動で、タブレット端末を手に持って、和菓子を作っている写真を大型テレビに映して説明している様子が掲載されている。</p> <p>○発見したことを集めて話し合う活動で、タブレット端末を持って、和菓子を作っている写真を大型テレビに映して説明している様子を掲載している。</p> <p>○探検で発見したことを家で話をする例として、家の人と一緒にタブレット端末を見ながら話をしている様子が掲載されている。</p> <p>○探検で発見したことを伝える活動に向けて、伝えたいことをもつと調べるために、「オンライン通話できいてみよう」と言って、タブレット端末で町の人と話をしている様子が掲載されている。</p> <p>○町のすてきをまとめたり伝えたりする活動を振り返るために、写真を大型テレビに映して見て、「ポスターを渡しに行ったらよるこんでくれたね。」とグループで話をしている様子が掲載されている。</p>
<p>啓林館</p>	<p>○「まえより おおしく なってきたよ。」と、アサガオの芽が出たところをタブレット端末で写真撮影したものと、大きくなって葉が増えた実物のアサガオを比べている様子を掲載している。</p> <p>○「しゃしんをとろう。」として、アサガオの花を、タブレット端末で写真撮影している様子を掲載している。</p> <p>○タブレット端末で撮影したアサガオの写真を見ながら、「どんどんつるがのびて びっくりしたね。」と友だちに話している様子を掲載している。</p> <p>○花が咲いたアサガオと自分が一緒に映った写真を、タブレット端末を見せながら、「こんなに おおしく なりました。」と発表している様子を掲載している。</p> <p>○二次元コードが5個ある。</p>	<p>○春の探検で和菓子屋さんに行ってインタビューをする際に、タブレット端末で和菓子を写真撮影している様子を掲載している。</p> <p>○「学びのヒント こんなことも できるね」として、パン屋さんには、ビデオ通話でインタビューをしている様子を掲載している。</p> <p>○探検で発見したことを振り返る活動で、タブレット端末を手に持ち、大型テレビに和菓子屋さんの写真を映しながら発表している様子を掲載している。</p> <p>○秋の探検で、町の人にインタビューをする際に、タブレット端末で撮影している様子が掲載されている。</p> <p>○町で見つけたすてきを話す活動で、タブレット端末を持って、大型テレビに映した町の人の写真について説明している様子が掲載されている。</p> <p>○町で見つけたすてきについて書いたカードや、タブレット端末の写真を見て、グループで話をしながら振り返っている様子が掲載されている。</p> <p>○町のすてきを伝える発表会の準備において、「学びのヒント もっと知りたいときは」の具体例として、「テレビ電話で聞く」を挙げている。</p> <p>○町のすてきを伝える発表会で、タブレット端末を持って、写真を見せながら発表している様子を掲載している。</p> <p>○「学びのヒント こんなこともできるね」の具体例として、「どう画でつたえる」として、タブレット端末で動画を流している。もう一つの具体例として、「町の人をしょうたいする」として、タブレット端末を持って、大型テレビに映した写真を見せながら、町の人の前で発表している様子を掲載している。</p>

【生活】 肢体不自由・病弱

観点	● 上肢や下肢の複雑な動きを必要とする内容がある。
対象・方法	第1学年の自然の様子や四季の変化に気付く単元における体を動かす遊びと、第2学年のおもちゃを作って遊ぶ単元におけるおもちゃの作り方・遊び方の中で、上肢や下肢の複雑な動きを必要とする活動の具体例

	上巻（第1学年） 季節「体を動かす遊び」	下巻（第2学年） おもちゃを作って遊ぶ単元 「おもちゃの作り方、遊び方」
東書	<p><冬></p> <ul style="list-style-type: none"> ● ビニール袋を持って走っている写真を掲載。 ● 走って、風車を回しているイラストを掲載。 ● かざわを追いかけて走っている写真を掲載。 ● 走って凧あげをしている写真を掲載。 ● かさ袋ロケットを投げて飛ばしている写真を掲載。 ● お手玉、竹馬、けん玉、ひごごまをしている写真を掲載。 	<p>取り上げられているおもちゃ 計6つ (具体例)</p> <p><ぴよんコップ></p> <ul style="list-style-type: none"> ● コップに、ビニールテープで輪ゴムをとめる。輪ゴムをひねって交差させ、反対側もビニールテープでとめる。 ● 傾斜のある発射台にコップをかぶせてから、手を放して飛ばす。 <p><ヨットカー></p> <ul style="list-style-type: none"> ● かるこでペットボトルのふたに穴をあける。段ボールの波に竹ひごを通し、ペットボトルのふたの穴を広げて、竹ひごをさす。両面テープで帆をつける。 ● 床に置いたヨットカーを、うちわであおいで風を送って進ませる。 <p><めいろ></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 空き箱にコースを書き、箱をハサミで切り、下から手を入れられるようにする。 ● 迷路に磁石やクリップなどを置き、下から磁石を当てて動かす。
大日本	<p><冬></p> <ul style="list-style-type: none"> ● おしくらまんじゅうをしているイラストを掲載。 ● 長縄で跳んでいるイラストを掲載。 ● けん玉をしている写真を掲載。 ● 凧あげをして走っている写真を掲載。 ● かざわを追いかけて走っている写真を掲載。 ● 雪のつもった校庭で鉄棒をしている写真を掲載。 ● そり遊びをしている写真を掲載。 ● 体や指で、いろいろな影絵を作っている写真を掲載。 	<p>取り上げられているおもちゃ 計8つ (具体例)</p> <p><すすむよカー></p> <ul style="list-style-type: none"> ● ペットボトルのふたに、きりで穴をあける。段ボールとペットボトルのふたの穴に竹ひごを通す。容器で帆をつける。 ● 下敷きであおいで風を送り、床に置いた車を走らせる。 <p><ゴムロケット></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 割りばしの先を切り、輪ゴムをつけ、2本の割りばしを組み合わせる。 ● 片手で割りばしを持ち、もう片方の手でロケットを持って手前に引っ張り、手を放して、ロケットを飛ばす。

<p>学 図</p>	<p><春> ●だるまさんがころんだをしている写真を掲載。 ●遊具（ブランコ、滑り台、渡り棒、ロープのジャングルジム）で遊んでいる写真、イラストを掲載。 ●かげふみおに、はんかちおとし、どんじゃんけん、じゃんけんれっしゃ、けいどろをしているイラストを掲載。</p> <p><冬> ●凧あげをして走っている写真を掲載。 ●風車を持って走っている写真を掲載。 ●そり遊びをしている写真を掲載。 ●ストロー飛行機を作って投げているイラストを掲載。 ●手足を動かして、いろいろな影を作って遊んでいる写真を掲載。 ●こままわし、竹とんぼ、けん玉、おはじき、あやとりをしている写真、イラストを掲載。</p>	<p>取り上げられているおもちゃ 計12つ (具体例) <ばたばたカー> ●車輪を作る際、ペットボトルのふたに、きりで穴をあける。車体を作る際、牛乳パックにカッターナイフで切り込みを入れる。 ●うちわや下敷きであおいで風を送り走らせる。</p> <p><ふくろロケット> ●ハサミで紙をまるく切って、真ん中まで切り込みを入れる。まるめて、紙コップの上に付ける。 ●ラップの芯にビニール袋をセロハンテープでとめる。片手でラップの芯を持ち、もう片方の手でビニール袋を下からポンと押して空気を送り、ロケットを飛ばす。</p> <p><びよんコップ> ●輪ゴムを、コップの縁にテープでとめ、1回ひねってもう1か所テープでとめる。 ●机の上に置いた別のコップにかぶせ、両手で押さえてから放して、コップを飛ばす。</p>
<p>教 出</p>	<p><冬> ●かげふみをして遊んでいる写真を掲載。 ●手足を動かして、いろいろな影を作って遊んでいる写真を掲載。 ●おしくらまんじゅうをしている写真を掲載。 ●ビニール袋を持って走っている写真を掲載。 ●凧あげをして走っている写真を掲載。 ●風車を持って走っている写真を掲載。 ●雪の積もった校庭を走っている写真を掲載。 ●そり遊びをしている写真を掲載。 ●雪玉を投げている写真を掲載。 ●スケートをしている写真を掲載。</p>	<p>取り上げられているおもちゃ 計9つ (具体例) <ジャンプロケット> ●コップにきりで穴をあけ、穴に輪ゴムを通し、楊枝をつけてテープでとめる。 ●別のコップの上にかぶせ、両手でコップを押さえてから手を放し、飛ばす。</p> <p><コトコトのぼり> ●空き容器に貼ったストローに、たこ糸を通す。 ●黒板の上に糸の輪を引っ掛け、糸の端を両手で持ち、のぼるように動かす。</p> <p><ビリビリ糸電話> ●2つの紙コップにきりで穴をあけ、穴に、順番にたこ糸を通し、先にクリップをつける。テープで、クリップを紙コップの底に貼る。 ●2人で紙コップを1つずつ持って向かい合い、片方がコップに口をつけて話をし、片方がコップを耳にあてて聞く。</p>
<p>信 教</p>	<p><春> ●校庭でジャングルジム、鉄棒、鬼ごっこをしている写真を掲載。</p> <p><夏> ●川に向けて石を投げている写真を掲載。</p> <p><冬> ●おしくらまんじゅうをしている写真を掲載。 ●ビニール袋を持って走っている写真を掲載。 ●雪の積もった校庭を走っている写真を掲載。 ●スケート、スキーをしている写真を掲載。 ●凧あげをして走っている写真を掲載。 ●こままわし、はねつきをしている写真を掲載。</p>	<p>取り上げられているおもちゃ 計2つ (具体例) <すすめ すいすい号> ●牛乳パックやペットボトルをガムテープで貼ってつなげ、船を作る。 ●船を池やプールに浮かべて、上に乗っている。</p> <p><はしれ はしれ> ●きりで、丸い型紙に穴をあけ、穴に竹ひごを通して車輪を作り、牛乳パックや箱に付ける。 ●机や台で傾斜をつけた板の上から、車を転がして走らせる。</p>

<p>光村</p>	<p><冬></p> <ul style="list-style-type: none"> ●スケートをしている写真を掲載。 ●けん玉、羽根つきをしている写真を掲載。 ●餅つきをしている写真を掲載。 ●ビニール袋を持って走っている写真を掲載。 ●凧あげをして走っている写真を掲載。 ●かざわを追いかけて走っている写真を掲載。 ●手を動かして、影で形を作っている写真を掲載。 ●影ふみおにごっこをしている写真を掲載。 ●そり遊びをしている写真を掲載。 ●雪の上を走っている写真を掲載。 ●氷の上で綱引きをしている写真を掲載。 	<p>取り上げられているおもちゃ 計6つ (具体例)</p> <p><コップとばし></p> <ul style="list-style-type: none"> ●コップにハサミで4か所切り込みを入れる。切り込みに、輪ゴムをひねって交差させながら、ひっかける。 ●床や机の上に置いた別のコップの上にかぶせ、下に押ししてから手をはなして飛ばす。 <p><ばたばた車></p> <ul style="list-style-type: none"> ●ペットボトルのふたに、きりで穴をあけて、ストローに通した竹ひごを通して、車輪を作る。 ●床にしゃがんで、うちわや下敷きであおいで風を送り、車を走らせる。 <p><とことこ車></p> <ul style="list-style-type: none"> ●容器に2か所穴をあけ、穴に輪ゴムを通して、楊枝をつけテープでとめる。ゴムの真ん中に、おもりをテープで貼ってつける。 ●車を後ろに引っ張ってから手を放して、車を走らせる。
<p>啓林館</p>	<p><冬></p> <ul style="list-style-type: none"> ●そり遊びをしている写真を掲載。 ●スケートをしている写真を掲載。 ●おしくらまんじゅうをしている写真を掲載。 ●風車を持って走っている写真を掲載。 ●走って凧揚げをしている写真を掲載。 ●かざわを追いかけて走っている写真を掲載。 ●けん玉、おはじき、あやとりをしている写真を掲載。 	<p>取り上げられているおもちゃ 計5つ (具体例)</p> <p><ばたばたカー></p> <ul style="list-style-type: none"> ●ペットボトルのふたに、きりで穴をあける。ストローに竹串をさし、ペットボトルのふたにもさして車輪を作る。牛乳パックに、セロテープで、車輪とトレイなどの風受けをつける。 ●床に座って、うちわや下敷きであおいで風を送り、走らせる。 <p><ゴムロケット></p> <ul style="list-style-type: none"> ●トイレットペーパーの芯に、画用紙で作ったロケットの羽をつける。ストローに、輪ゴムをセロハンテープでつける。その輪ゴムを、割りばしの先の間に入れて、ビニールテープで貼る。 ●片手で割りばしを持ち、もう片方の手でロケットを割りばしに通して引っ張り、ロケットを放して飛ばす。

【生活】 病弱

観点	●アレルギー等病気に対する配慮が必要な内容がある。
対象・方法	第1学年の自然の様子や四季の変化に気付く単元における、屋外で自然の植物等に触れる活動と、第2学年の生き物を飼う単元における、自然の生き物等に触れる活動において、アレルギー等病気に対する配慮が必要となる活動の具体例

	上巻（第1学年） 自然の植物等に触れる活動	下巻（第2学年） 自然の生き物等に触れる活動
東書	<p><夏></p> <ul style="list-style-type: none"> ●水鉄砲をしている写真を掲載。 ●シロツメクサでかんむり作り、タンポポの綿毛飛ばし、おおぼこずも、裸足で草の上を歩いたり、石を動かしてダンゴムシを探していたりするイラストを掲載。 ●バツタを手の平にのせている写真を掲載。 ●シャボン玉で遊んでいるイラストを掲載。 ●アサガオの花を使った色水遊びをしているイラストを掲載。 ●砂で山やトンネルを作って水を流す、砂遊びをしているイラストを掲載。 ●「えのころぐさのけむし」では、えのころぐさの穂を繰り返して握る遊び方のイラストを掲載。 ●「なずなのすず」では、なずなの実を引っ張って垂らし、揺らしたり回したりする遊び方のイラストを掲載。 <p><秋></p> <ul style="list-style-type: none"> ●どんぐりを拾っている写真を掲載。 ●落ち葉を投げて舞わせている写真を掲載。 ●まつぼっくりを転がして遊んだり、服についたオナモミを触ったりするイラストを掲載。 ●まつぼっくりを転がして遊んでいるイラストを掲載。 ●落ち葉を踏んで音をさせている写真を掲載。 ●どんぐりを集めて手の平にのせている写真を掲載。 ●落ち葉を集めて、色や形で分けている写真を掲載。 ●落ち葉でこすり出しをしている写真を掲載。 ●落ち葉や実でままごとをしている写真を掲載。 ●葉っぱ当てゲームをしたイラストを掲載。 ●どんぐりやまつぼっくりで、おもちゃを作って遊んでいるイラスト、写真を掲載。（こま、けんだま、めいろ、マラカス、さかなつり、やじるべえ） <p><冬></p> <ul style="list-style-type: none"> ●雪玉を持っている写真を掲載。 ●霜柱を見つけて、手に持っている写真を掲載。 ●落ち葉を持ち、手から放し、風に飛ばしているイラストを掲載。 ●葉っぱを閉じ込めた氷を触っている写真を掲載。 ●雪でかまくらを作っている写真を掲載。 	<ul style="list-style-type: none"> ●木の葉にいるアゲハの幼虫を見つけている写真を掲載。 ●池の近くに行き、トンボ（ヤゴ）、カエル（オタマジャクシ）を探しているイラストを掲載。 ●木の葉にいる、アゲハ（よう虫）を探しているイラストを掲載。 ●石を持ち上げて、ダンゴムシを探しているイラストを掲載。 ●アゲハの幼虫のえさとして、葉を持って容器に入れようとしている写真を掲載。 ●ダンゴムシの世話をするために、どんなどころにいたか確かめるため、元居た場所の土や葉っぱを触っているイラストを掲載。 ●振り返りでまとめた「ずかん」に載せた写真で、学校のプールでヤゴを手の平ですくってつかまえている様子を掲載。

<p>大日本</p>	<p><夏> ●水鉄砲をしている写真を掲載。 ●シャボン玉で遊んでいる写真を掲載。 ●砂で山やトンネル、泥団子を作っている写真を掲載。 ●アサガオや他の花の色水で遊んでいる写真を掲載。</p> <p><秋> ●落ち葉を手に持っている写真を掲載。 ●落ち葉を踏んで音をさせているイラストを掲載。 ●落ち葉の上に舞わせているイラストを掲載。 ●オオオナモミを投げて、服にくっつけているイラストを掲載。 ●落ち葉のおいを嗅いでいるイラストを掲載。 ●どんぐりに触っているイラストを掲載。 ●木の実や葉っぱでおもちゃを作っているイラストを掲載。</p> <p><冬> ●霜柱を踏んで音を聞いているイラスト、写真を掲載。 ●雪だるまを作っている写真を掲載。 ●雪の上に寝転んでいる写真を掲載。 ●つららを手に持っている写真を掲載。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●木の葉の上にいるカマキリを、手で捕まえようとしている写真を掲載。 ●手の平にカマキリ、やご、ダンゴムシをのせている写真を掲載。
<p>学 図</p>	<p><春> ●シロツメクサを摘んでいる写真を掲載。 ●タンポポの綿毛を吹いて飛ばしている写真を掲載。 ●テントウムシが指にとまっている写真を掲載。 ●オオバコザもうをしている写真を掲載。 ●タンポポでうでどけいやにんぎょうの作り方をイラストで掲載。 ●なずなですずを作り、耳元で振っているイラストを掲載。 ●シロツメクサでかんむりを作っているイラストを掲載。 ●ささで、ささぶねの作り方をイラストで掲載。 ●れんげそで、サングラスを作り、かけているイラストを掲載。</p> <p><梅雨> ●アジサイの花に鼻をつけ、においを嗅いでいる写真を掲載。</p> <p><夏> ●水鉄砲をしている写真を掲載。 ●砂で山を作り、泥遊びの写真を掲載。 ●シャボン玉をしている写真を掲載。 ●セミの抜け殻を持って、服にくっつけている写真を掲載。</p> <p><秋> ●落ち葉を手で上に投げて舞わせている写真を掲載。 ●トンボが指にとまっている写真を掲載。 ●落ち葉を並べている写真を掲載。 ●大きな葉っぱをお面にしている写真を掲載。 ●どんぐりを拾って、手の平にのせている写真を掲載。 ●どんぐりや落ち葉、まつぼっくりでおもちゃを作っている写真を掲載。</p> <p><冬> ●バケツに張った氷を手で持っている写真を掲載。 ●雪だるまを作っている写真を掲載。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●石の下にいたダンゴムシを持って容器に入れているイラスト、写真を掲載。 ●水中にいるオタマジャクシ、ヤゴを捕まえ飼育かごに入れている写真を掲載。 ●ダンゴムシを手の指の上で這わせている写真を掲載。 ●ダンゴムシを手の平の上で這わせている写真を掲載。

<p>教出</p>	<p><春・夏></p> <ul style="list-style-type: none"> ●おおぼこですもうをしている写真を掲載。 ●草の上に寝転んでいるイラストを掲載。 ●バッタを手の平にのせているイラストを掲載。 ●セミの抜け殻を手の平にのせている写真を掲載。 ●タンポポの綿毛を息で吹いている写真を掲載。 ●タンポポでうでどけい、なずなですず作り、シロツメクサでかんむり、ささでささぶねを作って、水に浮かべているイラスト、写真を掲載。 ●水鉄砲をしている写真を掲載。 ●砂で山やトンネルを作っている写真を掲載。 ●シャボン玉遊びをしている写真を掲載。 <p><秋></p> <ul style="list-style-type: none"> ●落ち葉を蹴ったり、手で上に投げて舞わせたりしている写真を掲載。 ●落ち葉やどんぐりを拾っている写真を掲載。 ●大きな落ち葉を頭につけ角に見立てている写真を掲載。 ●オナモミをつけて遊んでいるイラストを掲載。 ●落ち葉やどんぐりでおもちゃを作って遊んでいる写真を掲載。 <p><冬></p> <ul style="list-style-type: none"> ●雪だるま作り、雪合戦をしている写真を掲載。 ●ツバキの葉を触っている写真を掲載。 	<ul style="list-style-type: none"> ●よう虫を手の平にのせている写真を掲載。 ●虫かごと網を持って、草むらで虫取りをしている写真を掲載。 ●バッタを捕まえて手で持っている写真を掲載。 ●清掃前のプールの水の中に足首までつかりながら入り、網や手でやごとっている写真を掲載。 ●木がたくさんある場所で、生きものはかせに虫の取り方を教えてもらっている写真を掲載。 ●羽化した後のヤゴの殻を触っている写真を掲載。 ●バッタの足を触って観察している写真を掲載。 ●カブトムシを手で持っているイラストを掲載。
<p>信教</p>	<p><春></p> <ul style="list-style-type: none"> ●つくしや花をつんでいるイラストを掲載。 ●ザリガニ釣りをしているイラストを掲載。 ●ダンゴムシを手の平にのせている写真を掲載。 ●トカゲのしっぽを持っているイラストを掲載。 ●口に草笛をくわえて吹いているイラストを掲載。 ●裸足になって川に入っているイラストを掲載。 ●「どんなくさがたべられるの。」として、ツクシを調理している様子と、ツクシ、ノビル、ハコベ、ヨモギの写真を掲載。 ●カエルを捕まえて、ビニール袋に入れて持っている写真を掲載。 ●取ってきたツクシを並べて数えているイラストを掲載。 ●鯉を手づかみしているイラストを掲載。 <p><夏></p> <ul style="list-style-type: none"> ●川の中の石を渡ったり、川の中を歩いたり、川の中に寝転んだりしている写真を掲載。 ●雨が降っている屋外に出て、かさをささずに雨を感じているイラストを掲載。 ●雨上がりの水たまりで泥団子を作っている。水たまりから水が流れ出るように土を掘ったり、トンネルを作ったりしているイラストを掲載。 <p><秋></p> <ul style="list-style-type: none"> ●ススキを取っている写真を掲載。 ●お月見団子を作っている写真を掲載。 ●落ち葉を上投げて舞わせている写真を掲載。 ●寝転んで、上から落ち葉をかけているイラストを掲載。 ●オナモミを投げてくっつけ合っているイラストを掲載。 ●バッタを手で捕まえている写真を掲載。 ●ブドウ、リンゴ、サツマイモの収穫をしている写真を掲載。 ●つるし柿を作る手伝いをしているイラストを掲載。 ●どんぐりでおもちゃを作って遊んでいる写真を掲載。 <p><冬></p> <ul style="list-style-type: none"> ●水たまりにできた氷を手で持っているイラストを掲載。 ●雪だるまを作ったり、雪合戦をしたりしているイラスト、写真を掲載。 ●春の七草が紹介されており、七草がゆを作る記述がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ●ヤギ、ウサギを飼っている写真、イラストを掲載。 ●ウサギの赤ちゃんを、はかりにのせて、体重を測っている写真を掲載。 ●ウサギに草を食べさせているイラストを掲載。 ●草原で仰向けに寝て、ウサギを腹にのせているイラストを掲載。 ●ヤギの乳しぼりをしている写真を掲載。

<p>光村</p>	<p><夏> ●おおばこずもうをしている写真を掲載。 ●タンポポの綿毛を息で吹いている写真を掲載。 ●シロツメクサのかんむりを頭につけている写真を掲載。 ●ささぶねを水に浮かべている写真を掲載。 ●なずなを耳元で振って音を聞いている写真を掲載。 ●水鉄砲をしている写真を掲載。 ●シャボン玉で遊んでいる写真を掲載。 ●砂遊びでトンネルを作ったり、泥団子を作ったりしている写真を掲載。 ●雨水が鉄棒から落ちるのを指で触っている写真を掲載。 ●アジサイの花を触っている写真を掲載。</p> <p><秋> ●落ち葉の上に舞わせている写真を掲載。 ●落ち葉の上に寝転んで、身体の上に落ち葉をかけている写真を掲載。 ●落ち葉やどんぐりを拾っている写真を掲載。 ●落ち葉や木の実でおもちゃを作っている写真を掲載。</p> <p><冬> ●落ち葉が閉じ込められている氷を手を持っている写真を掲載。 ●霜柱を触っている写真を掲載。 ●雪の上に寝転んでいる写真を掲載。 ●雪で雪像を作っている写真を掲載。 ●雪積みをしている写真を掲載。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●池のほとりでヤゴを見つけている写真を掲載。 ●木の葉でアゲハのよう虫を見つけている写真を掲載。 ●アジサイでカタツムリを見つけている写真を掲載。 ●石の下でダンゴムシを見つけている写真を掲載。 ●アゲハのよう虫を見つけた葉を触っている写真を掲載。 ●ヤゴの飼育箱に木の枝を入れている写真を掲載。
<p>啓林館</p>	<p><春> ●テントウムシが指にとまっている写真を掲載。 ●シロツメクサでかんむりを作っているイラストを掲載。 ●タンポポで作った人形を写真で掲載。 ●タンポポの綿毛を吹いて飛ばしているイラストを掲載。</p> <p><夏> ●水鉄砲をしている写真を掲載。 ●シャボン玉をしている写真を掲載。 ●つゆくさ、おしろいばな、あさがおで色水遊びをするイラスト、写真を掲載。 ●笹舟を水に浮かべている写真を掲載。 ●砂遊びをしている写真を掲載。</p> <p><秋> ●落ち葉を手を持っているイラストを掲載。 ●落ち葉を踏んで音をさせているイラストを掲載。 ●キンモクセイをにおっているイラストを掲載。 ●どんぐり、まとぼっくりを拾って手の平にのせている写真を掲載。 ●落ち葉の上に舞わせている写真を掲載。 ●どんぐりや落ち葉でおもちゃを作っている写真、イラストを掲載。 ●コスモスのパラシュート、まつぼっくりの瓶詰で遊ぶ写真、イラストを掲載。 ●つくばねのハンドバドミントンをしているイラストを掲載。</p> <p><冬> ●「ふんだら音がするよ」と霜柱の写真を掲載。 ●雪だるまを作っている写真を掲載。 ●氷のお面を作っている写真を掲載。 ●色をつけた氷を積んでいる写真を掲載。 ●ツバキで首飾りを作っているイラストを掲載。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●ウサギの頭に顔で触れている写真を掲載。 ●木の葉にいた、アゲハのよう虫を見つけている写真を掲載。 ●植木鉢を持ち上げて、下にいたダンゴムシを見つけている写真を掲載。 ●清掃前のプールの水に足をつけながら入り、網でヤゴを捕まえている写真を掲載。 ●池でオタマジャクシを見つけているイラストを掲載。 ●木の葉でアゲハのよう虫を見つけている写真を掲載。 ●アゲハのよう虫の飼育箱に、ミカンの葉を入れている写真を掲載。 ●アゲハのサナギのついた茎を手で持って観察している写真を掲載。

音 楽

表記・表現及び使用上の便宜（各障害種共通）

観点 略称	特別支援教育・ユニバーサルデザインに関する配慮について	判型 総ページ数	図・表等 の掲載数
17 教出	<ul style="list-style-type: none"> ・専門家による校閲を受け、すべての人にとっての学びを保障する「ユニバーサルデザイン」の観点に立って編修しました。 ・紙面全体、文字や図版については、色の組み合わせや濃淡の工夫、また罫線や記号・番号、文字の補助を施すなど、色覚の多様性を問わず、より多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインに配慮しています。 ・紙面でもデジタル画面でも、見やすく、読みやすいユニバーサルデザインフォントを要所に使用しています。 	A B 変型 ・ 514	57
27 教芸	<ul style="list-style-type: none"> ・楽譜や縦書き歌詞、活動文については、無地や単色の部分に配置するなど、読みやすさを確保しています。さらに、写真やイラストの上の文字については、デザイン性を考慮しつつ、文字の見やすさにも配慮しました。 ・特別支援教育の専門家から助言を得て、楽譜や文字の配置や見せ方を工夫し、見やすく分かりやすい紙面になるよう配慮しました。 ・色覚問題の専門家から助言を得て、色の見分けがつきにくい児童の色覚特性にも配慮した配色を採用しました。また、学習に必要な情報が、色の違いのみに依存しないよう工夫しました。 	A B 変型 ・ 508	28

※1 特別支援教育・ユニバーサルデザインに関する配慮：各発行者の第3学年編修趣意書より抜粋。

※2 図・表等の掲載数：各発行者の第6学年教科書から、内容理解を補完するための図及びグラフ・表を計上。

【音楽】聴覚障害

観点	○音階や楽器の演奏方法及び、鑑賞教材における音楽の構造、表現の特徴などについて、イラストや写真、動画とともに説明された内容がある。
対象・方法	第2学年の鍵盤ハーモニカを扱った題材及び第5学年のオーケストラを扱った鑑賞教材におけるイラストや動画などの視覚教材事例

	【第2学年】 鍵盤ハーモニカを扱った題材	【第5学年】 オーケストラの鑑賞教材
教出	<p>はくやドレミとなかよし</p> <p>○楽きでドレミとなかよくなるろう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音階（イラスト：階名付き） <p>○ドレミで歌ったりえんそうしたりしよう 「かえるのがっしょう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音階（楽譜：階名付き） ・弾き方（写真） ・輪唱（図：歌詞） <p>○ドレミで歌ってからえんそうしよう 「かっこう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音階（楽譜：階名付き） <p>「ドレミのトンネル」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指使い：ゆびくぐり（写真、動画） ・指使い：ゆびまたぎ（写真、動画） 	<p>アンサンブルのみりよく（オーケストラ）</p> <p>○鑑賞曲「行進曲風に」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オーケストラの演奏の様子（写真） ・主なせんりつ（楽譜） ・曲の進み方（図） ・オーケストラの配置の例（イラスト、写真） ・オーケストラで使われる楽器の例（写真、動画） <p>動画：17種類の楽器の演奏の様子</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「行進曲風に」の楽譜（動画） <p>動画：音楽に合わせて、演奏している楽器ごとに楽譜の音符のハイライトが移動する</p>
教芸	<p>ドレミであそぼう</p> <p>○音のたかさに気をつけながら、うたったりふいたりしましょう。 「かっこう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音階（楽譜：階名付き） ・吹き方の工夫（図：息の長さ、動画） <p>○音のたかさに気をつけながら、うたやけんばんハーモニカでおいかけっこしましょう。 「かえるのがっしょう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音階（図、楽譜：階名付き） ・弾き方（イラスト） ・輪唱（図：歌詞を音の高低に合わせて上下で表している） <p>○うたにあわせて、けんばんハーモニカをふきましょう。 「ぷっかり くじら」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音階（楽譜：階名付き） <p>・ドレミのふうせん （図：音の高低を上下で表している） （デジタルデータ：風船のイラストを触るとその音階の音声やピアノ、鍵盤ハーモニカの音が鳴る）</p>	<p>いろいろな音のひびきを味わおう</p> <p>○鑑賞曲「祝典序曲」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オーケストラの演奏の様子（写真） ・主な旋律（楽譜、動画） <p>動画：音楽に合わせて楽譜の小節のハイライトが移動する（2～4小節×3つの旋律）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・曲の流れと主旋律を演奏している楽器（図、写真）

【音楽】聴覚障害

観点	●音声、音楽、音等を扱った内容がある。
対象・方法	和音の響きを扱った題材事例及び合唱を扱った楽曲

	和音の響き	部分二部合唱・二部合唱・三部合唱
教出	<p>【第5学年】 和音や低音のはたらき ●和音のはらたきを感じ取ろう ●和音や低音のはたらきを感じ取って演そうしよう 「こきょうの人々」</p> <p>音のスケッチ ●和音に合わせてせんりつをつくろう</p> <p>【第6学年】 短調のひびき ●せん律やひびきの変化をとらえて演奏しよう 「ハンガリー舞曲第5番」</p> <p>音のスケッチ ●じゅんかんコードをもとにアドリブで遊ぼう</p>	<p>【第3学年】掲載曲 1 ●「この山光る」</p> <p>【第4学年】掲載曲 6 ●「ありがとうの花」 ●「エーデルワイス」 ●「プパポ」 ●「ゆかいに歩けば」 ●「もみじ」 ●「グッデーグッバイ」</p> <p>【第5学年】掲載曲 6 ●「夢色シンフォニー」 ●「ハロー・シャイニングブルー」 ●「地球の向こう側の君へ」 ●「冬げしき」 ●「スキーの歌」 ●「君をのせて」</p> <p>【第6学年】掲載曲 6 ●「つばさをください」 ●「ぼくらの日々」 ●「ロックマイソウル」 ●「明日を信じて」 ●「ふるさと」 ●「さようなら」</p>
教芸	<p>【第5学年】 和音のひびきの移り変わりをを感じ取ろう ●和音のひびきの移り変わりをを感じ取りながら歌いましょう。 「静かにねむれ」 ●和音のひびきの移り変わりをを感じ取りながら合唱しましょう。 「こげよ マイケル」 ●和音のひびきの移り変わりをを感じ取りながら旋律をつくりましょう。 「静かにねむれ」の和音で旋律づくり</p> <p>【第6学年】 和音のひびきや音の重なりを感じ取ろう ●歌声が重なり合うひびきを感じ取りながら合唱しましょう。 「星の世界」 ●和音のひびきの移り変わりを味わいながら演奏しましょう。 「雨のうた」 ●旋律をつなげたり重ねたりして音楽をつくりましょう。 「雨のうた」の和音で旋律づくり</p>	<p>【第3学年】掲載曲 1 ●「歌おう 声高く」</p> <p>【第4学年】掲載曲 3 ●「いろんな木の実」 ●「ゆかいに歩けば」 ●「もみじ」</p> <p>【第5学年】掲載曲 9 ●「Believe」 ●「すてきな一歩」 ●「いつでもあの海は」 ●「リボンのおどり」 ●「こげよ マイケル」 ●「夢の世界を」 ●「冬げしき」 ●「スキーの歌」 ●「それぞれの空」</p> <p>【第6学年】掲載曲 8 ●「つばさをください」 ●「ペガサス」 ●「おぼろ月夜」 ●「星の世界」 ●「思い出のメロディー」 ●「ふるさと」 ●「きっと届ける」 ●「街にだかれて」</p>

【音楽】 肢体不自由・病弱

観点	○情報機器の活用等に関わる内容がある
対象・方法	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネットを活用した単元の具体例 ・第5学年のQRコードで閲覧できるウェブサイトに掲載されている学習に役立つコンテンツの具体例

	インターネットを活用した単元の具体例	第5学年のQRコードで閲覧できるウェブサイトに掲載されている学習に役立つコンテンツの具体例
教出	<ul style="list-style-type: none"> ○心と心をつなぐ音楽（6年） <ul style="list-style-type: none"> ・インターネットを使った合同演奏について取り上げている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○和音や低音のはたらき <ul style="list-style-type: none"> ・楽譜および音・和音と身体表現 ○アンサンブルのみりよく（合唱） <ul style="list-style-type: none"> ・作詞者からのメッセージ ・指揮の例 ○アンサンブルのみりよく（オーケストラ） <ul style="list-style-type: none"> ・オーケストラの並び方の説明 ・オーケストラの楽譜に合わせた音源 ・オーケストラの各楽器の動画での紹介 ○日本の音楽 <ul style="list-style-type: none"> ・こきりこの打ち方 ○音楽のききどころ <ul style="list-style-type: none"> ・「つるぎのまい」の主な旋律 他 ○資料 <ul style="list-style-type: none"> ・音符や休符、記号の説明
教芸	<ul style="list-style-type: none"> ○音楽と社会をつなぐテクノロジー（5年） <ul style="list-style-type: none"> ・外出が難しい人が分身ロボットを活用して音楽祭やコンサートを楽しむことについて ○著作権について知ろう（6年） <ul style="list-style-type: none"> ・インターネットに著作物を配信することについて ○音楽のもっている力や役割（6年） <ul style="list-style-type: none"> ・インターネットやコンピュータなどを活用して演奏の動画を活用して、演奏の動画を共有したり、ネット上で画面を通して共に演奏したりすることについて 	<ul style="list-style-type: none"> ○歌声をひびかせて心をつなげよう <ul style="list-style-type: none"> ・「すてきな一歩」「こいのぼり」主旋律及び副旋律 他 ○音の重なりを感じ取ろう <ul style="list-style-type: none"> ・「アイネクライネ ナハトムジーク」旋律の重なりの違いについて 他 ○いろいろな音のひびきを味わおう <ul style="list-style-type: none"> ・「祝典序曲」旋律を奏でる楽器の違いについて ・「打楽器でリズムアンサンブル」打楽器の音色の違いについて ○和音のひびきの移り変わりを感じ取ろう <ul style="list-style-type: none"> ・「こげよマイケル」主旋律及び副旋律 ・「静かにねむれ」主旋律及び和音の響きの違い ○曲想の変化を感じ取ろう <ul style="list-style-type: none"> ・「キリマンジャロ」合奏実演音源 他 ○詩と音楽の関わりを味わおう <ul style="list-style-type: none"> ・「この道」北原白秋の紹介 ・「スキーの歌」主旋律及び副旋律 他 ○日本の音楽に親しもう <ul style="list-style-type: none"> ・「春の海」主旋律、宮城道雄の説明 ・「ソーラン節」「かりぼし切り歌」楽譜に合わせた演奏 ・日本の民謡めぐりで各地方の郷土の音楽について詳しい説明 他 ○思いを表現に生かそう <ul style="list-style-type: none"> ・「威風堂々」エルガーの紹介 他 ○みんなで楽しく <ul style="list-style-type: none"> ・「ほたるの光」主旋律及び副旋律 他 ○振り返りのページ <ul style="list-style-type: none"> ・「君が代」主旋律及び副旋律

【音楽】 肢体不自由・病弱

観点	●上肢や下肢の複雑な動きを必要とする内容がある。
対象・方法	上肢や下肢の複雑な動きを必要とする題材の具体例

	上肢の複雑な動きを必要とする内容がある題材	上肢と下肢の複雑な動きを必要とする内容がある題材
教出	<ul style="list-style-type: none"> ●こんにちは けんばんハーモニカ（1年） ・鍵盤ハーモニカの演奏 ●はくや ドレミと なかよし（2年） ・鍵盤ハーモニカの演奏 ●音色と リズム（2年） ・鍵盤ハーモニカの演奏 ●楽ふとドレミ（3年） ・ピアノ演奏による、指くぐり・指またぎの練習 ●こんにちは リコーダー（3年） ・リコーダーの演奏 ●パートの役わり（3年） ・リコーダーの演奏 ●めざせ楽器名人（4年） ・リコーダーのサミング ●日本の楽器をたずねて（4年） ・琴の演奏 ●和音や低音のはたらき（5年） ・リコーダーとピアノによる合奏 ●パートの役わり（5年） ・リコーダーとピアノによる合奏 ●日本の楽器をたずねて（5年） ・しの笛の演奏 	<ul style="list-style-type: none"> ●うたって うごいて みんなで おんがく（1年） ・音楽に合わせて歩いたり踊ったりする活動 ・わらべ歌で動きを合わせて遊ぶ活動 ●はくと リズム（1年） ・曲に合わせてジェンカを踊る活動 ●おんがくの ながれ（1年） ・音楽に合わせて踊る活動 ●歌に 合わせて リズムで あそぼう（2年） ・歌に合わせて足踏み・膝打ち・手拍子をする活動 ●強さと はやさ（2年） ・曲の強さと速さに合わせて足踏みや動くまねをする活動 ●音楽のながれ（2年） ・曲に合わせてグループで輪になって踊る活動 ●せんりつと音色（3年） ・旋律の流れに合わせて、手や体を動かして旋律を感じる活動 ●日本と世界の音楽（3年） ・二人組で音に合わせて、膝打ち・手拍子・両手合わせをする活動 ●音楽のききどころ（4年） ・音楽に合わせて体を動かしたり、歩いたり、指揮の動きをする活動
教芸	<ul style="list-style-type: none"> ●どれみと なかよく なるう（1年） ・鍵盤ハーモニカの練習 ●ドレミで あそぼう（2年） ・鍵盤ハーモニカによる演奏 ●リズムを かさねて 楽しもう（2年） ・鍵盤ハーモニカによる合奏 ●歌って音の高さをかんじとろう（3年） ・ピアノ演奏による、指くぐり・指またぎの練習 ●リコーダーのひびきに親しもう（3年） ・ソプラノリコーダーの練習 ●拍にのってリズムをかんじとろう（3年） ・鍵盤ハーモニカとリコーダーによる合奏 ●せんりつの重なりをかんじとろう（3年） ・リコーダーの低い音の出し方の練習 ●いろいろな音のひびきに親しもう（3年） ・リコーダーの演奏 ●せんりつの重なりを感じ取ろう（4年） ・リコーダーのサミング ●日本の音楽でつながろう（4年） ・琴の演奏 ●音の重なりを感じ取ろう（5年） ・リコーダーの合奏 	<ul style="list-style-type: none"> ●うたって おどって なかよく なるう（1年） ・音楽に合わせて体を動かしながら聴く活動 ●はくを かんじとろう（1年） ・音楽に合わせて手拍子したり歩いたりする活動 ●にほんの うたを たのしもう（1年） ・わらべ歌で大縄跳びをする活動 ●みんなで あわせて たのしもう（1年） ・体を動かしながら音の違いを感じ取る活動 ・音楽に合わせて体を動かす活動 ●音楽で みんなと つながろう（2年） ・音楽に合わせて足踏みをする活動 ●日本の うたで つながろう（2年） ・わらべ歌に合わせてまりつきをする活動

【音楽】病弱

観点	●健康・医療・病気に関わる内容がある。
対象・方法	健康・医療・病気に関わる題材の具体例

	題材名	具体例
教出	<ul style="list-style-type: none"> ●いろいろな歌声を楽しもう（4年） ●変そう曲を楽しもう（5年） ●ひびきに心をのせて（6年） ●日本の音楽（6年） ●にっぽんのうた みんなのうた（6年） ●国歌「君が代」（6年） 	<ul style="list-style-type: none"> ●短い一生のうちに、多くの曲を作ったモーツァルトについて説明がある。 ●短い一生のうちに、歌曲をはじめ多くの作品を残したシューベルトについて説明がある。 ●ピアニストの辻井伸行の記事がある。 ●7才のときに目が不自由になったが、琴の勉強を始め、優れた演奏家になった宮城道雄についての説明がある。 ●病気のため、23才の若さで亡くなったが、今でも多くの人に親しまれ歌われて楽曲を残した滝廉太郎についての説明がある。 ●東京2020パラリンピック（車いすバスケットボール）の選手が国歌斉唱の場面の写真
教芸	<ul style="list-style-type: none"> ●国歌「きみがよ」（2年） ●せんりつのとくちょうをかんじとろう（3年） ●歌声のひびきを感じ取ろう（4年） ●音楽と社会をつなぐテクノロジー（5年） ●日本の音楽に親しもう（5年） ●詩と音楽との関わりを味わおう（6年） 	<ul style="list-style-type: none"> ●2021年東京パラリンピック（車いすバスケットボール）の選手の国歌斉唱の場面の写真 ●耳が聞こえなくなっても、あきらめることなく素晴らしい音楽をつくったベートーベンについてQRコードで説明がある。 ●35年という短い一生のうち、たくさんのすぐれた作品を残したモーツァルトについてQRコードで説明がある。 ●肢体不自由があり、車いすに乗った少女のために指一本で演奏できるピアノが開発されたという記事が掲載されている。 ●子どものときに病気がもとで目が見えなくなったが、努力をして優れた演奏家になった宮城道雄についてQRコードで説明がある。 ●病気になり、23歳の若さで世を去る短い生涯であったが、多くの人に親しまれた歌を残した滝廉太郎についてQRコードで説明がある。

図画工作

表記・表現及び使用上の便宜（各障害種共通）

観点 略称	特別支援教育・ユニバーサルデザインに関する配慮について	判型 総ページ数	図・表等 の掲載数
9 開隆堂	<p>各分野の専門家の校閲を得て、すべての多様な児童が等しく学べるように表記や表示のくふうをしました。学習の入り口でつまづかないように配慮し、特別支援の観点としても効果的な表記になっています。</p> <p>書体はすべて読み取りやすいユニバーサルデザインフォントを採用し、単語や文節の途中で改行せずに一目読みしやすいようにレイアウトするとともに、当該学年以降で習う漢字には初出時だけではなくすべてにふりがなをつける「総ルビ」としました。また、色覚に多様性のあるすべての児童に対して、教科書の内容がきちんと伝わるように、カラーユニバーサルデザインの観点から識別しやすい配色や形状、イラストの配色や写真の配置などをくふうし、支障なく学習できるようにしました。</p> <p>作品の図版には、外国籍児童だけではなくすべての児童にとっても、指し示す図版を共有することができるように作品名などのデータとあわせて図番号を付しました。</p>	A 4 ・ 388	162
116 日文	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての文字にユニバーサルデザインフォントを使用しています（題材名など一部を除く）。 ・カラーユニバーサルデザインに配慮しています。 ・全てのページについて、専門家の校閲を受けています。 	A 4 ・ 398	213

※1 特別支援教育・ユニバーサルデザインに関する配慮：各発行者の第3・4学年編修趣意書より抜粋。

※2 図・表等の掲載数：各発行者の第5・6（下）学年教科書から、内容理解を補完するための図及びグラフ・表を計上。

【図画工作】視覚障害

観点	○視覚活用を中心とした学習内容がある。
対象・方法	各学年の題材の中から、扱われている全ての題材を確認し、視覚障害児にとって取り組むことの難しい視覚活用を中心とした題材数

	光を楽しむ題材	作品や絵画を見て表現につなげたり、色の表現を感じたりする題材	I C Tを活用し、視覚を使用する題材
開隆堂	<ul style="list-style-type: none"> ○ 1・2 上 「ひかりのくにのなかまたち」 ○ 3・4 上 「かげのへんしん」 「光サンドイッチ」 ○ 3・4 下 「ゆめいろランプ」 ○ 5・6 下 「すかして重ねてわたしの光」 <p>計 5 題材</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 1・2 上 「すいすいぐるーり」 ○ 1・2 下 「ならべて見つけていろいろ色水」 「えのぐじま」 「えのぐひっぱレインバー」 「コップくるくるチェンジ」 ○ 3・4 上 「絵具と水のハーモニー」 「すきな色ですてきな花を」 「にじんで広がるものがたり」 ○ 3・4 下 「いろいろ絵の具研究所」 「自然の色どんな色」 ○ 5・6 上 「のぞくと広がるひみつの景色」 ○ 5・6 下 「ゆらめきファンタジーワールド」 「画面のはく力を味わって」 「見て感じてわたしの表現に」 「よさを感じて取り入れて」 <p>計 15 題材</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 5・6 上 「動いてクレイアニメーション」 ○ 5・6 下 「タブレットたんまつをつかおう」 <p>計 2 題材</p>
日文	<ul style="list-style-type: none"> ○ 1・2 下 「ひかりのプレゼント」 ○ 3・4 下 「光とかげから生まれる形」「光から生まれる形・色」 「光のさしこむ絵」 ○ 5・6 上 「のぞいてみると」 「光と場所のハーモニー」 <p>計 6 題材</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 1・2 上 「カラフルいろみず」 ○ 1・2 下 「であって生まれるいろのせかい」 ○ 3・4 上 「絵のぐ+水+ふで=いいかんじ！」 ○ 3・4 下 「まどをのぞいて」 ○ 5・6 上 「消してかく」 「水から発見ここきれい！」 「どう見る？どう見える？」 ○ 5・6 下 「絵の具スケッチ」 「ここから見ると」 「この筆あと、どんな空？」 <p>計 10 題材</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 3・4 下 「写真をとったら見えてきた」 ○ 5・6 上 「形に命をふきこんで」 「I C Tでチャレンジ」 ○ 5・6 下 「ここから見ると」 <p>計 4 題材</p>

【図画工作】 視覚障害

観点	●文字の色やコントラスト等により、視覚障害への配慮を要する内容がある。
対象・方法	5・6下の巻末にある「用具や材料を知ろう」、「材料と用具のひきだし」における使用文字の大きさ、色、コントラスト等

使用文字の大きさ、色、コントラスト等	
開 隆 堂	<ul style="list-style-type: none"> ●全5ページ ●1ページに複数の用具の使い方が配置してある。 ●説明している用具のつくりについて、写真で拡大してある。 ●小さな挿絵がある。 ●最も小さい文字は8ポイント程度である。
日 文	<ul style="list-style-type: none"> ●全9ページ ●1ページ及び見開き2ページ分で、一つの材料や描画材に絞って書かれている。 ●使い方についてナンバリングがあり、ナンバリングごとに緑の枠線で区切られている。 ●全体の背景色と文字を配置してある部分の地の色に変更されている。 ●最も小さい文字は5ポイント程度である。

【図画工作】 聴覚障害

観点	○用具の扱い方や制作手順などが写真やイラストとともに説明された内容がある。
対象・方法	「水彩絵の具の使い方や表し方」「木版画の制作手順や彫刻刀の使い方」を写真やイラスト、動画とともに説明している事例

	水彩絵の具の使い方や表し方	木版画の制作手順や彫刻刀の使い方
開隆堂	<p>【1・2上】まなびのしりょう ○ようぐやざいりょうをしろう ・きょうどうえのぐのつかいかた（動画） 【3・4上】学びのしりょう ○用具やざいりょうを知ろう ・絵の具の使い方（イラスト、写真、動画） ・筆の持ち方と使い方（写真） ・筆による表し方のちがい（写真） ・絵の具をまぜて色をつくる（写真） 【3・4下】学びのしりょう ○用具や材料を知ろう ・絵の具のいろいろな表し方（写真、<u>動画</u>） 合わせ絵 きりふき ビー玉を使って ふき流し すみ流し 歯ブラシを使って ローラーを使って スポンジを使って</p> <p>※下線の動画は字幕又は文字情報あり</p>	<p>【3・4下】学びのしりょう ○用具や材料を知ろう ・ちょうこく刀の使い方 ちょうこく刀の種類（イラスト、写真） ちょうこく刀の持ち方とほり方（写真、<u>動画</u>） 【5・6上】学びの資料 ○用具や材料を知ろう ・ほり進み木版画のつくり方（写真、<u>動画</u>） ・グラデーションを使って（動画） ・ちょうこく刀の持ち方と使い方（イラスト、写真、<u>動画</u>）</p> <p>※下線の動画は字幕又は文字情報あり</p>
日文	<p>【1・2上】ざいりょうとようぐのひきだし ○みんなのえのぐでかく（イラスト、写真、<u>動画</u>） 【1・2下】ざいりょうとようぐのひきだし ○えのぐとふでであそぼう（写真、<u>動画</u>） 【3・4上】ざいりょうと用ぐのひきだし ○水さい絵のぐでかく ・用ぐのじゅんぴ（イラスト、写真） ・つかい方（動画） ・色をまぜる（写真、<u>動画</u>） ・水のりょうをかえる（写真） ・ひっせんでふでをあらう（写真、<u>動画</u>） ・いろいろなあらわし方（写真、<u>動画</u>） 【3・4下】ざいりょうと用具のひきだし ○絵の具を使ったいろいろな表し方 ・にじませて（写真） ・かすれさせて（写真） ・たらして（写真、<u>動画</u>） ・写して（写真、<u>動画</u>） ・ふいて（写真、<u>動画</u>） ・転がして（写真） ・ブラシでこすって（写真、<u>動画</u>） ・もようを写し取って（写真、<u>動画</u>）</p> <p>※動画は全て字幕あり</p>	<p>【3・4下】ざいりょうと用具のひきだし ○木はん画に表す ～ほる～ ・ちょうこく刀とほりあと（イラスト、<u>動画</u>） ・じゅんぴ（写真） ・持ち方とほり方（イラスト、写真、<u>動画</u>） ・下絵の写し方（<u>動画</u>） ・はん木を組み合わせて（<u>動画</u>） ○木はん画に表す ～する～ ・じゅんぴ（写真） ・すり方（写真、<u>動画</u>） 【5・6上】材料と用具のひきだし ○一ぱん多色木はん画 ・手順（写真、<u>動画</u>） ・ちょうこく刀のしゅるい（<u>動画</u>） ・ちょうこく刀の使い方（<u>動画</u>） ○ほり進み木はん画に表す ・手順（写真、<u>動画</u>） ・下絵の写し方（<u>動画</u>） ・見当紙のつくり方（<u>動画</u>） ・すり方（<u>動画</u>） 【5・6下】材料と用具のひきだし ○版で広がるさまざまな表現 ・写し方や刷り方のくふう（写真） ・ちょうこく刀の使い方（<u>動画</u>） ・下絵の写し方（<u>動画</u>） ・見当紙のつくり方（<u>動画</u>） ・すり方（<u>動画</u>） ・はん木を組み合わせて（<u>動画</u>） ・インクのつけかた（<u>動画</u>） ・ほり進み木はん（<u>動画</u>） ・一ぱん多色木はん（<u>動画</u>）</p> <p>※動画は全て字幕あり</p>

【図画工作】聴覚障害

観点	●音声、音楽、音等を扱った内容がある。
対象・方法	音のイメージを表したり、楽器を作ったりする単元事例（全学年）

	単元名	学習目標	学習活動
開 隆 堂	単元数 1 ● 3・4上 「みんなでオン・ステージ」	<ul style="list-style-type: none"> ・楽器の形や色、作り方を工夫する。 ・どんな弦楽器にするか考える。 ・友達と一緒に作ったり、演奏したりすることを楽しむ。 	空き箱と輪ゴムで弦楽器を作り、演奏する。
日 文	単元数 2 ● 1・2下 「音づくりフレンズ」 ● 5・6下 「音の絵」	<ul style="list-style-type: none"> ・音に合う形や色を見付ける。 ・材料の使い方を工夫する。 ・音を鳴らしながら考える。 ・作品を鳴らして楽しさを味わう。 ・音から思い付いたことを楽しく作る。 <ul style="list-style-type: none"> ・音を形や色で表しながら、動きやバランス、色のあざやかさなどを理解する。 ・思いに合わせて用具を選び、表し方を工夫する。 ・音からイメージを広げ、音の世界をどのように表すのか考える。 ・音を表した形や色のよさを味わい、表現の意図を考える。 ・工夫しながら、音を形や色で表すことを楽しむ。 	身の回りにある空き箱やペットボトル、輪ゴムなど様々な材料から楽器を作る。 身の回りの音を聞き、線や色、形で表現し、音の世界を表す。また、形や色からどんな音が聞こえてきそうか考える。

【図画工作】肢体不自由・病弱

観点	○情報機器の活用等に関わる内容がある
対象・方法	情報機器を活用した題材の具体例

	1・2年	3・4年	5・6年
開隆堂	<p>【上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○すきなもののいっぱい <ul style="list-style-type: none"> ・アプリを使った絵の描き方 ○タブレットたんまつをつかおう <ul style="list-style-type: none"> ・タブレットを使った図画工作の活動について <p>【下】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○すきなことなあに（他1） <ul style="list-style-type: none"> ・アプリを使った絵の描き方 ○コップくるくるチェンジ（工作） <ul style="list-style-type: none"> ・タブレットで動くおもちゃの動画を撮る ○タブレットたんまつをつかおう <ul style="list-style-type: none"> ・作品の撮影、保存について 	<p>【上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○すきな色ですてきな花（他2） <ul style="list-style-type: none"> ・アプリを使った絵の描き方 ○みんなでつくろうねん土ランド <ul style="list-style-type: none"> ・タブレットで自分の作品の写真を撮る ○タブレットたんまつを使おう <ul style="list-style-type: none"> ・タブレットを使った試行錯誤について <p>【下】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○お気に入りの形 <ul style="list-style-type: none"> ・タブレットで自分の作品の写真を撮る ○へんてこ山の物語（他1） <ul style="list-style-type: none"> ・アプリを使った絵の描き方 ○タブレットたんまつを使おう <ul style="list-style-type: none"> ・タブレットで撮影した作品のプレゼンについて 	<p>【上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○動きの形をつかまえよ（他1） <ul style="list-style-type: none"> ・アプリを使った絵の描き方 ○ねん土で動きをハイ、ポーズ！ <ul style="list-style-type: none"> ・タブレットで動きの動画を撮る ○地球まるごとたからばこ <ul style="list-style-type: none"> ・タブレットで自然が移ろう様子を撮る ○動いてクレイアニメーション <ul style="list-style-type: none"> ・アプリを使ってアニメーションを制作する ○タブレットたんまつを使おう <ul style="list-style-type: none"> ・インターネットで美術館や作品を調べる <p>【下】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○不思議なとびらのむこうには（他1） <ul style="list-style-type: none"> ・アプリを使った絵の描き方 ○見て感じてわたしの表現に <ul style="list-style-type: none"> ・インターネットを使って名画を調べる ○形の中に入れてみると <ul style="list-style-type: none"> ・タブレットで自分の作品の写真を撮る ○ドリームカンパニー <ul style="list-style-type: none"> ・パソコンを使ったプレゼンテーション ・プログラミングを生かした作品 ○タブレットたんまつを使おう <ul style="list-style-type: none"> ・プログラミングで表すことについて

日 文	<p>【上】 ○すきまちゃんのすきなすきま ・タブレットで写真を撮る</p> <p>【下】 ○草花のおしゃべり ・タブレットで写真を撮り、コメントを書き加える</p>	<p>【上】 ○ここがすみか（他1） ・タブレットでお気に入りの場所の写真を撮る ○絵を見て話そう ・タブレットで名画を鑑賞する ○みんなとつながる ・オンラインで海外の小学生と共に表現する ・タブレットで自分の作品の写真を撮る ○ICTの活用 ・タブレットやインターネットの活用の方法</p> <p>【下】 ○まどをのぞいて（他1） ・タブレットで自分の作品の写真を撮る ○コロコロガーレ ・作品の計画をプログラミングで行う ○ひらめきのタネ ・シンキングツールを活用して考えを書き出す ○体でかんしょう ・タブレットで作品の詳細を調べ、名画をまねてポーズをタブレットで撮り、鑑賞する ○写真をとったら見えてきた ・タブレットで写真を撮り、新しい見え方を発見する</p>	<p>【上】 ○形に命をふきこんで ・アニメーションソフトを使い、アニメを制作する ○光と場所のハーモニー ・プログラミングで光の動きを作る ○ミラクル！ミラーワールド（他1） ・タブレットで自分の作品の写真を撮る ○ICTでチャレンジ ・プログラミングで動きを表す ・アプリでTシャツの模様を制作する ○タブレットたん末を活用する ・タブレットでの制作の仕方や著作権について</p> <p>【下】 ○ここから見ると ・様々な場所で、色んな角度から写真を撮る ○音の絵 ・タブレットのアプリを使って制作する ○糸から生まれるわたしの空間（他1） ・タブレットで自分の作品の写真を撮る ○この筆あと、どんな空？ ・タブレットで名画を鑑賞する ○あったらいいなプロジェクト ・プログラミングを使って工作を動かす ○ICTで広がる美術かん賞 ・タブレットを使った作品の鑑賞</p>
--------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

【図画工作】肢体不自由・病弱

観点	●身体表現及び屋外での活動を含む内容がある。
対象・方法	第1・2学年（上）「造形遊び」「鑑賞」において身体表現及び移動が必要な活動事例

	題材名	事例
開 隆 堂	<ul style="list-style-type: none"> ●ならべてみつけて ●こすりだしからうまれたよ ●だいすき！わくわくペーパー 	<ul style="list-style-type: none"> ●広い空間で材料を並べて、造形遊びをする活動を掲載している。 ●屋外にでてこすりだしをして制作する活動を掲載している。 ●体を動かして大きな紙を動かし、造形遊びをする活動を掲載している。
日 文	<ul style="list-style-type: none"> ●すなやつちとなかよし ●カラフルいろみず ●さわりごこちはっけん ●ならべてならべて ●いっばいつかってなにしよう ●すきまちゃんのすきなすきま 	<ul style="list-style-type: none"> ●屋外に出て砂や土で造形遊びをする活動を掲載している。 ●制作した色水を屋外で並べて鑑賞する活動を掲載している。 ●屋外に出て様々なものに触れ、鑑賞する活動を掲載している。 ●身の回りのものを屋外に出て並べて、造形遊びをする活動を掲載している。 ●広い空間で材料を並べて、造形遊びをする活動を掲載している。 ●校内の様々な場所に出かけ、すきまちゃんを置いて鑑賞する活動を掲載している。

【図画工作】 病弱

観点	●アレルギー等病気に対する配慮が必要な内容がある。
対象・方法	第1・2学年（上）において、手で直接材料等に触れる活動や屋外で活動する事例

	題材名	事例
開隆堂	<ul style="list-style-type: none"> ●ねんどとなかよし ●すきなものいろいろあるね ●さわってまぜてきもちいい ●からだをつかって ●スタンプぺったん ●こすりだしからうまれたよ ●いろんなともだちはなしだす ●ふわっとぎゅっとおはながみのえ 	<ul style="list-style-type: none"> ●粘土を使って表現する活動を掲載している。 ●直接絵の具に触れて表現する活動を掲載している。 ●直接様々な物に触れながら鑑賞をする活動を掲載している。 ●直接絵の具に触れて表現する活動を掲載している。 ●屋外に出て様々なものに触れながら制作する活動を掲載している。 ●紙粘土を使って表現する活動を掲載している。 ●直接洗濯のりに触れて表現する活動を掲載している。
日文	<ul style="list-style-type: none"> ●ねんどでごちそう なのつくろう ●すなやつちとなかよし ●カラフルいろみず ●ぺったんコロコロ ●いっしょにおさんぽ ●さわりごこちはっけん ●ならべてならべて 	<ul style="list-style-type: none"> ●粘土を使って表現する活動を掲載している。 ●砂や土を使って表現する活動を掲載している。 ●屋外で作った色水を並べて鑑賞する活動を掲載している。 ●直接絵の具に触れて表現する活動を掲載している。 ●粘土を使って表現する活動を掲載している。 ●屋外で自然や物に触れて鑑賞をする活動を掲載している。 ●屋外に出て自然や物を並べて、造形遊びをする活動を掲載している。

家 庭

表記・表現及び使用上の便宜（各障害種共通）

観点 略称	特別支援教育・ユニバーサルデザインに関する配慮について	判型 総ページ数	図・表等 の掲載数
2 東書	<ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサルデザイン（UD）の考え方にに基づき、より多くの人に見やすく読み間違えにくいデザインの文字を使用しています。 ・色覚の多様性に配慮し、カラーユニバーサルデザインの観点から、配色およびデザインについて、専門家による検証を行っています。 ・通学時の持ち運び等の負担を軽減するため、十分な強度を保ちつつ軽量化した再生紙を使用しています。 ・特別支援教育の研究者に専門的見地からの校閲を受け、できるだけ多くの児童にとって読みやすく使いやすい教科書となるよう、配慮をしています。 ・すべての大題材の導入にステップ1～3のタイトルを並べて示し、学習の見通しが立てやすいように工夫しています。 ・初めての実習が安心して安全に行えるように、巻末に手を載せて練習できる実物大写真を掲載しています。 ・QRコンテンツにつながる二次元コードは、紙面見開きの右ページ上部に固定して配置しています。 ・目的とするページを見つけやすくするため、右ページには大題材ごとのマークをインデックスにしています。 	A 4 ・ 150	284
9 開隆堂	<ul style="list-style-type: none"> ・書体は視認性の高いユニバーサルフォントを使用しています。 ・多様な色覚を持つさまざまな児童に対して、カラーユニバーサルデザインの観点からデザイン、配色について色彩の専門家による検証を行っています。 ・題材の配列は1、2、3のスリーステップでの題材設定を基本とし、調理・製作の実習手順について横流れを基本としていずれも学習、手順の流れをつかみやすいようにしています。 ・「見てわかる」を大切にする巻末資料で、利き手ごとの包丁の使い方、針と糸の使い方を示しています。また、食品を切る大きさは実物大の資料で大きさの感覚をつかめるようにしています。 	A 4 ・ 154	416

※1 特別支援教育・ユニバーサルデザインに関する配慮：各発行者の編修趣意書より抜粋。

※2 図・表等の掲載数：各発行者の第5・6学年教科書（100ページ分）から、内容理解を補完するための図及びグラフ・表を計上。

【家庭】聴覚障害

観点	○実験・観察等の手順及び扱い方が写真やイラストとともに説明された内容がある。
対象・方法	「食べて元気（みそ汁の調理）」及び「ミシンの使い方」における手順及び用具の扱い方の説明の中から、写真、イラスト等で説明している事例

	食べて元気（みそ汁の調理）	ミシンの使い方
東書	<p>○準備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・材料と分量（1人分）の写真、出来上がりの写真 <p>○調理の手順</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全7工程、横並び、各工程の写真10、イラスト13 1 だしを準備する <ul style="list-style-type: none"> 煮干しの頭とはらわたを手で取り除く（写真2） 煮干しをつける（写真1） 2 洗う・切る <ul style="list-style-type: none"> 大根を切る（写真1、イラスト4） ねぎを洗う（写真1）、ねぎを切る（イラスト2） 油あげの油抜き・切る（イラスト2） 3 だしを取る <ul style="list-style-type: none"> なべに火をかける（イラスト1）、火加減の説明（イラスト3） 4 じる <ul style="list-style-type: none"> 具を煮る（写真2） 5 みそを加える <ul style="list-style-type: none"> みそをとく（イラスト1） みそを加え、ねぎを入れる（写真2） 6 盛りつける・試食する <ul style="list-style-type: none"> 盛りつける（写真1） ・環境 ごみの削減（写真1） ・資料 実、みそを入れる順序（写真11） <p>○QRコード</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調理実習シート ・全工程動画（字幕設定有 4' 49） 	<p>○ミシン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各部の名前の説明イラスト <p>○ミシンの使い方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全7工程、各工程のイラスト33 1 準備する（イラスト1）、針の付け方（イラスト2） 2 空ぬいをする（イラスト3） 3 下糸を巻く（イラスト5）、巻き方（イラスト2） 4 下糸を入れる（イラスト3）、ボビンケース（イラスト1） 5 上糸をかける（イラスト6） 6 下糸を引き出す（イラスト3） 7 ぬう（イラスト7） ・ミシンの安全な使い方（イラスト3） <p>○QRコード</p> <ul style="list-style-type: none"> ・製作実習シート ・準備する動画（字幕設定有 2' 11） ・コントローラーなどの使い方の動画（字幕設定有 1' 08） ・針の付け方動画（字幕設定有 0' 59） ・空ぬいをする動画（字幕設定有 1' 37） ・下糸を巻く動画（字幕設定有、失敗例有 1' 17） ・下糸を入れる動画（字幕設定有 0' 34） ・上糸をかける動画（字幕設定有 1' 17） ・下糸を出す動画（字幕設定有 0' 43） ・ぬう動画（字幕設定有 1' 26） ・ぬい始めとぬい終わりの始末動画（字幕設定有 1' 50） ・上糸調節装置動画（字幕設定有、失敗例有 0' 45） ・送り調節器動画（字幕設定有 0' 29）

開 隆 堂	<p>○準備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・材料と分量（1人分）、出来上がりの写真 <p>○調理の手順</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全7工程中、横並び、各工程の写真8、イラスト8 1 だしを準備する 煮干しの頭とはらわたを手で取り除く（写真2） 煮干しを鍋に入れる（写真1） 2 実を準備する 野菜（ねぎ）を洗う（写真1） 大根を切る（イラスト3）、ねぎを切る（イラスト1） 油あげを切る（イラスト1） 3 だしをとる なべに火をかける（イラスト1）、火加減の説明（イラスト2） 4 実を煮る 実を煮る（写真2）、火加減の説明（イラスト1） 5 みそを入れ、火を消す みそをとく（写真1） ・使用する道具など（写真11） ・参考 だしの材料と主な産地（写真5） ・だしのとり方（写真2） <p>○QRコード</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書きこみカード ・全工程動画（字幕設定無2'01） ・工程1動画（字幕設定無0'24） ・工程2動画（字幕設定無0'50） ・工程3～6動画（字幕設定無0'54） ・こんぶだしのとり方動画（字幕設定無1'01） ・かつおだしのとり方動画（字幕設定無0'27） 	<p>○ミシン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各部の名前の説明写真 <p>○ミシンの使い方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全10工程、各工程の写真5、イラスト23 1 準備する（イラスト4） 2 針をつける（イラスト1） 3 むう準備をする（イラスト1） 4 からぬいをする（写真3） 5 下糸を準備する（イラスト5） 6 下糸を入れる（写真1、イラスト1） 7 上糸をかける（イラスト4） 8 下糸を出す（写真3） 9 布をぬう（イラスト7） ・参考 ボビンケースに入れる場合（イラスト2） <p>○QRコード</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書き込みシート ・ミシンのぬい目と手ぬいのぬい目動画（字幕設定無0'25） ・正しい姿勢動画（字幕設定無0'23） ・運び方動画（字幕設定無、失敗例有1'03） ・針のつけ方動画（字幕設定無0'46） ・からぬい動画（字幕設定無0'22） ・下糸準備動画（字幕設定無0'37） ・下糸を入れる動画（字幕設定無0'26） ・上糸のかけ方動画（字幕設定無1'22） ・下糸を出す動画（字幕設定無0'42） ・返しぬい動画（字幕設定無0'45） ・方向の変え方動画（字幕設定無0'37） ・ぬい終わり動画（字幕設定無0'28）
-------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

【家庭】聴覚障害

観点	●学習のめあてが長文で示された内容がある。
対象・方法	「B衣生活」及び「B住生活」におけるめあての文節数

	B衣生活	B住生活
東書	<p>「ひと針に心をこめて」</p> <ul style="list-style-type: none"> ●針と糸を使ってできることを見つけよう。(6文節) ●玉結び・玉どめ・なみぬい・返しぬい・かがりぬい・ボタン付けが正しく安全にできるようになろう。(10文節) ●手ぬいのよさを生かしてやってみたいことを考え、計画しよう。(8文節) <p>「ミシンにトライ！手作りで楽しい生活」</p> <ul style="list-style-type: none"> ●身の回りの布製品を見つめ、ミシンでぬわれた物のぬい目やぬい方の特徴を見つけよう。(10文節) ●安全なミシンの使い方を身につけ、計画を立てて生活に役立つ物を作ろう。(10文節) ●手ぬいやミシンぬいのよさに気づき、作品やぬい方を生活に生かそう。(8文節) <p>「思い出を形にして生活を豊かに」</p> <ul style="list-style-type: none"> ●目的に合ったふくろなどを製作するために必要なポイントを考えよう。(8文節) ●目的に合った布作品の製作計画を立て、安全に製作しよう。(7文節) ●製作を通して学んだことを生かして、生活を豊かにする計画を立てよう。(10文節) 	<p>「夏をすずしくさわやかに」</p> <ul style="list-style-type: none"> ●夏の生活の特徴から、工夫していることを見つけよう。(7文節) ●夏を快適に過ごすための住まい方や衣服の着方、手入れの仕方を知り、できるようになろう。(12文節) ●これまで学習したことを生かして、自分の生活を見直し、夏の住まい方や着方の工夫を計画しよう。(12文節) <p>「冬を明るく暖かく」</p> <ul style="list-style-type: none"> ●冬の生活の特徴から、工夫していることを見つけよう。(7文節) ●寒い季節に快適に過ごすための衣服の着方や住まい方を知り、できるようになろう。(11文節) ●これまで学習したことを生かして、自分の生活を見直し、冬の着方や住まい方の工夫を計画しよう。(12文節) <p>「物を生かして住みやすく」</p> <ul style="list-style-type: none"> ●身の回りを整えることよさや必要性について考えよう。(7文節) ●整理・整とんやそうじの必要性が分かり、それらの適切な仕方を考え、手順に沿って実践しよう。(12文節) ●これまでに学習したことを生かして気持ちよく生活するための計画を立てよう。(9文節)
開隆堂	<p>「ソーイング はじめの一步」</p> <ul style="list-style-type: none"> ●針と糸でぬうことのよさを見つける。(6文節) ●用具の安全な使い方やいろいろなぬい方を知り、できる。(7文節) ●手ぬいを生活に生かす。(3文節) <p>「ミシンで楽しくソーイング」</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ミシンぬいのよさを見つける。(3文節) ●ミシンの使い方を知り、安全に使うことができる。(7文節) ●ミシンぬいを生かして作品を作り、生活に生かす。(6文節) <p>「ソーイングで生活を豊かに」</p> <ul style="list-style-type: none"> ●身近なふくろを観察して、使いやすいふくろの特ちょうや目的に合った工夫を見つける。(10文節) ●生活に生かすふくろを作ることができる。(6文節) ●製作や作品の活用を通して、これからの生活に生かす。(7文節) 	<p>「すずしい住まい方で快適に」</p> <ul style="list-style-type: none"> ●健康で快適な住まい方の必要性に気づく。(5文節) ●すずしく快適に過ごす工夫がわかる。(5文節) ●環境を考えた健康で快適な住まい方を、生活に生かす。(7文節) <p>「暖かい住まい方で快適に」</p> <ul style="list-style-type: none"> ●住まいのはたらきに気づく。(3文節) ●暖かく快適な住まい方の工夫がわかる。(5文節) ●学習したことを生かして健康、快適で暖かい住まい方を工夫し、生活に生かす。(10文節) <p>「クリーム作戦で快適」</p> <ul style="list-style-type: none"> ●そうじがなぜ必要なかに気づく。(4文節) ●よごれに合ったそうじの仕方がわかる。(5文節) ●そうじの仕方を工夫し、生活に生かす。(5文節)

【家庭】 肢体不自由・病弱

観点	○情報機器の活用等に関わる内容がある。
対象・方法	情報機器の活用等により、障害による学習上の困難さが軽減される具体例（教科書に示されたデジタルコンテンツの項目）

	第5学年	第6学年
東書	<p>○全単元共通 深めよう ワークシート</p> <p>○1 「私の生活、大発見！」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ガスコンロの使い方（動画、他5） ・お茶（調理実習ノート） ・家庭の仕事調べ（トライシート） <p>○2 「ゆでる調理でおいしさ発見」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青菜のおひたし（動画、他9） ・ゆで時間による比較（資料） ・加熱による変化（調理実習シート） ・じゃがいもの料理（トライシート） <p>○3 「ひと針に心をこめて」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・さいほう用具の種類（動画、他16） ・針と糸を使ってできている物（トライシート） <p>○4 「持続可能な社会へ物やお金の使い方」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大切なお金（動画、他3） ・物との関わり（トライシート） ・商品に付いているマーク（ずかん） ・SDGsとは（ウェブページ） <p>○5 「食べて元気！ご飯とみそ汁」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご飯（動画、他2） ・ご飯、みそ汁（調理実習シート） ・料理に使われている食品（トライシート） <p>○6 「物を生かして住みやすく」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ほこりの動き！（動画、他5） ・部屋の様子（トライシート） <p>○7 「気持ちがつながる家族の時間」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家族の様子（トライシート） <p>○8 「ミシンにトライ！手作りで楽しい生活」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ミシンの使い方（動画、他21） ・ミシン練習カード（製作実習シート） ・ミシンでぬわれた布製品（トライシート） 	<p>○全単元共通 深めよう ワークシート</p> <p>○9 「見つめてみよう生活時間」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時間の使い方（トライシート） <p>○10 「朝食から健康な1日の生活を」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いろいろいため（動画、他2） ・いろいろいため（調理実習シート） ・朝食のよい点・改善点（トライシート） <p>○11 「夏をすずしくさわやかに」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本の姿（動画、他8） ・夏の生活の特徴と問題点（トライシート） ・月別気温と湿度（ずかん） <p>○12 「思いを形にして生活を豊かに」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・きんちゃく（動画、他2） ・製作計画表（製作実習シート） ・身の回りの布製品（トライシート） <p>○13 「まかせてね今日の食事」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ベーコンポテト（動画、他9） ・調理実習計画表（調理実習シート） ・献立調べ（トライシート） <p>○14 「冬を明るく暖かく」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本の姿（動画、他5） ・冬の生活の特徴と問題点（トライシート） ・月別気温と湿度（ずかん） <p>○15 「あなたは家庭や地域の宝物」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練を見直す（動画、他1） ・地域の人々との関わり（トライシート）

開 隆 堂	<p>○全単元共通 気づく・見つける書き込みカード ○一部の単元 生かす・深める、生活に生かす書き込みカード</p> <p>○1 「毎日の生活を見つめてみよう」 ・該当なし</p> <p>○2 「クッキングははじめの一步」 ・食物アレルギー（資料） ・湯のわかし方（動画・アニメーション、他16）</p> <p>○3 「ソーイングははじめの一步」 ・裁縫用具の種類（資料） ・針に糸を通す（動画・アニメーション、他10）</p> <p>○4 「整理・整とんで快適に」 ・整理・整とんの手順（資料、他3） ・困ることはどんなこと（活動、他3）</p> <p>○5 「できるよ 家庭の仕事」 ・該当なし</p> <p>○6 「ミシンで楽しくソーイング」 ・ミシンの準備（動画・アニメーション、他14）</p> <p>○7 「食べて元気に」 ・みその種類（資料、他2） ・米の計量の仕方（動画、アニメーション、他6）</p> <p>○8 「生活を支える物やお金」 ・商品のついている表示やマーク、支払いに使えるいろいろなカード（資料） ・買うか、買わないか考えてみよう（活動、他2）</p> <p>○9 「着方の工夫で快適に」 ・織った布ののび方（動画・アニメーション、他4） ・生活場面や季節に合わせた着方（活動、他2）</p> <p>○10 「暖かい住まい方で快適に」 ・暖かく住まう工夫した家、暖房器具（資料） ・暖房器具の安全な使い方（動画、アニメーション、他2）</p> <p>○11 「いっしょに「ほっとタイム」」 ・いろいろなお茶、白玉だんご（動画、アニメーション）</p>	<p>○全単元共通 気づく・見つける、生かす・深める、生活に生かす書き込みカード</p> <p>○1 「生活時間をマネジメント」 ・自分の時間の使い方にはどのような課題があるだろう（資料） ・生活時間のマネジメント（活動）</p> <p>○2 「できることを増やしてクッキング」 ・ハム入り野菜いため（動画・アニメーション、他1）</p> <p>○3 「クリーン作戦で快適に」 ・よごれの種類（資料） ・掃除に関わる内容（動画・アニメーション、他2） ・学校内よごれウォッチング（活動）</p> <p>○4 「衣服の手入れで快適に」 ・取りあつかい表示（資料） ・衣服などのたたみ方（動画・アニメーション、他4）</p> <p>○5 「すずしい住まい方で快適に」 ・すずしく過ごす（資料）</p> <p>○6 「ソーイングで生活を豊かに」 ・ひものつけ方（動画、アニメーション、他8） ・目的にあった袋を作るために（活動、他2）</p> <p>○7 「こんだてを工夫して」 ・ジャーマンポテト（動画、アニメーション、他4） ・考えてみよう、わたしのこんだて（活動、他2） ・いろいろなおかずの例（資料）</p> <p>○8 「共に生きる地域での生活」 ・地域の人たちとのかかわり（活動、他4）</p> <p>○9 「持続可能な社会のために」 ・限りある資源を生かす、わたしたちの生活（資料、他1）</p>
-------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

【家庭】 肢体不自由・病弱

観点	● 上肢や下肢の複雑な動きを必要とする内容がある。
対象・方法	「調理題材」及び「製作題材」における上肢や下肢の複雑な動きを必要とする学習課題の具体例

	調理題材（題材は目次掲載内容、動きの重複内容は前出の題材での一度の掲載にする）	製作題材（題材は目次掲載内容、動きの重複内容は前出の題材での一度の掲載にする）
東書	<p>「青菜のおひたし・ゆでいも」</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 青菜の根元を広げるようにして流水で洗う。 ● 茹でた青菜を鍋から箸で取り出す。 ● 包丁でじゃがいもの皮をむき、芽を取って大きさを揃えて切る。 ● 竹串を刺してじゃがいもの茹で加減を確認する。 <p>「ご飯」</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 計量カップで米を量る。 <p>「みそ汁」</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 計量スプーンで材料を量る。 ● 煮干しの頭と腹わたを手で取り除く。 ● 大根の皮をむき、厚さ5mm位のいちよう切りにする。 ● ねぎを薄い小口切りにする。 <p>「いろいろいため」</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 人参の小片を1cm幅に切り、厚さ3mmの短冊切りにする。 ● ピーマンを縦半分に切り、へたと種を取り、3～5mm幅の千切りにする。 ● 玉ねぎの皮をむき、縦半分に切り、3～5mm幅の薄切りにする。 <p>「青菜の油いため・スクランブルエッグ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ボウルに卵を割り入れる。 <p>「野菜のベーコン巻き・厚あげと野菜のチャンプルー」</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 野菜をベーコンで巻き、楊枝で止める。 ● 卵を器で溶き、フライパン全体に回し入れる。 <p>「ベーコンポテト」</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 前出の題材で掲載済 	<p>「マイ・ミニバッグ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ● フェルト（布）に印を付け、はさみで裁つ。 ● 玉結び、玉止め、なみ縫い、ボタン付けを手縫いとする。 ● ボタンの大きさに合わせて、フェルトに切り込みを入れる。 <p>「ランチョンマット」</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 布に待ち針を打つ。 ● アイロンを使って、布端を三つ折りにする。 ● 糸を掛けてミシンの準備をし、ミシン縫いをする。 <p>「ウォールポケット・クッションカバー」</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 切りっぱなしの布端を少しほどいて飾りを作る。 ● クッションに付けたボタンをかける小さなリボンを作成する。 ● 中表で縫い合わせたクッションカバーを表に返す。 <p>「トートバッグ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ● トートバッグに持ち手の平紐を縫い付ける。 ● トートバッグにまちやポケットを付ける。 <p>「きんちゃく」</p> <ul style="list-style-type: none"> ● きんちゃくの出し入れ口に紐を通す。 ● 平紐を布に挟んで縫い付ける。

開 隆 堂	<p>「青菜のおひたし・ゆでいも」</p> <ul style="list-style-type: none"> ●青菜の根元を広げるようにして流水で洗う。 ●茹でた青菜を鍋から箸で取り出す。 ●包丁でじゃがいもの芽を取って大きさを揃えて切る。 ●竹串を刺してじゃがいもの茹で加減を確認する。 ●茹でたじゃがいもの皮を手でむく。 <p>「卵をゆでる」</p> <ul style="list-style-type: none"> ●茹でた卵の殻を手でむき、包丁で切る。 <p>「カラフルゆで野菜サラダ・キャベツとにんじんの塩こんぶあえ・こまつなのごまあえ・ねぎのすみそあえ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ●人参を縦半分に切り、5mm位の半月切りにする。 ●キャベツの葉を1枚ずつむく。 ●ブロッコリーの茎を薄く切る。 ●茹でたキャベツの芯を葉から切り取り、薄く切る。 ●計量スプーンで材料を量る。 <p>「ご飯」</p> <ul style="list-style-type: none"> ●計量カップで米を量る。 <p>「みそしる」</p> <ul style="list-style-type: none"> ●煮干しの頭と腹わたを手で取り除く。 ●大根を厚さ5mmのちょう切りにする。 <p>「ハム入り野菜いため・スクランブルエッグ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ●人参の小片を5mm幅に切り、幅5mm位の千切りにする。 ●ピーマンを縦半分に切り、へたと種を取り、5mm位の千切りにする。 ●ボウルに卵を割り入れる。 <p>「ジャーマンポテト・野菜のベーコン巻き・目玉焼き・こふきいも」</p> <ul style="list-style-type: none"> ●包丁でじゃがいもの皮をむく。 ●ピーラーでじゃがいもの皮をむき、芽を取る。 ●じゃがいもを厚さ5mmに切る。 ●玉ねぎを薄切りにする。 ●野菜をベーコンで巻き、楊枝で止める。 	<p>「ぬい取りのネームプレート」</p> <ul style="list-style-type: none"> ●玉結び、玉止め、なみ縫い、ボタン付けを手縫いとする。 ●ボタンの大きさに合わせて、フェルトに切り込みを入れる。 <p>「フェルトで作るカード入れ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ●フェルト（布）に印を付け、はさみで裁つ。 ●返し縫いを手縫いとする。 <p>「ポケットティッシュカバー」</p> <ul style="list-style-type: none"> ●布に待ち針を打つ。 <p>「ペットボトルキャップの針さし」</p> <ul style="list-style-type: none"> ●布を円形に手縫いし、糸を引いて口をすぼめ、綿を入れ、これをキャップに接着剤で取り付け、針さしを作成する。 <p>「ランチョンマット・クッションカバー」</p> <ul style="list-style-type: none"> ●アイロンを使って、布端を三つ折りにしたり、縫い目を折ったりする。 ●糸を掛けてミシンの準備をし、ミシン縫いをする。 ●中表で縫い合わせたランチョンマット、クッションカバーを表に返す。 <p>「マルチカバー」</p> <ul style="list-style-type: none"> ●前出の題材で掲載済 <p>「マイバッグ・きんちゃくポーチ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ●マイバッグに持ち手の平紐を縫い付ける。 ●マイバッグに付ける小さなネームプレートを作成する。 ●きんちゃくポーチの出し入れ口に紐を通す。 ●平紐を布に挟んで縫い付ける。 <p>「マスク・エプロン」</p> <ul style="list-style-type: none"> ●前出の題材で掲載済
-------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

【家庭】 病弱

観点	○健康・医療・病気に関わる内容がある。
対象・方法	「住まい方」における健康・医療・病気に関わる内容の説明

	具体例
東書	<p>第5学年 6「物を生かして住みやすく」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ほこりや汚れが多いとダニやカビが増え、ぜんそくやアレルギーの原因になることがある。 ○掃除は健康に気持ちよく暮らすためにも必要な仕事である。 ○ごみの出し方は収集する人の安全や衛生にも気を配る。 ○ごみを適切に処分しないと、害虫や悪臭の発生原因になってしまうことがある。 <p>第6学年 11「夏をすずしくさわやかに」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○暑さを我慢しすぎると、熱中症などの症状を引き起こしてしまう可能性がある。 ○熱中症を防ぐためには、日差しを遮り、風を通して適度に室温を下げるのが大切である。 ○健康で快適に過ごすため、自然の力を生かした夏の過ごし方の工夫やエアコン（冷房）の使い方を学ぶ。 ○通風することで、温度や湿度の上昇した空気を入れ替え、ダニやカビが発生するのを防ぐこともできる。 ○心地よい音を見つける内容に関わって、音に対する感じ方は人によって違う。 <p>第6学年 14「冬を明るく暖かく」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○部屋を閉め切ったままにしておく空気が汚れるため、換気をする必要がある。 ○石油やガスを使用する暖房器具には、室内の酸素を消費して二酸化炭素や水蒸気を発生させるものがある。 ○酸素不足になると、人体に有害な一酸化炭素が発生する場合もあり、暖房器具を使用するときには、必ず換気をする。 ○室内に水蒸気がこもると結露やカビが発生しやすくなる。 ○湿度が低くなると、のどや鼻が乾燥し、風邪などの感染症にかかりやすくなる。 ○物を見やすくしたり、足元を照らして安全に過ごしたりするには、目的に合った明るさが必要である。 ○日差しが強い時には、まぶしくて見えにくくなるので、カーテンなどで調節する。 ○日光には、部屋の中を明るく暖かくするだけでなく、殺菌をする効果もある。 ○自然を生かしながら身近な環境を快適に整えることは、健康を守ることに繋がる。
開隆堂	<p>第5学年 4「整理・整頓で快適に」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○人間の脳は片付いた状況を好むため、整理・整頓された部屋では集中でき、効果が上がるという研究結果がある。 ○整頓することで、けがや事故を防ぎ、安全に活動することができる。 <p>第5学年 10「暖かい住まい方で快適に」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○健康で快適に過ごすためには、効果的に日光を取り込み、室内の暖かさを逃さないようにすること（保温）が必要である。 ○日光は殺菌や消毒などの重要な働きもあり、健康に欠かすことができない。 ○住まいの明るさは、視力や健康に影響を及ぼす。 ○直射日光は明るすぎて目によくないので、やわらげる工夫が必要である。 ○部屋を閉めたままにしておく、汚れた空気がたまりやすくなるため、部屋の中の汚れた空気を外の空気と入れ替える換気が必要である。 ○換気は感染症を防ぐ上でも効果がある。 ○燃焼によって二酸化炭素や水蒸気が出る石油やガスを使う暖房器具の場合には、部屋の中の空気の汚れ具合に合わせて時間を決めて換気を行う。 ○暖房器具を窓側に置くと窓から入ってくる冷たい空気が温められて快適に過ごせる。 ○住まいは寒さや暑さから命を守り、風雨をしのぎ、健康で快適に過ごすための働きをしている。 ○暖かく快適に住まうためには、日光の利用や、熱の保温、換気などが有効である。 <p>第6学年 3「クリーン作戦で快適に」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○カビやダニ、細菌やウイルスによって体によくない様々な影響が出てくる。 ○ハウスダストの中にはダニの死骸やフン、カビなどが含まれ、アレルギー症状を起こす原因になる。 ○水分、温度、栄養の3つの条件がそろえば、カビが増える。 ○洗剤を使用する時は、汚れの特徴に合った物を選び、安全に使う。 <p>第6学年 5「すずしい住まい方で快適に」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○暑さを我慢しすぎると、熱中症など命に影響する場合もあり、暑さを防ぐ過ごし方が大切である。 ○熱中症とは、暑い、湿度が高い、風が弱いなどの状況により、体温が上昇して調節ができなくなり、体が適応できなくなって起こる状態である。 ○健康に過ごすためには、室内の温度や湿度の調節が必要である。 ○音は心地よい安らぎを与えてくれることもあれば、うるさくて不快に感じることもあり、音の感じ方は、人によって違う。 ○音について、振動が伝わりにくい工夫をすることで、家族やまわりの人も快適に過ごせる。

保 健

表記・表現及び使用上の便宜（各障害種共通）

観点 略称	特別支援教育・ユニバーサルデザインに関する配慮について	判型 総ページ数	図・表等 の掲載数
2 東書	<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援教育の研究者に専門的見地からの校閲を受け、できるだけ多くの児童にとって読みやすく使いやすい教科書となるよう、配慮をしました。 ・文節改行（文節の切れ目で改行）を基本とし、文章を読み取りやすくすることで、文章の読解の段階でつまづくことがないように配慮しました。 ・「学習の進め方」を各項の冒頭で毎回示し、授業の見通しをもって学習ができるようにしました。 ・書体は、独自に新開発したUD教科書体を採用しました。このUD教科書体は、従来の教科書体に比べてさらに太く、視認性をいっそう向上させるなど、ユニバーサルデザインの考え方に基づき、より多くの人に見やすく読み間違えにくいデザインの文字となっています。 ・色覚の多様性に配慮し、カラーユニバーサルデザインの観点から、配色およびデザインについて、全ページにわたって専門家による検証を行いました。 	A 4 ・ 124	222
4 大日本	<ul style="list-style-type: none"> ・専門家の監修のもと、全面的にユニバーサルデザインフォントを使用したり、カラーユニバーサルデザインをふまえた配色を工夫したりするなど、特別支援教育やユニバーサルデザインに配慮しています。 	A 4 ・ 116	208
50 大修館	<ul style="list-style-type: none"> ・文字のフォントは、UDフォントを採用し、視認性と可読性を高めています。 ・文章内容を理解する前段階での不要なつまづきを防ぐため、単語や文節が行をまたいで分かれないように、改行位置を工夫しています（文節改行）。 ・特別な支援を必要とする児童の学習のしづらさや不安を招かないように、イラストや写真の配置、マークや囲みのデザインなどの妥当性について、特別支援教育の専門家が検証しています。すべての児童が学習の流れを把握しやすく、可読性の高い紙面レイアウトになっています。 ・カラーユニバーサルデザインの専門家が全ページの紙面を検証しています。さまざまな色覚の特性に対応することで、すべての児童にとって見やすくわかりやすい紙面になっています。 	A 4 変型 ・ 124	277
207 文教社	<ul style="list-style-type: none"> ・表現は、簡潔で分かりやすく、読みやすいものにし、美しい表現に努めました。 ・書体や文字の大きさ、色は、ユニバーサルデザイン等の観点に配慮し、レイアウトを含め、読みやすくわかりやすいものになりました。 ・漢字は、原則として学習者の該当学年までに配当された教育漢字を使用し、新常用漢字についても実態に即して対応しました。また、配当漢字以外でも、交ぜ書き等わかりにくい場合や一般的に読める漢字、読んでほしい漢字については、ルビ表記で使用しました（見開き2ページ単位で、その初出時）。 	A 4 ・ 122	269
208 光文	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての文字に、読みやすいユニバーサルデザイン（UD）フォントを用いています。 ・文節の切れ目で改行することを原則とし、読解しやすくしています。 ・カラーユニバーサルデザインの視点から、全ページの配色や色に関わる表現において専門家の指導のもと点検して編集をしています。 ・各単元のまとめとなる基礎的・基本的事項は文頭に★マークを付けて示したほか、大事な用語や文は太字で目立たせ、目に入りやすいようにしています。 ・文や資料が混同しないよう、間に余白を設けたり、線を引いたりしています。 	A 4 ・ 108	249
224 学研	<ul style="list-style-type: none"> ・すべての児童が読みやすいように、紙面全体をユニバーサルデザインに配慮して作成しています。 ・学習課題や本文では、書体に「UDデジタル教科書体」を使用し、これまでよりも誰もが読みやすいように視認性を高めています。 ・特別支援教育に配慮し、レイアウトやデザイン、配色などについて、専門家による検証を行っています。 ・本文の記述に当たっては、できるだけ平易に、理解しやすい表現となるよう努めています。 ・漢字は、無用な交ぜ書きをせず、4年生で学習する漢字までを使用し、当該学年以降に配当されている漢字のすべてにふりがなを付けています。また、読みやすさ、理解しやすさに十分配慮しながら、健康や体に関する用語は漢字を使用するようにしてい 	A 4 ・ 140	228

	<p>ます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イラスト、写真の使用に当たっては、本文の記述との適切な関連はもとより、内容・掲載点数ともに学習上の効果に十分配慮しています。 ・大きな判型（A4判）を採用し、詳しく豊富な内容と視覚的にゆったりとした紙面を両立しています。また、書き込むことができるスペースを十分に確保しています。 		
--	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--	--

※1 特別支援教育・ユニバーサルデザインに関する配慮：各発行者の第3・4学年編修趣意書より抜粋。

※2 図・表等の掲載数：各発行者の第6学年教科書から、内容理解を補完するための図及びグラフ・表を計上。

【保健】聴覚障害

観点

○実験・観察等の手順及び扱い方が写真やイラストとともに説明された内容がある。

対象・方法

第3学年「けんこうな生活・体のせいけつ（手洗い）」及び第5学年「けがの防止・けがの手当」の方法や手順等が写真、イラスト、情報機器を活用した動画を用いて為されている事例

	けんこうな生活・体のせいけつ（手洗い）	けがの防止・けがの手当
東書	<ul style="list-style-type: none"> ○手のあらい方 <ul style="list-style-type: none"> ・各工程の写真 10 ・洗い残しが多いところ イラスト 2 ・消毒 イラスト 1 ○QRコード <ul style="list-style-type: none"> ・手順の動画（字幕設定有 1' 14） 	<ul style="list-style-type: none"> ○すりきず、切りきず イラスト 3 ○鼻血 イラスト 1 ○打ぼく、つき指、ねんざ イラスト 1 ○軽いやけど イラスト 1 ○QRコード <ul style="list-style-type: none"> ・実習シート ・上記の手当動画（字幕設定有 2' 37）
大日本	<ul style="list-style-type: none"> ○手のあらい方 <ul style="list-style-type: none"> ・各工程の写真 10 ・洗い残しが多いところ イラスト 2 ○QRコード <ul style="list-style-type: none"> ・手順の動画（字幕有 2' 49） 	<ul style="list-style-type: none"> ○すりきず イラスト 1 ○打ぼく・ねんざ イラスト 1 ○鼻血 イラスト 1 ○やけど イラスト 1 ○切りきず イラスト 1 ○虫さされ イラスト 1 ○QRコード <ul style="list-style-type: none"> ・すりきず手当動画（字幕有 1' 23） ・打ぼく・ねんざ手当動画（字幕有 0' 45） ・鼻血手当動画（字幕有 0' 36） ・やけど手当動画（字幕有 0' 54） ・切りきず手当動画（字幕有 1' 28） ・虫さされ手当動画（字幕有 0' 40）
大修館	<ul style="list-style-type: none"> ○手のあらい方 <ul style="list-style-type: none"> ・各工程のイラスト 6 ・洗い残しが多いところ 写真 1 ○QRコード <ul style="list-style-type: none"> ・手順の動画（解説の文字情報有（YouTube 再生の場合、字幕設定有）、厚生労働省へリンク 0' 57） 	<ul style="list-style-type: none"> ○すりきず イラスト 2 ○切りきず イラスト 3 ○鼻血 イラスト 2 ○打ぼく・ねんざ・つき指 イラスト 2 ○やけど イラスト 2 ○QRコード <ul style="list-style-type: none"> ・けがの手当クイズ
文教社	<ul style="list-style-type: none"> ○手のあらい方 <ul style="list-style-type: none"> ・各工程の写真 6 ・爪の汚れ 写真 1 ・手洗い イラスト 1 ○QRコード <ul style="list-style-type: none"> ・手順の動画（字幕有、一部映像の乱れ有 1' 26） 	<ul style="list-style-type: none"> ○すりきず イラスト 2 ○鼻血 イラスト 1 ○やけど イラスト 1 ○つき指・ねんざ・打ぼく イラスト 2 ○QRコード <ul style="list-style-type: none"> ・上記の手当動画（解説の文字情報有 3' 30）
光文	<ul style="list-style-type: none"> ○手のあらい方 <ul style="list-style-type: none"> ・各工程の写真・イラスト無 ・洗い残しが多いところ イラスト 2 ・爪の汚れ 写真 2 ○QRコード <ul style="list-style-type: none"> ・手順の動画（音声無、手順の文字情報有 1' 41） 	<ul style="list-style-type: none"> ○すりきず イラスト 1 ○切りきず イラスト 2 ○鼻血 イラスト 1 ○打ぼく・ねんざ・つき指 イラスト 1 ○やけど イラスト 1 ○QRコード <ul style="list-style-type: none"> ・すりきず・切り傷手当動画（字幕有 3' 56） ・打ぼく手当動画（字幕有 4' 05） ・やけど手当動画（字幕有 4' 00）
学研	<ul style="list-style-type: none"> ○手のあらい方 <ul style="list-style-type: none"> ・各工程のイラスト 6 ・洗い残し 写真 3 ○QRコード無 	<ul style="list-style-type: none"> ○すりきず イラスト 2 ○切りきず イラスト 2 ○鼻血 イラスト 1 ○やけど イラスト 1 ○ねんざや打撲・つき指 イラスト 2 ○QRコード <ul style="list-style-type: none"> ・水で洗い流す動画（解説の文字情報有 0' 20） ・ガーゼでおさえる動画（字幕無 0' 06）

【保健】聴覚障害

観点

○情報機器の活用等に関わる内容がある。

対象・方法

第6学年「病気の予防」において、情報機器の活用等が為されている事例

病気の予防	
東書	<p>○教科書紙面にある二次元コード（QRコード）を読み取ることで、学習内容に関連する動画（各字幕有）を視聴できたり、考えを整理するためのツールやワークを使用することができたりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SDGsについて、サイト説明、授業実践例の掲載（東書 教科書特設ページヘルリンク） ・各単元のまとめワークシート等 ・思考ツール（かぜをひく要因） ・ひまつの飛び方のシミュレーション動画 ・手や物を通した感染、マスクのつけ方、手の洗い方、新しい感染、エイズの説明動画 ・感染症の種類の説明写真 ・主な生活習慣病の説明イラスト・写真 ・血管の変化、歯のみがき方、がんの発生の仕組み説明動画 ・喫煙の害、受動喫煙の実験動画 ・喫煙・飲酒のロールプレイング動画 ・薬物乱用の悪循環、医薬品の使い方、地域の保健活動の説明動画
大日本	<p>○教科書紙面にある二次元コード（QRコード）を読み取ることで、学習内容に関連する動画（解説の文字情報有）を視聴できたり、学習内容を振り返るためのまとめの問題を使用することができたりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クイズ ・各単元のまとめの問題 ・病気の起こり方の説明動画 ・SDGs CLUBの説明（日本ユニセフ協会ヘルリンク） ・各感染症の説明（国立感染症研究所ヘルリンク） ・マスクのつけ方、体を守る抵抗力、手の洗い方、アルコール消毒液の使い方の説明動画 ・正常な血管とせまくなった血管、生活のしかたと口の中の酸の強さの説明動画 ・最新たばこ情報（公益社団法人健康・体力づくり事業財団ヘルリンク） ・飲酒と健康の説明（アルコール健康医学協会ヘルリンク） ・薬物乱用の説明動画、薬物乱用の説明（麻薬・覚せい剤乱用防止センターヘルリンク） ・保健センターの活動の説明動画 ・フレイル予防（東京都医師会ヘルリンク）、子どもとくすり（日本OTC医薬品協会ヘルリンク）の説明
大修館	<p>○教科書紙面にある二次元コード（QRコード）を読み取ることで、学習内容に関連する動画を視聴できたり、調べ学習の参考となるウェブサイトヘルリンクしたり、各単元終了時に学習内容をクイズで振り返ることができたりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各単元のほけんクイズ ・感染の仕方の説明動画（解説の文字情報有） ・予防接種の専門家のインタビュー動画（ポイントのみ文字情報有） ・むし歯と歯周病、心臓病や脳卒中の起こり方の説明動画（解説の文字情報有） ・歯と口の中の説明（日本歯科医師会ヘルリンク） ・生活習慣病（厚生労働省ヘルリンク） ・最新たばこ情報（公益社団法人健康・体力づくり事業財団ヘルリンク） ・血流量の変化、たばこのけむりの有害物質の説明動画（ポイントのみ文字情報有） ・すぐに現れる飲酒の害、薬物乱用の説明動画（解説の文字情報有） ・薬物乱用の説明（麻薬・覚せい剤乱用防止センターヘルリンク）

<p>文教社</p>	<p>○教科書紙面にある二次元コード（QRコード）を読み取ることで、学習内容に関連する動画を視聴できたり、調べ学習の参考となるウェブサイトへリンクしたりすることができたりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の国々の感染者数の説明資料（地図） ・アスリートからのメッセージ動画（字幕有） ・歯の変化の実験動画（解説の文字情報有） ・8020運動の説明（公益財団法人8020推進財団へリンク） ・歯科医師からのアドバイス動画（解説の文字情報有） ・受動喫煙の説明（厚生労働省へリンク） ・20歳未満の者の飲酒防止（国税庁へリンク） ・ノンアルコール飲料の説明資料 ・薬物乱用の説明（麻薬・覚せい剤乱用防止センターへリンク） ・まもろうよこころ（厚生労働省へリンク） ・大麻について説明資料（情報源と検挙人員のグラフ） ・地域保健の説明（厚生労働省へリンク） ・保健センターの説明動画（ポイントのみ文字情報有）
<p>光文</p>	<p>○教科書紙面にある二次元コード（QRコード）を読み取ることで、学習内容に関連する動画を視聴できたり、調べ学習の参考となるウェブサイトへリンクしたりすることができたりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手の洗い方の説明動画、部屋の換気の実験動画（音声無 解説の文字情報有） ・花粉症などのアレルギーの説明（一般社団法人 日本アレルギー協会へリンク） ・結核についての説明資料（イラスト有） ・正しいマスクのつけ方説明動画（字幕有） ・飛沫の実験動画（音声無 解説の文字情報有） ・悩み相談窓口の説明・案内（厚生労働省、警察庁、FRENDSへのリンク有（URL及びQRコード）） ・流れの悪い血管（音声無 解説の文字情報有） ・体づくり運動（J S P Oへリンク）、生活習慣病（厚生労働省へリンク）の説明 ・むし歯と歯ぐきの病気（音声無 解説の文字情報有） ・正しい歯のみがき方、がん検診の対象年齢の説明資料（イラスト有） ・子宮頸がんとHPVワクチンの説明資料 ・日本の小児がんの説明（レモネードスタンド普及協会へリンク） ・最新たばこ情報（公益社団法人健康・体力づくり事業財団へリンク） ・喫煙の害について説明資料（イラスト有）、喫煙状況の変化について説明資料（喫煙率グラフ） ・アルコール、薬物乱用の害について説明動画（NHK for Schoolへリンク） ・危険ドラッグについての説明資料（イラスト有） ・薬物乱用の説明（麻薬・覚せい剤乱用防止センターへリンク） ・インターネットの使い過ぎによる危険性について説明動画（NHK for Schoolへリンク） ・インターネットの使い過ぎによる危険性について説明動画（字幕有） ・保健師（一部字幕有）、水道局（字幕有）の活動についての説明動画 ・SDGsを調べられるサイト紹介（外務省、日本ユニセフ協会のリンク有（URL及びQRコード））
<p>学研</p>	<p>○教科書紙面にある二次元コード（QRコード）を読み取ることで、関連する各教科の単元名を知ることができたり、各単元終了時の振り返りの際にワークシートを使用することができたりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関連のある教科の単元名や職種の掲載、リンク紹介（厚生労働省、日本歯科医師会、日本製薬工業協会、学研キッズネット） ・各単元の振り返りシート ・保健師からのメッセージ動画（字幕無） ・喫煙や飲酒などをすすめられたときの断り方の実習資料（イラスト有）

【保健】 肢体不自由・病弱

観点	○情報機器の活用等に関わる内容がある。
対象・方法	情報機器の活用等により、障害による学習上の困難さが軽減される具体例

	第3・4学年	第5・6学年
東書	<ul style="list-style-type: none"> ○全単元に単元の振り返りのワークシートあり ○1章「けんこうな生活」 <ul style="list-style-type: none"> ・たくみさんの一日とあやかさんの一日（シミュレーション） ・手のあらい方（動画、他3） ・けんこうでいるためには（思考ツール） ○2章「体の成長とわたし」 <ul style="list-style-type: none"> ・赤ちゃんの身長と体重（図鑑） ・のびの計算（シミュレーション、他2） ・プライベートゾーン（動画・アニメーション、他5） 	<ul style="list-style-type: none"> ○全単元に単元の振り返りのワークシートあり ○1章「心の健康」 <ul style="list-style-type: none"> ・5年生ならどうするかな（動画・アニメーション、他4） ・こきゅう法、軽い運動（実習シート） ○2章「けがの防止」 <ul style="list-style-type: none"> ・事故の原因を考えよう（動画・アニメーション、他12） ・学校内の危険をさがそう（シミュレーション、他1） ・けがの手当（実習シート） ○3章「病気の予防」 <ul style="list-style-type: none"> ・ひまつの飛び方（動画・アニメーション、他14） ・感染症の種類（図鑑、他1） ・かぜをひく原因（思考ツール）
大日本	<ul style="list-style-type: none"> ○3年「けんこうな生活」 <ul style="list-style-type: none"> ・一日の生活リズム ・シャツやハンカチのよごれ（動画、他7） ○4年「体の発育・発達」 <ul style="list-style-type: none"> ・身長ののび ・思春期の体の変化（アニメーション、他3） 	<ul style="list-style-type: none"> ○5年①「心の健康」 <ul style="list-style-type: none"> ・心の発達（アニメーション、他2） ・自分と友達のよいところシート ○5年②「けがの防止」 <ul style="list-style-type: none"> ・わたしたちはどこかな（学習ゲーム） ・けがや事故の原因（他4） ○6年「病気の予防」 <ul style="list-style-type: none"> ・「病気の予防」ってどんなこと？（チェックシート） ・病気の起こり方（他7）
大修館	<ul style="list-style-type: none"> ○1「けんこうな生活」 <ul style="list-style-type: none"> ・けんこうなじょうたい（動画、他2） ・手についた細菌（実験、他3） ・正しい手洗い方法（ウェブサイト） ○2「体の成長」 <ul style="list-style-type: none"> ・体の発育の仕方（動画、他3） ・のびた身長（シミュレーション） ・こどもの体力向上（ウェブサイト、他1） 	<ul style="list-style-type: none"> ○1「心の健康」 <ul style="list-style-type: none"> ・心の発達の仕方（動画、他5） ・こころもメンテしよう（ウェブサイト） ○2「けがの防止」 <ul style="list-style-type: none"> ・内輪差（動画） ・危険の予測（シミュレーション） ・危険予測トレーニング（ウェブサイト、他1） ○3「病気の予防」 <ul style="list-style-type: none"> ・感染の仕方（動画、他7） ・テーマパーク 8020（ウェブサイト、他3）

<p>文教社</p>	<p>○1 「毎日の生活とけんこう」 ・一日着た衣服のよごれ（動画、他3） ○2 「体の発育・発達」 ・体の発育のようす（動画、他2） ・身長なのびを調べよう（ワークシート）</p>	<p>○1 「心の健康」 ・自分の合ったきん張のほぐし方（動画、他3） ○2 「けがの防止」 ・交通安全施設の例（動画、他3） ・自動車関連事件件数のグラフ（資料） ・ヒヤリハットについて（ウェブサイト、他3） ○3 「病気の予防」 ・歯の変化のようす（動画、他3） ・新型コロナウイルスについて（資料、他2） ・20才未満の飲酒防止について（ウェブサイト、他3）</p>
<p>光文</p>	<p>○1章 「けんこうな生活」 ・けんこうってなに？（動画・資料、他8） ・めざましごはんとは？（ウェブサイト） ○2章 「体の発育と健康」 ・身長なのび（動画・資料、他10） ・子どもの体力向上ホームページ（ウェブサイト、他2）</p>	<p>○1章 「心の健康」 ・心の発達（動画・資料、他7） ・安らぎ呼吸プロジェクト（ウェブサイト、他1） ○2章 「けがの防止」 ・学校生活でのけが（動画・資料、他13） ・迷惑メール相談センター（ウェブサイト、他1） ○3章 「病気の予防1」 ・手の洗い方（動画・資料、他11） ・アレルギーポータル（ウェブサイト、他2） ○3章 「病気の予防2」 ・喫煙の害（動画・資料、他7） ・最新のたばこ情報（ウェブサイト、他1）</p>
<p>学研</p>	<p>○全単元に単元の振り返りのワークシートあり ○1章 「健康な生活」 ・まどや戸を開けるとどうなるか（動画） ・生活を振り返る（ワークシート） ○2章 「体の発育・発達」 ・命のもととなる卵子と精子（動画） ・今日の給食のこんだてを調べてみましょう。（シミュレーション、他1）</p>	<p>○全単元に単元の振り返りのワークシートあり ○1章 「心の健康」 ・教室でもできる体ほぐしの運動（動画） ○2章 「けがの防止」 ・すりきずの手当（動画） ・学習の課題問題 ・通報のしかた（シミュレーション） ・交通事故を防ぐための工夫や努力の例（画像） ○3章 「病気の予防」 ・該当なし</p>

【保健】 肢体不自由・病弱

観点	● 上肢や下肢の複雑な動きを必要とする内容がある。
対象・方法	実習や実験を取り扱う単元における上肢や下肢の複雑な動きを必要とする学習課題の具体例

	具体例
東書	<ul style="list-style-type: none"> ● 実験「手のよごれを調べよう。」「下着やくつ下のよごれを調べよう。」「空気の入れかえについて調べよう。」 上肢や下肢の複雑な動きについて該当なし ● 実習「体を動かして心を静めよう。こきゅう法、軽い運動」 上肢や下肢の複雑な動きについて該当なし ● 実習「軽いけがの簡単な手当をしよう。」 清潔なハンカチ等で押さえて傷口の止血、ガーゼ等を当てて傷口の保護、氷で患部の冷却、クッション等を台の替わりにして患部を挙上
大日本	<ul style="list-style-type: none"> ● 実験「手のよごれ」「シャツやハンカチのよごれ」「まどを開けたときの空気の流れ」「明るさと見え方」 上肢や下肢の複雑な動きについて該当なし ● 実習「体ほぐしの運動」 複数人でつないでいる手を離さずフープを渡す活動、振り付けの紙を複数並べたダンスプログラムに従って踊る活動 ● 実習「こきゅう法」 上肢や下肢の複雑な動きについて該当なし ● 実習「けがの手当をしよう」 清潔なハンカチ等で押さえて傷口の止血、氷で患部の冷却
大修館	<ul style="list-style-type: none"> ● 実験「手のよごれ」「1日着ていた下着と1日使ったハンカチの汚れ」「まどやドアを開けたときの空気の流れ」 上肢や下肢の複雑な動きについて該当なし ● やってみよう「呼吸法（腹式呼吸）」「筋肉をほぐす運動」「体の力をぬく運動」 上肢や下肢の複雑な動きについて該当なし ● 実習「いろいろなけがの手当て」 清潔なガーゼ等で押さえて傷口の止血、ガーゼ等を当てて傷口の保護、氷で患部の冷却、タオル等を台の替わりにして患部を挙上
文教社	<ul style="list-style-type: none"> ● 実験としての設定はなく、「手のよごれについて調べよう。」「服のよごれについて調べよう。」として資料を設定。 ● いろいろな対処方法の実習「腹式呼吸のしかた」 上肢や下肢の複雑な動きについて該当なし ● いろいろな対処方法の実習「体ほぐしの運動」 二人で立ち足を合わせて上半身を横に引っ張る活動、二人で背を合わせて腕を組み地面から立ち上がる活動、複数人でつないでいる手を離さずフープを渡す活動 ● かん単な手当ての実習 清潔な布等で押さえて傷口の止血、ガーゼ等を当てて傷口の保護
光文	<ul style="list-style-type: none"> ● 実験としての設定はなく、「科学のとびら」（科学的な資料）として、「目に見えない手のよごれ」「ハンカチや衣服のよごれ」「まどやドアを開けたときの部屋の空気」を設定。 ● やってみよう「深呼吸のしかた」 上肢や下肢の複雑な動きについて該当なし ● やってみよう「自分でできる手当のしかたの原則を知り、いろいろなけがの手当てをできるようにしましょう。」 ガーゼ等で押さえて傷口の止血、ガーゼ等を当てて傷口の保護、氷で患部の冷却、タオル等を台の替わりにして患部を挙上
学研	<ul style="list-style-type: none"> ● 実験としての設定はなく、「かがくの目」（科学的な資料）として、「手に付いたよごれの中の細きん」「1日着た下着のよごれ」「1日使ったハンカチのよごれ」「まどや戸を開けるとどうなるか」を設定。 ● 体がリラックスすると、心もリラックスする「教室でもできる体ほぐしの運動」 二人で背中合わせに立ち、前にかがんで手合せ、左右にひねって手合せする活動 ● 体がリラックスすると、心もリラックスする「呼吸法」「体の力をぬく方法」 上肢や下肢の複雑な動きについて該当なし ● 「自分でできる簡単なけがの手当について、実習しましょう。」 絆創膏等を当てて傷口の保護、ガーゼ等で押さえて傷口の止血、氷で患部の冷却、台を使用して患部を挙上

【保健】病弱

観点	○健康・医療・病気に関わる内容がある。
対象・方法	具体的な病名に関わる説明

	具体例（重複内容も掲載は一度とする）
東書	<p>【3・4学年】 ○該当なし</p> <p>【5・6学年】 ○脊髄腫瘍、熱中症、かぜ、インフルエンザ、食中毒（O157、ノロウイルス）、むし歯、花粉症、風しん、おたふくかぜ、とびひ、結核、水ぼうそう、りんご病、ジフテリア、はやり目、はしか（ましん）、百日せき、破傷風、溶連菌感染症、新型コロナウイルス感染症、エイズ、がん、心臓病（心筋こうそくなど）、脳卒中（脳出血など）、高血圧症、糖尿病、歯周病、肺炎、依存症、急性アルコール中毒</p>
大日本	<p>【3・4学年】 ○該当なし</p> <p>【5・6学年】 ○熱中症、かぜ、インフルエンザ、食中毒（O157、ノロウイルス、カンピロバクター）、むし歯、風しん、おたふくかぜ、結核、水ぼうそう、ましん（はしか）、新型コロナウイルス感染症、エイズ、がん（肺がん、乳がん、食道がん、胃がん、すい臓がん、大腸がん）、RSウイルス感染症、手足口病、新型インフルエンザ、SARS、心臓病、脳の血管の病気、歯周病、肺炎、ぜんそく、急性アルコール中毒</p>
大修館	<p>【3・4学年】 ○かぜ、スポーツ障害</p> <p>【5・6学年】 ○熱中症、かぜ、インフルエンザ、食中毒（O157、ノロウイルス）、むし歯、風しん、おたふくかぜ、結核、水ぼうそう、はしか（ましん）、新型コロナウイルス感染症、エイズ、がん（食道がん、肺がん、胃がん、すい臓がん、大腸がん）、心臓病（心筋こうそくなど）、脳卒中（脳出血など）、高血圧症、糖尿病、歯周病、急性アルコール中毒、ぜんそく、手足口病、日本脳炎、白血病、ゲーム障害、肝臓病</p>
文教社	<p>【3・4学年】 ○新型コロナウイルス感染症</p> <p>【5・6学年】 ○熱中症、かぜ、インフルエンザ、食中毒（O157、ノロウイルスなど）、むし歯、風しん、おたふくかぜ、結核、水ぼうそう、麻しん（はしか）、新型コロナウイルス感染症、エイズ、がん（口腔がん、肺がん、肝臓がん、喉頭がん、食道がん、胃がん、膵臓がん、膀胱がん）、心臓病、脳の血管の異常による病気、高血圧症、糖尿病、歯周病、肺炎、依存症、赤痢、ハンセン病、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）、肝硬変、アルコール依存症</p>
光文	<p>【3・4学年】 ○スポーツ障害</p> <p>【5・6学年】 ○熱中症、かぜ、インフルエンザ、食中毒（O157、ノロウイルス）、むし歯、風しん、おたふくかぜ、結核、水ぼうそう、はしか、新型コロナウイルス感染症、エイズ、がん（肺がん、大腸がん、胃がん、食道がん、すい臓がん）、心臓病（心筋こうそくなど）、脳卒中（脳の血管の病気）、高血圧症、糖尿病、歯ぐきの病気（歯周病など）、依存症、急性アルコール中毒、皮ふ病、アルコール依存症、インターネット依存、ゲーム行動症</p>
学研	<p>【3・4学年】 ○該当なし</p> <p>【5・6学年】 ○熱中症、かぜ、インフルエンザ、食中毒（O157、ノロウイルス）、むし歯、花粉症、風しん、おたふくかぜ、結核、ましん、新型コロナウイルス感染症、エイズ、がん（肺がん、乳がん、胃がん、すい臓がん、大腸がん、食道がん）、心臓病、脳卒中、高血圧症、糖尿病、歯周病、肺炎、アルコール依存症、狂犬病、ぜんそく、食物アレルギー、アトピー性皮膚炎、じんましん、天然痘、ペスト（黒死病）、コレラ、赤痢、スペインかぜ、線虫感染症</p>

英 語

表記・表現及び使用上の便宜（各障害種共通）

観点 略称	特別支援教育・ユニバーサルデザインに関する配慮について	判型 総ページ数	図・表等 の掲載数
2 東書	<ul style="list-style-type: none"> 特別支援教育の研究者に専門的見地からの校閲を受け、できるだけ多くの児童にとって読みやすく使いやすい教科書となるよう配慮しています。 各単元における学習の流れを一定にし、活動を紙面の定位置に配置することで、児童に安心感を与えられるようにしました。A4判という大判の特徴を活かして、紙面にゆとりを持たせています。 配色およびデザインについて、全ページにわたって専門家による検証を行っています。児童の集中力が保てるよう、落ち着いた色合いにしました。 英語の文字認識のつまずきに配慮した、すべての児童にとって分かりやすいオリジナルのユニバーサルデザイン（UD）書体を使用。なぞり書き用の特別な書体もあります。 	A4 ・ 262	198
9 開隆堂	<ul style="list-style-type: none"> すべての児童の学ぶ機会を保証するために、特別支援教育の専門家の校閲のもと、文字の読みやすさ、情報の読み取りやすさ、カラーユニバーサルデザインなどに配慮し、紙面を構成しました。 本文の日本語にはユニバーサルデザインフォントを使用しました。 形を捉えやすく、なぞり書きや書く手本に適した視認性の高い欧文フォントを開発しました。 視覚的な刺激を抑えるために、落ち着いた配色にしました。 文字学習の初期段階であることを踏まえ、文字を大きく配置し、情報を読み取りやすいゆとりある紙面を実現するため、大判（A4判）にしました。 鉛筆で書きやすく、消しやすい用紙を使用しています。 	A4 ・ 344	274
15 三省堂	<ul style="list-style-type: none"> 専門家の校閲によるカラーユニバーサルデザインに配慮した紙面づくり、学習要素が定位置にあり、それぞれにねらいが明確な紙面構成、わかりやすい活動の内容・指示文など、特別支援が必要な児童にも学習上の支障がないように配慮しています。 大判（A4判）で、イラストや写真を大きく扱って見やすくしています。また、ユニバーサルデザインに配慮したフォントを使用しています。 	A4 または AB ・ 294	314
17 教出	<ul style="list-style-type: none"> シンプルな紙面構成と単元構成で、学習内容がわかりやすくなるように配慮しました。また、紙面の中の視線の移動や各要素の縦横の混在についても、混乱を生じさせないように配慮しました。 専門家による校閲を受け、全ての人にとっての学びやすさを保障する「ユニバーサルデザイン」の観点に立って編修しました。 紙面全体、文字や図版については、色の組み合わせや濃淡の工夫、また罫線や記号・番号、文字の補助を施すなど色覚の個人差を問わず、より多くの人に見やすくしました。 紙面でもデジタル画面でも見やすく、読みやすいユニバーサルデザインフォントを使用しました。 	AB ・ 280	143
38 光村	<ul style="list-style-type: none"> 学習の流れを把握し、見通しをもつことが児童の理解を助けます。そこで、全てのUnitにはHop!の右上で学習全体の流れを示すとともに、Unitの構成を統一し、迷わず学習できるようにしました。 図表は、色だけに頼ることなく線の種類や濃淡、地紋でも識別できること、色覚特性により判別しにくくなる色の組み合わせは行わないことなどを基本に作成しました。 児童が識別しやすく書きやすい4線の幅に対応した、アルファベットの書体を独自に開発して使用しました。 小さな日本語の表記は視認しやすく学習しやすいユニバーサルデザイン書体を使用し、視認性を高めました。 当該学年以降の配当漢字には、全て振り仮名を付しました。 	AB ・ 298	173
61 啓林館	<ul style="list-style-type: none"> 本文にはUDフォントを採用して視認性・可読性を高めました。 誰もが読みやすいように文節で改行をしたり、学習のめあてを明記したりするなど、インクルーシブ教育に配慮しています。 色覚特性や障害のある児童などにもわかりやすいよう、判別しにくい配色を避けたり、シンプルなイラストを扱ったりするなどの配慮をしました。メディア・ユニバーサル・デザイン協会による検証を受けています。 	A4 ・ 304	192

※1 特別支援教育・ユニバーサルデザインに関する配慮：各発行者の第5学年編修趣意書より抜粋。

※2 図・表等の掲載数：各発行者の第6学年教科書から、内容理解を補完するための図及びグラフ・表を計上。

【英語】聴覚障害

観点	○アルファベットの書き方、単語や文の書き方について、イラストや色分け文章等で説明された内容がある。
対象・方法	第5学年及び第6学年において、アルファベットの書き方、単語や文の書き方に関する事例

	第5学年「アルファベット等の書き方」	第6学年「単語や文等の書き方」
東書	<ul style="list-style-type: none"> ○アルファベット表 4線の説明がある。 ○大文字を身につけよう 書き順を示し、なぞり書きができる。 ○小文字を身につけよう 書き順を示し、なぞり書きができる。 小文字の高さの違いによって色分けされている。 ○文字の形や書き方に注意して書こう 形の似ている文字や、書き方の注意がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ○名前や単語の書き方 名前や単語の書き方について具体例とともに、文章で説明している。 ○文の書き方 基本的な文、たずねる文、2文以上の書き方について具体例とともに、文章で説明している。 ○英語の語順 色分けされた単語カードを並べるようになっていいる。
開隆堂	<ul style="list-style-type: none"> ○アルファベットの大文字に親しもう 大文字の形により色分けしている。 ○アルファベットの小文字に親しもう 小文字の形により分類されており、なぞり書きができる。 ○アルファベットの大文字・小文字 形の特徴により、3色に色分けされている。 ○アルファベット 巻末にアルファベット表があり、書き順が示してある。さらに、書いて練習ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ジェームス先生の自己紹介文をまねて書こう 手本となる英文があり、4線上に書き写すことができる。
三省堂	<ul style="list-style-type: none"> ○名前をローマ字で書こう ローマ字で名前を書くときの大文字、小文字の使い方、また単語を書くときのルールが「ミニ情報」として書いてある。 	<ul style="list-style-type: none"> ○友だちと共通してできることを書こう 「ミニ情報」に文の終わりのピリオドについて書いてある。
教出	<ul style="list-style-type: none"> ○アルファベット 書き順が示してあり、なぞり書きができるようになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○英語を書くときのルール 巻末に英語を書くときのルールがまとめてある。
光村	<ul style="list-style-type: none"> ○アルファベット 書き順が示してあり、なぞり書きができるようになっている。 ○単語や文の書き方 単語を書くときの注意点や、文を書くときの注意点が例文とともに、説明されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○単語や文の書き方 第5学年の内容と同じ内容が再度掲載されている。
啓林館	<ul style="list-style-type: none"> ○アルファベット 書き順が示してあり、なぞり書きができるようになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○Say and Write 文の書き方が例文とともに示してある。

【英語】聴覚障害

観点	●インタビュー活動等、音声言語によるコミュニケーションを扱った内容がある。
対象・方法	第5学年「自己紹介」及び第6学年「小学校の思い出」において、音声言語のみの課題や学習活動が取り上げられている事例

	第5学年「自己紹介」	第6学年「小学校の思い出」
東書	<ul style="list-style-type: none"> ●自己紹介を聞いて、場面の順に番号を書く課題 ●自己紹介を聞いて、分かったことを書く課題 ●自己紹介を聞いて、正しいものを選択する課題 	<ul style="list-style-type: none"> ●英語を聞いて、場面の順に番号を書く課題 ●英語を聞いて、分かったことを書く課題 ●映像と音声から内容を推測する課題 ●児童のスピーチを聞いて、正しいものを線で結ぶ課題
開隆堂	<ul style="list-style-type: none"> ●映像と音声から、どのような内容を話しているか推測する課題 ●自己紹介を聞いて、誰の自己紹介か選ぶ課題 ●自己紹介を聞いて、正しいものを選択する課題 	<ul style="list-style-type: none"> ●映像と音声からどのような内容を話しているか推測する課題 ●英語を聞いて、紹介された学校行事の順に番号を書く課題 ●海外の児童の学校生活の様子を見て、分かったことを話し合う課題 ●児童の思い出を聞いて、正しいものを選択する課題 ●2人の児童の会話の様子を見て、どのようなことを話していたのか分かったことを書く課題 ●小学校時代の思い出についてのスピーチを聞いて、正しいものを選択する課題
三省堂	<ul style="list-style-type: none"> ●自己紹介を聞いて、分かったことをメモする課題 ●自己紹介を聞いて、正しいものを選択する課題 ●名前のつづりを聞いて、発音する課題 	<ul style="list-style-type: none"> ●映像と音声から、どの学校行事のことが選択する課題 ●学校行事に関するスピーチを聞いて、正しいものを線で結ぶ課題 ●2人の会話を聞いて、話題にしている場所を選ぶ課題 ●複数の児童の学校行事に関するスピーチを聞いて、正しいものを線で結ぶ課題
教出	<ul style="list-style-type: none"> ●映像と音声で、どのような内容を話しているか推測する課題 ●それぞれの自己紹介を聞いて、正しいものを線で結ぶ課題 ●自己紹介を聞いて、好き、あるいは嫌いな色、動物、食べ物を選択する課題 	<ul style="list-style-type: none"> ●映像と音声から、思い出の学校行事が何か、絵の中から適切なものを選ぶ課題 ●4人の学校行事の思い出に関するスピーチを聞いて、正しいものを線で結び、またどのような感想をもったか聞き取る課題 ●英語のスピーチを聞いて、分かったことを話し合う課題
光村	<ul style="list-style-type: none"> ●会話を聞いて、どのようなことが話題になっているか、考える課題 ●自己紹介を聞いて、何を指しているか、絵辞典の中から探す課題 ●名前のつづりを聞いて、正しいものを選択する課題 ●名前のつづりを聞いて、キーボードの文字を押さえる課題 ●自己紹介を聞いて、正しいものを選択する課題 ●自己紹介を映像と音声で見て、どんなことを話しているか考える課題 	<ul style="list-style-type: none"> ●英語を聞いて、どんな学校行事や出来事が話題になっているか考える課題 ●2人の児童の会話の様子を映像で見て、正しいものを選ぶ課題 ●3人のスピーチを聞いて、正しいものを線で結ぶ課題 ●3人の児童の学校行事に関する発表を聞いて、正しいものを線で結び、質問に答える課題 ●世界の友達が、学校行事について話しているのを見て、気づいたことをメモして話し合う課題

<p>啓 林 館</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●聞こえた順番に番号を記入する課題 ●映像と音声で、どのような内容を話しているか推測する課題 ●自己紹介を聞いて、正しいものを選択する課題 	<ul style="list-style-type: none"> ●英語を聞いて、どの学校行事のことか、絵の中から選ぶ課題 ●映像を見て、どのような内容が話されているのか考える課題 ●2人の会話を聞いて、正しいものを線で結ぶ課題 ●児童と先生の会話を聞いて、分かったことをメモする課題 ●思い出の行事で何をしたか、英語で聞いて正しい絵を指す課題 ●児童の行事の思い出を聞いて、正しいものを線で結び、分かったことをメモする課題 ●セリフを音声で聞きながら、指で文字を追う課題
----------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

【英語】 肢体不自由・病弱

観点	○情報機器の活用等に関わる内容がある。
対象・方法	アルファベットの書字学習における情報機器の活用等に関わる内容の具体例

	具体例
東書	○教科書の書き方資料に沿ったアルファベット（大文字、小文字）の書き方のアニメーション ○書字での、似た形や書く時の動きでのグループ分け（大文字同士、小文字同士、大文字小文字混合）を示す音声コンテンツ
開隆堂	○教科書の書き方資料に沿ったアルファベット（大文字、小文字）の書き方のアニメーション ○書く時の動きでの大文字の書字のグループ分けを示すアニメーション ○形の特徴での小文字の書字のグループ分けを示すアニメーション ○大文字と小文字の形の比較を確認するアニメーション
三省堂	○アルファベット（大文字、小文字）の書字に関するワークシート ○アルファベット（大文字、小文字）のなぞり書きや書字を促す音声コンテンツ
教出	○アルファベットの一覧表
光村	○教科書の書き方資料に沿ったアルファベット（大文字、小文字）の書き方のアニメーション ○アルファベット（大文字、小文字）のなぞり書きや書字を促す音声コンテンツ
啓林館	○教科書の書き方資料に沿ったアルファベット（大文字、小文字）の書き方のアニメーション

【英語】 肢体不自由・病弱

観点	● 体育的活動や身体表現を含む内容がある。
対象・方法	身体表現を伴うジェスチャー、ゲーム、ロールプレイの活動事例

活動事例（※指差す等の単純な動作のゲームは除く）	
東書	<p>第5学年 Unit 6 At a restaurant.</p> <p>● グループでレストランを開くロールプレイでの店員役と客役のやりとり</p>
開隆堂	<p>第5学年 Lesson 4 I can draw pictures well.</p> <p>● 動作を表す言い方での「ビンゴ・ゲーム」</p> <p>第5学年 Lesson 5 Where is the station?</p> <p>● 指示通りに物の位置を動かす「コマンド・ゲーム」、指示を聞いて行動する「サイモン・セズ・ゲーム」</p> <p>第5学年 Lesson 6 What would you like?</p> <p>● 料理の言い方での「食べ物カルタ」、示された食べ物の味をジェスチャーで表現、グループでレストランを開くロールプレイでの店員役と客役のやりとり</p> <p>第5学年 Lesson 7 I love my town.</p> <p>● 示された状態や特徴を表す言葉をジェスチャーで表現</p> <p>第5学年 Lesson 8 My Hero</p> <p>● 動作カードを選択し確認する「カード・デスティニー・ゲーム」</p> <p>第6学年 Lesson 1 This is me.</p> <p>● 言われた言葉が自分の考えに当てはまったら座る”Sit down”ゲーム、指示を聞いて行動する「サイモン・セズ・ゲーム」</p> <p>第6学年 Lesson 3 What time do you get up?</p> <p>● 動作の言い方での「ジェスチャー・ゲーム」、指示を聞いて行動する「サイモン・セズ・ゲーム」</p> <p>第6学年 Lesson 5 Where do you want to go?</p> <p>● 「国名」、「しせつや食べ物」、「様子」のカードを1枚ずつ選び表現を繰り返し作成するゲーム</p> <p>第6学年 Lesson 7 My Dream</p> <p>● 様々な職業を聞いたり言ったりする「ジェスチャー・ゲーム」、つきたい職業や理由を尋ね合う「カード交換ゲーム」、つきたい職業や理由を尋ね合う「夢すごろくゲーム」</p> <p>第6学年 Lesson 8 My Junior High School Life.</p> <p>● 中学校生活に関する言葉での「ジェスチャー・ゲーム」、動作カードを選択し確認する「カード・デスティニー・ゲーム」</p>
三省堂	<p>第5学年 Lesson 2 I play soccer on Tuesdays.</p> <p>● カードを繰り返し引いて友だちの好きな教科を当てるゲーム、自分が普段することをジェスチャーで表現</p> <p>第5学年 Lesson 3 He is my brother.</p> <p>● 性格や特徴を表すカードでのカード合わせ</p> <p>第5学年 Lesson 4 I can jump high.</p> <p>● 動作を示して尋ねる”Can you do this?”ゲーム</p> <p>第5学年 Lesson 5 She can bake cookies.</p> <p>● 何の職業かを当てる「ジェスチャー・ゲーム」、人物と得意なことのカードでのカード合わせ</p> <p>第6学年 Lesson 3 I went to the beach.</p> <p>● 行った場所と楽しんだことのカードでのカード合わせ</p> <p>第6学年 Lesson 4 It was green.</p> <p>● 現在のものと過去のものを表すカードでのカード合わせ</p> <p>第6学年 Lesson 7 I want to join the brass band.</p> <p>● すごろくをしながら中学生になったらしたいことを伝え合う</p>

教出	<p>第5学年 Lesson 1 Nice to meet you. ●アルファベットカードを使った「メモリー・ゲーム」、月のカードを使った「ビンゴ・ゲーム」や「メモリー・ゲーム」</p> <p>第5学年 Lesson 2 When is your birthday? ●相手が選んだアルファベットカードが何かを当てる「ゲッティング・ゲーム」</p> <p>第5学年 Lesson 7 I'd like pizza. ●ペアのロールプレイでの店員役と客役のやりとり</p> <p>第6学年 Lesson 7 What do you want to be? ●職業と場所や物カードを使った将来の夢を伝え合う「マッチング・ゲーム」</p>
光村	<p>第5学年 Unit 7 What would you like? ●グループのロールプレイで作成したメニュー表での店員役と客役のやりとり</p> <p>第6学年 Unit 1 This is me. ●好きな人物やキャラクターになったつもりで表現して尋ねる”Who am I?”クイズ</p> <p>第6学年 Unit 5 We live together. ●好きな動物を演じて尋ねる”Who am I?”クイズ</p> <p>第6学年 まとめ You can do it! ●司会者とゲストに分かれて、さいころを使ったトーク番組のロールプレイ</p>
啓林館	<p>第5学年 Unit 6 I'd like pizza. ●ペアのロールプレイでの店員役と客役のやりとり</p>

道 徳

表記・表現及び使用上の便宜（各障害種共通）

観点 略称	特別支援教育・ユニバーサルデザインに関する配慮について	判型 総ページ数	図・表等 の掲載数
2 東書	<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援教育の観点から、デザインや内容の検討・校閲をしています。 ・読みやすさと字形の正しさを両立させた、ユニバーサルデザインフォントの教科書体を使用しています。 ・カラーユニバーサルデザインの観点から、配色とデザインの検証を行っています。 	A B ・ 1050	115
17 教出	<ul style="list-style-type: none"> ・紙面でもデジタル画面でも見やすく、読みやすいユニバーサルデザインフォントを使用しています。 ・紙面のデザインやイラスト、図版などは、色覚の個人差を問わずより多くの人が見やすいカラーユニバーサルデザインになっています。 ・専門家による校閲を受け、すべての児童の学びを保障する「ユニバーサルデザイン」の観点に立って編修しました。 	A B ・ 1030	88
38 光村	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書全体において、色覚特性や特別支援教育の観点から、専門家による校閲を受け、全ての人が使いやすいユニバーサルデザインの観点に立った編修とデザインを心がけました。 ・必要に応じて、挿絵に登場人物の名前を添えることで、挿絵に描かれた人物が、本文にあるどの登場人物を表しているのか、わかりやすくしました。 ・文字の大きさは、発達の段階、教材の内容によって、十分に配慮しました。 ・本文は、ユニバーサルデザインにも配慮した、オリジナルの教科書体活字を用いました。 ・当該学年の配当漢字には、全て振り仮名を付しました。 ・読みの負担を軽減するため、熟語の混ぜ書きを極力避けました。そのため、当該学年より上の学年の配当漢字が掲出される場合には、その全ての漢字に、振り仮名を付しました。 ・てびきの問いは、意味のまとまりで改行することで、児童が問われていることの意味をつかみやすいようにしました。 	B 5 変型 ・ 1092	103
116 日文	<ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサルデザインフォントを採用しました。文字の大きさのほか、カラーバリエーションにも対応し、色使いなどレイアウトにも工夫しています。 ・授業に集中できるように、すべての教材を見開き構成にしています。 ・読みの負担を軽減するため、当該学年以上の漢字には、教材ごとにすべて振り仮名をつけました。 	A B ・ 1080	114
208 光文	<ul style="list-style-type: none"> ・図版やグラフ等の配色は、専門家の目を通し、カラーユニバーサルデザインに配慮しました。 ・本文や吹き出し、ルビなどに、見やすく、読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを使用し、デジタル教科書でも読みやすい書体を採用しました。また、児童の読み取りに差異が生じないように第3学年まではすべての漢字にふり仮名をつけました。第4学年からは、当該学年以上の漢字には、ふり仮名をつけています。 	A B ・ 1104	111
224 学研	<ul style="list-style-type: none"> ・写真やイラスト、図表が見やすいA B判のゆったりとした紙面です。リアリティを追求した写真や多彩なイラストを提示するなど、学びを深めるために最適な表現方法にこだわりました。 ・文字は大きく、すべての児童にとって読み違いを起こしにくいユニバーサルデザインフォントを使用、カラーユニバーサルデザインに配慮しています。 ・漢字は、当該学年以降に配当されている漢字のすべてにふりがなを付けています。 ・本文の記述は、できるだけ平易に、理解しやすい表現をしています。また、読みやすさに配慮した改行を施しています。 	A B ・ 948	124

※1 特別支援教育・ユニバーサルデザインに関する配慮：各発行者の第3学年編修趣意書より抜粋。

※2 図・表等の掲載数：各発行者の第6学年教科書（100ページ分）から、内容理解を補完するための図及びグラフ・表を計上。

【道徳】聴覚障害

観点	○聴覚障害のある児童にとって教材の文章量が適切である。
対象・方法	第6学年について、学習指導要領に示されている「主として自分自身に関する事」「主として人の関わりに関する事」「主として集団や社会との関わりに関する事」「主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関する事」の四つの視点に関する各教材の文字数（全国学力・学習状況調査における国語科の文章量に対する各教材の文字数の割合）

	各教材の文字数（全国学力・学習状況調査における国語科の文章量（約2310字）に対する各教材の文字数の割合）
東書	<ul style="list-style-type: none"> ○「主として自分自身に関する事」 <ul style="list-style-type: none"> ・「天災は、わすれていなくてもやってくる」：約1740字（0.75） ○「主として人の関わりに関する事」 <ul style="list-style-type: none"> ・「土石流の中で救われた命」：約2040字（0.88） ○「主として集団や社会との関わりに関する事」 <ul style="list-style-type: none"> ・「ぼくの名前呼んで」：約1700字（0.73） ○「主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関する事」 <ul style="list-style-type: none"> ・「青の洞門」：約2470字（1.06）
教出	<ul style="list-style-type: none"> ○「主として自分自身に関する事」 <ul style="list-style-type: none"> ・「世の中のためになることをしたい—石橋正二郎—」：約1850字（0.80） ○「主として人の関わりに関する事」 <ul style="list-style-type: none"> ・「ひたすらに、自分の心に従って—棟方志功—」：約2110字（0.91） ○「主として集団や社会との関わりに関する事」 <ul style="list-style-type: none"> ・「雨上がりの朝に」：約1610字（0.69） ○「主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関する事」 <ul style="list-style-type: none"> ・「志を得ざれば、再びこの地を踏まず—野口英世と母—」：約2570字（1.11）
光村	<ul style="list-style-type: none"> ○「主として自分自身に関する事」 <ul style="list-style-type: none"> ・「サバクトビバッタを追いかけて〈昆虫学者・前野浩太郎〉」：約1750字（0.75） ○「主として人の関わりに関する事」 <ul style="list-style-type: none"> ・「最後のおくり物」：約1910字（0.82） ○「主として集団や社会との関わりに関する事」 <ul style="list-style-type: none"> ・「泣き虫」：約2320字（1.00） ○「主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関する事」 <ul style="list-style-type: none"> ・「一さいから百さいの夢」：約1580字（0.68）
日文	<ul style="list-style-type: none"> ○「主として自分自身に関する事」 <ul style="list-style-type: none"> ・「上村さんのちょうせん—ひさい犬と共に—」：約1840字（0.79） ○「主として人の関わりに関する事」 <ul style="list-style-type: none"> ・「ロレンゾの友達」：約1830字（0.79） ○「主として集団や社会との関わりに関する事」 <ul style="list-style-type: none"> ・「ぼくたちの学校」：約1430字（0.61） ○「主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関する事」 <ul style="list-style-type: none"> ・「青の洞門」：約2460字（1.06）
光文	<ul style="list-style-type: none"> ○「主として自分自身に関する事」 <ul style="list-style-type: none"> ・「技術で「障がい」をなくしたい—遠藤謙—」：約1760字（0.76） ○「主として人の関わりに関する事」 <ul style="list-style-type: none"> ・「ブランコ乗りとピエロ」：約1880字（0.81） ○「主として集団や社会との関わりに関する事」 <ul style="list-style-type: none"> ・「第九がひびく町—ドイツと鳴門友好のかけ橋—」：約1690字（0.73） ○「主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関する事」 <ul style="list-style-type: none"> ・「青の洞門」：約2260字（0.97）
学研	<ul style="list-style-type: none"> ○「主として自分自身に関する事」 <ul style="list-style-type: none"> ・「光をともした「魔法の薬」」：約2030字（0.87） ○「主として人の関わりに関する事」 <ul style="list-style-type: none"> ・「ブランコ乗りとピエロ」：約1830字（0.79） ○「主として集団や社会との関わりに関する事」 <ul style="list-style-type: none"> ・「マザー・テレサ」：約1810字（0.78） ○「主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関する事」 <ul style="list-style-type: none"> ・「青の洞門」：約2290字（0.99）

【道徳】聴覚障害

観点	○教材を通して内容を理解するための手がかりとなるイラストや、考えを深めるための視点・ヒントがある。
対象・方法	第4学年の教科書に示されている写真・イラストや、考えを深める視点・ヒントの数

写真・イラストや考える視点・ヒントの掲載	
東書	教材の数 35 (付録を除く) ○ 写真・イラストの個数 合計：168 個 平均：4.8 個 ○ 考えを深める視点・ヒントの個数 合計：125 個 平均：3.6 個
教出	教材の数 35 (付録を除く) ○ 写真・イラストの個数 合計：131 個 平均：3.7 個 ○ 考えを深める視点・ヒントの個数 合計：172 個 平均：4.9 個
光村	教材の数 35 (付録を除く) ○ 写真・イラストの個数 合計：192 個 平均：5.5 個 ○ 考えを深める視点・ヒントの個数 合計：215 個 平均：6.1 個
日文	教材の数 35 (付録を除く) ○ 写真・イラストの個数 合計：183 個 平均：5.2 個 ○ 考えを深める視点・ヒントの個数 合計：143 個 平均：4.1 個
光文	教材の数 35 (付録を除く) ○ 写真・イラストの個数 合計：174 個 平均：5.0 個 ○ 考えを深める視点・ヒントの個数 合計：180 個 平均：5.1 個
学研	教材の数 35 (付録を除く) ○ 写真・イラストの個数 合計：175 個 平均：5.0 個 ○ 考えを深める視点・ヒントの個数 合計：100 個 平均：2.9 個

【道徳】 肢体不自由・病弱

観点	○情報機器の活用等に関わる内容がある。
対象・方法	対象は、第1学年・第3学年・第5学年 「情報モラル」について取り上げた教材や活動が含まれている。

	第1学年	第3学年	第5学年
東書	○みんながつかうもの 「がっこうのものは」 ・学校での子供の様子が描かれた絵を題材に、学校の物を大切にしている子供を探したり、物(コンピュータ)を使うルールを考えたりすることについて取り上げている。	○そんなきまりがあったとは 「作ひんのかち」 ・友達が描いた絵を真似て描いた絵が入賞し、そのことで友達を怒らせてしまったエピソードを題材に、怒らせた理由や著作権の理解について取り上げている。	○せきにんある行動とは 「共有しちやえ！」 ・体育のダンス練習の動画を許諾なくクラスのグループチャットで共有し、友達を不快な思いにさせたエピソードを題材に、発信する情報に責任をもつことについて取り上げている。
教出	○すなおなところで 「くまさんのおちゃかい」 ・くまが開いたお茶会の掲示板に、用意のないプリンを猿がいたずら書きをしたため、お茶会に参加した他の動物から、くまが非難を受けたエピソードを題材にして、落書きをされた動物たちの気持ちや情報の取扱い方など情報との向き合い方について取り上げている。	○きまりを守ることの意味 「新聞係」 ・新聞作りで、友達が叱られた内容を記事にするかどうかについて、掲載ルールや新聞づくりの目的を踏まえ話し合うエピソードを題材として、インターネットやSNSに情報を発信する際のルールや情報を掲載する目的について取り上げている。	○節度を守って安全に 「ネット上の友達」 ・会話アプリで知らない人と仲良くなり、実際に会う予定になったエピソードを題材として、インターネット上での情報は本当か分からないため、被害から自分を守る方法について取り上げている。
光村	○じょうほうとむきあう 「みんなでつかうものやばしよ」 ・学校の遊具の使い方、掃除道具入れの整理、全校集会の参加の仕方の3つの場面を題材に、約束や決まりを守る理由について取り上げている。	○じょうほうと向き合う 「やめられない」 ・他のことが疎かになる程ゲームに夢中になり、やめられなくなったエピソードを題材に、やめられない理由や気持ちのよい生活をするためにインターネットとの付き合い方について取り上げている。	○情報と向き合う 「あいさつって」 ・挨拶をする側される側、互いに挨拶をした場面それぞれ感じたことを題材として、挨拶や礼儀の大切さやインターネットの特性やマナーについて取り上げている。

<p>日文</p>	<p>○しょうじきなこころ 「ひつじのこども」 ・童話の登場人物(羊飼いの子供と大人たち)のやり取りを題材に、うそやごまかしをしないことについて取り上げている。</p>	<p>○きまりを守る 「きまりはだれのため？」 ・学校から示されたタブレットパソコンの使い方のルールを守らない子供の行動を題材に、きまりは誰を何から守るものなのかについて取り上げている。</p>	<p>○せいじつな心 「のりづけされた詩」 ・学級文集の詩集の題名を書籍から模倣した子供の行動を題材に、自分にも相手にも誠実に対応することについて取り上げている。 ○友情を深める 「知らない間のできごと」 ・事実とは異なる内容のメールでのやり取りで生じたトラブルやSNSでのやり取りを題材に、人に何かを伝える時に大切にしたいことについて取り上げている。</p>
<p>光文</p>	<p>○みんなでルールをかんがえよう 「ルールがないとどうなるの？」 ・スマートフォンやゲームをしている4つの場面を題材に、ルールが必要な理由や使い方や気をつけることなどについて取り上げている。</p>	<p>○じょうほうの正しさ 「ヒントまであと少し」 ・ゲームのヒントを見るために住所などの個人情報の入力が必要なWebページを、友達に紹介したり、自身が入力するかどうか悩んだりするエピソードを題材に、インターネットの情報を安全に使うことや情報が正しいかどうかを見極めることについて取り上げている。</p>	<p>○権利の尊重 「ゆかりのアイコン」 ・SNSのアイコンに友達が写った画像を使用し、友達が怒らせたことをきっかけに権利について考えたエピソードを題材にして、肖像権や著作権などのお互いの権利を守ることについて取り上げている。</p>
<p>学研</p>	<p>○やくそくときまり 「さるきちのいたずら」 ・お知らせ板にいたずら書きをして、情報を書き換えたさるきちの行動を題材にして、情報の扱い方について取り上げている。 ○まいにちをきもちよく 「どうしてやめないといけないの」 ・父に遅くまでゲームして叱られたことに腹を立て、やめなければならない理由を読者に投げかける主人公のことを題材に、主人公や父の気持ち、読者の意見について取り上げている。</p>	<p>○きまりやマナーを守ろう 「家のパソコンで」 ・父のパソコンを使用する際のルールを守らずゲームをし、警告と共にフリーズさせてしまったエピソードを題材に、インターネットの便利さと危険性について取り上げている。</p>	<p>○自由に生きるには 「アップするの？」 ・友達と一緒に写った写真をSNSにアップすることを友達に嫌がられたり、自身がアップされて感じたりしたことを題材に、SNS上に写真を掲載することによる影響について取り上げている。</p>

【道徳】 肢体不自由・病弱

観点	● 体育的活動や身体表現を含む活動がある。
対象・方法	対象は、第1学年・第3学年・第5学年。役割演技や模倣など、身体の動きを必要としたり、体験的に学んだりすることができる教材や活動が含まれる。

	第1学年	第3学年	第5学年
東書	● こぐまのらっぱ ・演奏会に向けてこぐまがらっぱをふく練習をするが、うまく出来ず、ふくのをやめる場面を演じる活動がある。	該当なし	該当なし
教出	該当なし	該当なし	● 法やきまりを守って 「ルールを守る」 ・信号無視をする大人を見る子どもの側にいる「ぼく」や優先駐車場に止めようと言う「わたし」を演じる活動がある。
光村	該当なし	該当なし	該当なし
日文	● ぐっとふかめる 「あいさつのあるいちにち」 ・あいさつをする場面としない場面で役割を交代しながら演じる活動がある。	● ぐっと深める 「気づいていなかったこと」 ・雨の日に傘を開く場面を実際に演じて、気づいていなかったことを考える活動がある。	● 広い心で 「折れたタワー」 ・そうじの時間に図工で作った作品が壊れてしまう場面を演じて、気持ちを考える活動がある。
光文	● あんぜんにきをつけて 「あおしんごう」 ・横断歩道を渡る6コマ漫画を見て、安全に気をつけたことを発表する活動がある。 ● れいぎたたく 「スポーツとおじぎ」 ・おじぎをするとどんな気持ちになるか考えたり、礼儀正しい行動をした時のことをノートに書いたりする活動がある。	● きまりは何のため 「こまるのはだれ？これでもいいのかな？」 ・ボールを片付けていない場面から身の回りのきまりを探し、きまりを守るよさをノートに書く活動がある。	● きまりは何のため 「セルフジャッジ」 ・体育の授業や学級活動などでゲームを行い、実際にセルフジャッジする活動がある。
学研	● きもちのよいあいさつ 「あかるいあいさつ」 ・みんなで輪になり、順番に色々な挨拶をする活動がある。 ● しょうじきに 「金のおのぎんのおの」 ・かみさまと木こりが話す場面を演じる活動がある。 ● おもいやり 「ないちゃった」 ・年下の子とボールの取り合いになり、年下の子が転んで泣いてしまう場面から、どうしたらよかったのか劇を演じる活動がある。	該当なし	● 自由に生きるには 「うばわれた自由」 ・自由について、ガリユーとジェラルルの役を演じる活動がある。